滿洲日報
一月十八日發行

重要諸問題に關して首相、兩黨首意見一致
今期議會の推移を樂觀

【東京特電十八日發】齋藤首相は政民兩黨首との會見により大體政府と兩政黨との間に
一、滿洲國の健全なる發達のために協力する事
一、三五――六年の危機突破のために一致努力する事
一、內政問題、特に農村對策について政黨側の意見を尊重する事
一、議會政治の擁護及び政界の淨化に力める事
等において原則的に意見の一致を見た事を確認し得た、唯兩黨の內部には少壯派が可成り强硬な態度を執る事を豫想され、政友會の幹部は豫じめ質問の範圍を拘束せぬ事にしたが、黨の態度は休會明け劈頭、床次氏を登壇せしめる事で大體推測する事が出來るので、結局多少の波瀾はあつても豫算案その他重要法律案は通過を豫想され、唯選擧法改正案は樞府の審議が手間取る關係からその運命が疑問視される程度である

陸軍の兵力增加考慮
軍務局で軍革研究に着手

【東京十八日發國通】陸軍では曩に南陸相當時軍制調査委員會において決定し軍事參議會の諮問を經たる軍制改革案が滿洲事變の勃發により編成及び師團管區に一時的にもせよ大なる變革動搖を與へる事は不利であるためその實施を中止してゐたが、然し事變以來時局兵備改善費を要求して在滿兵力の充實、豫備教育の實施、緊急を要する諸制度の改善、作戰資材の整備は軍制改革案以上の整備を實施し得たが、その他については近く滿洲事變の一段落を待つて調査會を設けて再審議する必要あるため今回軍務局において南陸相當時の軍制改革案と時局兵器改善費によりて既に實施したものについて調査を開始した、從つてその調査の結果を俟つて右の次第を委曲上聞に達したる上、南陸相當時の軍革案は一時打切り、更に機會を設けて日滿議定書の締結並に內外の情勢に適應する軍制改革の研究を行ふ事となつたが、この調査會においては若干の師團の增設若しくはこれに代る兵力の增加は陸軍首腦當局の意向からして當然考慮される事となるものと豫想されてゐる

外相の演說骨子
十九日の閣議に附議

【東京十八日發國通】議會において廣田外相の闡明すべき外交方針に關する演說草案は十九日の定例閣議に附議して最終的に決定する運びとなつたが、演說要旨は大體次の如き原則を列擧したものである
一、昨年三月二十七日通告せる聯盟脫退の理由を新に說明の後、詔書の御趣旨を想起再强調し
一、日本は聯盟脫退後と雖も國際平和增進のため各國と相互に友好關係を確保する用意を有するものなる事を言明する
一、各國が通商障碍を除去し日本と合理的通商協定締結に到達すべき事を希望す
一、次いで支那、アメリカ、ソウエート、イギリス等の諸國との個別的外交の方針に言及し
一、最後に孰れの第三國とも衡平の原則に從つて政治的に益々その親善友好關係を締結したき事を希求して已ます

陸軍所管事項質問
松村義一氏準備

【東京十八日發國通】前議會貴族院において五・一五事件の武器出所その他につき世人の望むところを突込んで質問した公正會の松村義一氏は、今議會では本會議で質問をなさす豫算委員會で荒木陸相の出席を待つて陸軍所管事項につき相當突込んだ質問をなす豫定で目下材料蒐集中である、同氏の質問は時節柄注目されてゐる

民政幹部會

【東京十八日發國通】民政黨では十七日午後本部に臨時幹部會を開き若槻總裁はじめ各幹部出席、總裁より齋藤首相との會見內容を報告したが、右報告中對外問題につき特に左の如く述べた
五相會議において內外の形勢特に外交問題については日本でだいぶ心配するものがあるけれども外交工作により一九三五、六年の危機は突破せねばならぬといふ事に閣僚の意見一致してゐると首相は說明したので、その危機の內容につき意見を交換した處首相と全然意見一致した

初代駐蘇米大使官邸敷地視察

米蘇國交回復と同時に初代駐蘇米國大使となつたブリット氏は兩國永年に亘る國交斷絕後とて先づ大使館を新築しなければならないのでその候補地物色の爲め極寒期に凍りついたモスクワ市內を見物の上大體モスクワ河畔の高臺をその敷地に選定した、寫眞は米國大使館所在地となるモスクワ河に臨む高臺を視察中のブリット大使（左）と米國國務省のケイト・メリル氏

豫備金爭奪戰猛烈
大藏省の査定方針嚴重

【東京特電十八日發】九年度の滿洲事件費豫備金二千萬圓の中、一千萬圓は海軍補充計畫の財源に振向けられたが、八年度の豫備金二千萬圓は未だその儘となつてゐるところ、年度末につれて陸軍から二千萬圓、海軍から一千萬圓、外務省五百萬圓を要求して差引一千五百萬圓の不足を告げてゐる、大藏當局は滿洲事件そのものが終末に近づいてゐる以上各省がそれ程經費不足を告げる理由なしとして嚴重査定を加へる方針であるが、この豫備金爭奪戰は九年度の殘額一千萬圓に對しても更に猛烈なものが豫想される

外務省調査部課長

【東京十八日發國通】外務省調査部は本年早々より調査事務を執りつゝあつたところ、十七日五分科の課長の事務擔當は左の如く決定した

第一課長兼第二課長　水澤孝策
第三課長　宮川船夫
第四課長　加藤三郎
第五課長　山形清

宮川船夫氏は大使館二等書記官で曾て蘇聯邦に長らく駐在し、川上ヨッフエ日露交渉當時には大いに活躍して手腕を認められたが、今回調査部の第三課長になつたのは三課が歐洲關係とはいふものゝその重心を對蘇外交に置いてゐるに鑑み同氏の拔擢起用となつたものである

滿洲國財政整備の根本方針確立
近く調査委員會設立

【新京十八日發國通】滿洲國政府では建國以來國民大衆の負擔輕減福利增進を目標に着々として中央地方財政の準備改革に努めつゝあるが、國內產業開發に伴ふ今後の財政大綱を確立すべく近く政府最高首腦部を網羅せる財政調査委員會が組織される事となつたが、滿洲國の財政整備根本方針は左の如きものである

財政整備
一、稅制度の中央集權を圖る
二、徵稅機關を整備し一縣一稅捐局主義を實現す
三、國稅並に地方稅の合理的根本改正を斷行し國民負擔の均衡を計り舊政權時代の租稅政策の弊風を完全に一掃す

金融幣制統制
一、本年六月末日迄に舊紙幣並に全滿紙帖の回收を完了し中銀國幣の流通擴大を圖る
二、日滿金融統制上の懸案となつてゐる諸問題の根本的解決を圖る
三、庶民金融機關の統制更にその圓滑なる運用を期するため農商工金融機關として資本金一千萬圓の興業銀行を設立し又金融組合制度を樹立し一縣一組合設立案により三ケ年計畫で全滿二百の金融組合設立に着手する

英總領事館を新京に開設

大連駐在英國外交官邊の言によると英國政府は滿洲國政府と折衝の上近く新京に總領事館を開設すべく準備を進めてゐる、開設と同時に從來支那駐劄英國公使館の監督下にあつた滿洲國內の總領事館領事館は東京英國大使館の監督下に移されることゝなつた、開設さるべき新京總領事館は現奉天總領事館を新京に移し奉天は單に領事館を存置することゝならう、なほ英國政府がこの擧に出づることは滿洲國への通商進出を企圖するものであつて、滿洲國承認の前提として注目されてゐる

井上電々部長

滿洲電信電話會社井上總務部長は十九日朝飛行機にて上京するが、用件は拓務、遞信兩當局との所屬事務打合せや滿洲國大典記念放送打合せなどである、なほ來月十日頃歸任の豫定

支那の心臟部を縱斷 蘇聯宿願の海港獲得
共產軍の勢力愈々擴大

【上海特電十八日發】福建人民政府の潰滅とともに共產軍及び第三黨の有力分子は漳州に逃れて人民政府の再建に着手羅炳輝軍を中心に福建軍の敗兵及び舊十九路軍の一部を收容して共產軍との連絡につとめてゐるが、人民政府の潰滅は共產軍の勢力を增大し今や廈門對岸の海澄以南廣東省境にいたる區域は完全に共產化してゐる、かくて共產軍の勢力は新疆、甘肅、四川、湖北、湖南、江西を經て福建に通じ、支那の心臟部を大縱斷するにいたり多年ソ聯の宿願たる海港を得るにいたつたことは注目すべきである

農事試驗場官制
滿洲國敎令で公布

【新京特電十八日發】滿洲國產業の大宗たる農業の開發助成にはこれが試驗機關を國內樞要の各地に設置し氣候風土等それ／＼異る地方的狀態に應じて特殊の試驗研究をなすの必要はあるが、かゝる完備を早急に實現することは財政上その他の關係から困難な事情にあり、從つて取敢ず北滿穀倉の中心地たる克山農事試驗場を設置することに決定し、政府では敎令第三號を以て十八日左の如く農事試驗場官制を公布した

農事試驗場官制

第一條　農事試驗場は實業部總長の管理に屬し左の事務を掌る
一、農作物の改良增殖に關する試驗及調査
二、農產物の加工製造に關する試驗及調査
三、農作物病虫害の豫防及制遏に關する試驗及調査
四、土壤及肥料の改良に關する試驗及調査
五、優良種苗種畜の育成
六、農業實習生及見習生の養成

第二條　農事試驗場に左の職員を置く
場長
技正　二人　薦任
屬官　一人　委任
技士　四人　委任

第三條　場長は技正を以て之に充つ實業部總長の指揮監督を承け場務を綜理し所屬職員を指揮監督す
第四條　技正は場長たる者を除くの外上官の命を承け技術を掌る
第五條　屬官は上官の指揮を承け庶務に從事す
第六條　技士は上官の指揮を承け技術に從事す
第七條　農事試驗場の名稱及位置は實業部總長之を定む

附則
本令は公布の日より之を施行す

人事

▲井出治氏（元陸軍主計總監）十八日入港うらる丸にて來滿
▲佐藤恕一氏（彌生會理事）同上
▲清水章一氏（大阪商運常務）同上
▲滿洲電々會社新入社員一行十五名　同上

蛇角

今曉北鐵三ケ所に同時に鐵道爆破事件起る。
◇
北鐵交渉再開を目前に控へて、この不祥事、所謂赤大根從業員の重大陰謀なら、此際徹底的に引き拔いて膺懲せよ。
◇
福建事件で漁父の利を占めた共產軍、遂に宿願の海港を獲得。
◇
福建政府を鎧袖一觸、得意の南京政府も共產軍に對する經濟封鎖政策に敗れて悲鳴。
◇
見事映樂館の蓋をあけさせた大連署、今度は兩派の興行屆を受理。
◇
鮮かなお手際を喝采したいが、プリズマテック・スクリーン（同時に二つの映畫が寫る）がお手許にありますればネ……。

1935.6年を語る座談會（十六）
危機果して來るか見透しと對策
芳澤謙吉氏の意見

芳澤　大正十年のワシントン軍縮會議の結果出來た條約には、この條約は一九三六年の末日から二年以前に廢止又は改訂の通告をなすにあらざれば、その後依然效力を存續して、之れを廢止又は改訂せしめんとせば、豫じめ二年前にその旨を通告すべしと規定してあるから、一九三四年十二月末日までに廢止又は改訂の通告をなすにあらざれば該條約は依然效力を存續する筈になつてゐる、又昭和五年のロンドン會議で締結された軍縮條約には、一九三五年に軍縮會議を開くといふことになつて居る結果明年は是非共軍縮會議が開催せられる

然るに帝國海軍はワシントン條約及びロンドン條約の兵力量は日本において滿足して居らぬといふ態度を聲明して居る次第であるから、一九三五年の軍縮會議においては、英米側と日本との間に直に意見の一致するやうなことのないことは明かである

之に加ふるに昨年三月二十七日日本は聯盟の脫退を宣言したのであるが、愈々脫退が確定するのは二年の後であるから、即ち一九三五年三月二十七日に、名實共に日本が聯盟を脫退することになるのであるから、軍縮條約の既定の點と此の點と二つの點より、一九三五年、六年の危機といふやうな言葉が用ひらるゝ次第であると考へるのである

×

實はこの危機なる言葉について果して日本は非常な危機に襲はるるかどうであるかといふことは、これが即ち世人の最も知りたいと思ふ點であらう

第一に軍縮條約の結果について考ふるに、一九三五年の軍縮會議において、日本と英米側との間に議論が一致するかしないかと考へて見るに、無論會議の少くとも最初の部分に於ては、議論は一致しなからうと思ふ、而して議論が闘はされた結果、纏まることもあるし、又議論が闘はされた結果、纏まらないこともある、纏まらない場合において直に戰爭になるかといふに、必ずしもさうでない

例へば現に昨年來やつて居る各國の軍縮會議は、既に二年近く會議を開いて居るが、未だに議論が纏らないのみならず、會議は殆んど假死狀態に陷つて居る

しかし戰爭は開かれない、尤もこの一九三五年の軍縮會議は一昨年來開かれて居る一般軍縮會議よりは、勿論その性質においても一層日本にとつては重要であり、議論が尖銳化することは明かである、しかし議論が纏らないからといつて直ぐに戰爭にはならぬだらうと思ふ、若し新たに軍縮條約が出來ないといふことになれば、各國はその自主權に基いて國防計畫をどし／＼進捗するやうになるのであるから各國はそれ／＼その財力に應じて自由に建艦計畫を進め得ることになる、英國でも日本でも米國でもフランスでも、それ／＼自分の思ふまゝに造艦をやるに相違ない、詰り建艦競爭といふことになる

この建艦競爭といふことは、結局國際間の空氣を惡化して、その結果大戰爭になる可能性はあるに相違ない、先づ建艦競爭の模樣も見なければならぬけれども、建艦競爭をやつたからといつて直に戰爭になるといふことは斷言は出來ない、ロンドン條約の出來る前やワシントン條約の出來る前と同じ狀態と見なければならぬ

×

第二に國際聯盟の脫退が名實共に一九三五年三月二十七日に行はれるとすると、その場合にどうなるかと考へて見るに、國際聯盟は日本の脫退通告以來、聯盟自體が非常な窮地に陷つて居る

現にドイツもその後脫退の通告をなして居る、而して聯盟自體の機構をどうかしなければならぬといふ話が、ヨーロッパ諸國の政府の綱領に上つて居るやうである、現にイタリーの先般のファッシストの大會において聯盟の根本的機構の改革を決議して居る、さうしてこの改革を條件としてイタリーは依然として聯盟に居殘つてゐるとにするといふ聲明をしたやうな次第であつて、聯盟は今日の處、その機能が餘程衰境に陷つて居る、のみならず、米國もロシアも聯盟に加はつて居らぬといふやうな次第であつて、旁々一九三五年三月二十七日になつて、日本が名實共に聯盟を脫退することになつたからと云つて、對聯盟の關係においては、僕は日本の對外關係において大した影響があるとは思はない

つまり一九三五・六年の危機といふことは軍縮會議の模樣如何のみに繫つて居ると思ふのである、而してその軍縮會議の形勢を今日から豫想して見れば、先づ大體前記のやうに思はるゝのである

×

その次に危機に對する對策如何といふ御質問であるが、危機の意味が上記の如くであるとすれば、對策も亦之に依つて決る譯であつて、新聞の報道によれば、廣田外相は一九三五・六年の危機に對して米國と豫備交渉をやつて、之を以て右の危機に對する準備工作としやうといふ考へだといふ話であるが、之について米國のシカゴの新聞は「左樣な豫備交渉をやるよりも何もやらない方が得策である」といふやうな論評をしたといふことも日本の新聞に現れて居るのであつて、僕は日本政府が果して米國に對して豫備交渉をやることに決めたか、どうかも知らず、又米國政府がこれに對して如何なる態度を執るかといふことも知らないのであるから、日本政府の方針なるものは分らないけれども、若し戰爭が勃發するといふならばその覺悟で行かなければならぬが只今の處はその點については勿論はつきりと何人も豫斷することは出來ないだらうと思ふ

して見れば今日の處は日本なり米國なり、それ／＼會議に臨むまでに完全なる交渉準備を遂げ置くことが必要であつて、同時に日本は勿論他の關係國も、それ／＼條約の範圍內において軍艦を建造する自由の權利を有つて居るのであるから、軍艦の建造は勿論差支ないのであつて、現に日本もそれをやることになつて居るし、又米國においても條約の範圍內において、造艦計畫を立てゝ居るといふことが新聞にも現れて居る

この國防の充實は勿論必要なことであるから、國防の充實を一方においてやり、さうして他面交渉の準備をやるといふ廣田外相の所謂對米交渉なるものは、一九三五年の會議において日米間に意見の相違を見ないやうに準備して置くといふことならば、それは結構なことであるが、今日の處日米間に此種の話が今から果して纏まるかどうかといふことは吾々も確信は出來ないと思ふ（寫眞は芳澤氏）

國際聯盟委員に姉崎、鶴見兩博士
聯盟理事會が選任

【東京特電十八日發】ジュネーヴ十七日發電報によれば聯盟理事會は國際學術協力委員會の日本側委員として田中館愛橘博士の後任に東京帝國大學教授姉崎正治博士を任命した、任期は五ケ年である、又保健委員には醫學博士鶴見三三氏が再選された
（寫眞は姉崎（上）鶴見兩氏）

號外發行　十七日北鐵における國際列車顚覆事件に關し號外を發行しました

生活の虹（17）
菊池寛作
志村立美畫

愛に近し（一）

妹に噂はれゝば、噂はれるほど子爵は綾子のことを考へてゐた。

何と云ふ素直な正しい、しかも氣品の豐な少女であらう。純眞そのもので、聰明そのもので、しとやかで、氣取つてゐず、志操堅固で、つゝましやかで、人間の珠玉と云ふ氣がして來た。それに比べると、妹など容貌だけは高雅であるが、する事爲すこと、浮薄で輕率で、やさしみがなく……。

そんな風に、兄が心の中で自分の棚おろしをしてゐるとは知らず

――典子は、オレンヂエードのストローを、指にくる／＼捲いて、パチッと音をさせながら

「ねえ。お兄さん、先刻芙美子さんに電話かけたのよ。すぐ、いらつしやいつて！」

と、云つた。

「なぜさ」

と、兄は不承げに云つた。

「だつて、あの方お兄さんに會はしてくれつて、おつしやるんですもの」

「餘計な事をするね」

兄は、苦笑しながら、ボーイが運んで來た紅茶に、砂糖を入れた。

芙美子と云ふのは、三井合名の重役の娘で、典子と學習院時代のお友達であるが、妹の關係で、子爵と二三回會つてゐる。

「ねえ。芙美子さんが來たら、三人で邦樂座へ行かない？」

「もう、そんなプログラムまで定めてゐるのかい」

「え、さうよ。昨日、芙美子さんの家へ行つて、すつかり定めちやつたの」

子爵は、芙美子を美しいとは思つてゐた。また、妹などよりは、すーつと溫和しく、つゝましやかで、ある程度の好意は持つてゐた

「ねえ。お兄さん、貧乏人の娘さか、ブルジョアの娘さ、どちらがいゝか、比べて御覽になるといゝわ。あんな金屬性の籠みたいな中に入つてゐるから、どんな女の子でも一寸可憐に見えるのよ」

と、典子は、まだエレヴエーターガールを眼の敵にしてゐた。

子爵はそれには何も答へないでゐると

「女事務員が、必要なのなら、芙美子さんだつて、きつと欣んでなるわ」

「馬鹿を云ひなさい！あんなお金持の娘に、そんな事が出來るか」

「しようと思へば出來ますわ。芙美子さんは、お兄さんの爲なら、女事務員にだつて、よろこんでなるわ。おほゝゝ」

典子は、意味ありげに、笑ひこけた。

また典子の笑ひの止まない裡に、噂の主は、濃い瑠璃色の地に、薄黃で、近代化された菊花模樣の出てゐる着物に、朽葉色の無地の羽織を着た長身の姿を、階段の所に現はしてゐた。

國際列車顚覆燒失で死傷者四十餘名

旅客は救援列車でチチハルへ

邦人重傷者は三名

【ハルビン十八日發國通】その後の情報によれば小蒿子驛附近の國際列車顚覆事件による死傷者左の如し

一、重傷　滿洲里市政局長孟憲惠、國際運輸會社海拉爾出張所長野澤金太郎、三井物産ハルビン支店員山田順造、外輕傷一名

一、外國人負傷者　ドイツ人一名、ロシア人二名、滿人二名

一、即死者　ロシア人男女二名、滿人二名

その他輕傷者約三十名の見込みであるが、右の椿事により鮮血に浸つた客車の破片は附近に散亂し現場は二眼と見られぬ慘澹たる光景を呈してゐる、尚生存せる旅客は救援列車に收容され十八日午前六時頃現場よりチチハルに引返して來たが頻々たる列車事故により歐亞連絡旅客は非常な不安に驅られてゐる

【ハルビン十八日發至急報】十七日夜の北鐵西部線に於ける遭難列車の邦人乘客中中井航空少佐、國際ハイラル支店長野澤金太郎、三井物産社員山田順造氏は重傷を負ひ救護車に收容された

山田三井社員の手荷物掠奪

野澤氏は前額部負傷

三井物産ハルビン出張所十八日發大連支店着電によれば、山田順造氏は齊克線大豆買付のためチチハルに向け列車にて出張の所昂々溪附近にて列車（機關車、一、二等混合車一輛、三等車七輛）脱線顚覆山田氏は後頭部打撲傷、兩臂の内側負傷し元氣なし、國際の世話にてチチハル日本人病院に收容手配した、手荷物全部掠奪された、十九日飛行機にてチチハルに出張させる、また國際運輸チチハル支店十九日發本社着電によれば野澤ハイラル出張所長は前額部負傷出血ひどきも生命に別條なし【寫眞は野澤氏】

帝政請願を北陵に詣で祈願

奉天市民建白書決議

【奉天特電十八日發】全滿的に擴大されつゝある溥儀執政の皇帝推戴運動に對し奉天協和會では午後一時より市公署において市民大會を開き建白書を決議し鄭總理に提出するが奉天正義團では十八日午前十時團員三百名が團本部に集合二列隊を組み縣公署を訪問溥儀執政皇帝推戴に關する請願の決議文を提出し、了つて一同北陵に詣で陵前に帝政請願の祈願を爲した

建白文

【奉天特電十八日發】奉天協和會主催の帝政請願奉天市民大會の建白文は左の如くである

溥儀執政即位せられ以て帝政を實施し國家の基礎を磐石の安きに置かれんことを希ふ

右奉天市民大會の決議により謹みて建白す

高波、牧野將軍

【東京十八日發國通】高波祐治少將並に牧野正廸少將は十八日午前十時半宮中に參内、表御座所にて天皇陛下に拜謁仰附けられそれぞれ在滿中の任務を奏上種々御慰勞の御言葉賜り御前退下したが、高波、牧野兩少將に對し本日それぞれ御紋章附銀花瓶一個及び金一封御下賜あらせられた

船舶檢疫錨區

大連港出入船舶は最近にいたり漸增の趨勢にあるが入港船中には沖待檢疫錨區を無視してたまま航路筋に悠々とアンカーを下してゐる船舶を見受けるが、右は大連港則に違反するのみでなく海上交通安全策の上からも非難されるところで、海務局としては將來檢疫錨地外において投錨してゐた船舶に對しては檢疫順序を後廻しにする方針をとりこれら船舶の惡習慣を清算する事になり、その旨十八日附海務局名をもつて各船舶業者に通達するところあつた

日滿無線電話一通話八圓

市內電話同樣に明瞭

【東京特電十七日發】國際電話會社に依る海外無線電話はこの四月から實施されることゝなり、遞信省において細密に查定中で二月中に認可の指令あるものと見られるが、同社の通話業務規定は目下遞信省の手許にあり、同社は大體滿洲及び臺灣への通話に重點を置き、滿洲方面とは電々會社と連絡をとることゝして目下具體的折衝中である、一般の料金は臺灣滿洲共大體八圓であつてヨーロッパ八十圓、アメリカ七十圓といふ頗る高價のもの だ、テストは既に幾度も行はれたが滿洲臺灣等は市內電話と殆ど變らぬ明瞭さであると

大連氷上選手權大會を開催

購買會事件の控訴公判開廷

蓋をあけた映樂館兩派遂に對立

吉田氏側からも興行屆を提出

大連署で屆出受理

活動常設館映樂館の營業權を繞る長、吉田兩氏の紛爭は所轄大連署が和解の提議として休館命令まで出し舊臘來寺田署長が調停に乘り出し鋭意妥協勸告に努めつゝあつたが、今日に至るも妥協の曙光すら見えず兩者の紛爭は逐日尖銳化するばかりで遂に寺田署長もサジを投げ調停から手を引くに至つたので、長氏側では朝刊所報の如く篠原豐彦氏名義で十七日附興行屆を提出、突如開館の戰法に出で同夜二十日ぶりで十錢興行で蓋を開けた、この結果吉田氏側の態度を注目されてゐたが、十八日午前十時吉田氏は香川義忠氏名義で興行屆を大連署に提出、俄然對抗的戰術に出るに至つた、しかし上映プロはマキノプロダクションの現代劇「南極に立つ女」八卷と時代劇「呑龍大論戰」十一卷を組み十錢興行で斷然映樂館で興行すると敦圍いてをり茲に一館に二人の經營者が現れ上映を爭ふといふ奇觀を呈し、事こゝに至つた以上血の雨を降らさゞれば問題の解決は不可能と見られ、事態は休館前と何等異らぬ險惡な形勢に逆轉するに至つた、而して大連署保安係では興行は屆出主義であり、何人が興行屆を提出するも之を拒む理由なしとし長、吉田兩氏の屆出を受理したが、萬一暴行沙汰ともなれば夫々件として檢擧する方針であると聲明してをり成行きはいよいよ注目されてゐる、なほ書間興行に長氏側で豫定通り興行してゐる

血の雨が降れば刑事問題で處理

調停から手を引き署長語る

右に就き寺田大連署長は語る

警察としては事こゝに至らしめまいと思ひ、昨年末以來双方妥協さすべく隨分骨を折つたが如何にしても當事者で妥協せぬので遂に調停から手を引いた、根本問題の解決には双方贊成してゐるが香川、五泉といふ關係者が奧地に旅行してなかなか歸連せず、これもはかばかしく進まないし、徒らに休館してゐる時は警察力で押つけてゐると誤解やデマが飛んでゐるので、この際當業者の自由意志によりより外はないと思ふそこで吉田双方から興行屆があれば警察は双方共に受理する、一館二個の映畫を上映することは國際問題として出來ぬことであるがこの點は長と吉田とが何等かの妥協點を發見して經營するであらう、もし暴力沙汰になれば……

第四埠頭築造の認可を當局躊躇

羅津港の將來を考慮

輸入貨物の激增から滿鐵大連埠頭は未曾有の混雜を來し殊に輸入貨物の埠頭收容能力は輸出貨物に比し

約四倍の

容積を必要とするため鐵道部では大連埠頭設備の改善には全く四苦八苦の態で、既報の諸事業以外現在第一埠頭にあるカーダンパーを取外して同所に野積場および岸壁を造ることゝなり、この工事は近日中に着手一日も早く完成を急いで輸入貨物の輻湊に備へることになつてゐるが、俄然滿鐵鐵道部が輸入港として大連港の能力を完全に發揮する必要から工費四百萬圓を計上して計畫した第四埠頭築造工事が拓務省の查定に引つかゝりその前途を危まれるの狀態に立至つた、拓務省が本計畫に未だ認可を與へない原因は將來の羅津港完成を考慮しての結果と見られてゐるが、鐵道部としてはこの點に關しても充分

統計的に

その結果をのうへ計畫したもので、これに對する資料を充分に取揃へて……近く更に竹中理事の許に資料提供のうへ原案通過に努める模樣である、從つて同部としては充分說明をなせば原案通過は可能であると樂觀してゐるが、何れにしてもその成行は各方面から重視されてゐる、右につき清水鐵道部……は語る

その話は聞いてゐないが、決して拓務省も積極的に反對してゐるのではないだらう、鐵道部としては充分調查のうへ立案したもので是非共實現するつもりであり資料も充分に送つてあるからそのうちに認可になると思ふ

けさ遺骨凱旋慰靈祭

北滿討匪行に從軍して、悲壯な戰死を遂げた步兵曹長榊原德松氏及び吉會線磐山において戰死した滿洲國軍松本少尉以下六名の英靈は木藤步兵曹長以下の寧領者に守られて十八日午前七時着驛直ちに埠頭祭壇に安置されて八時半より市主催の下にしめやかに慰靈祭が執行され、同十時出帆のあめりか丸にて官民多數の見送裡に一路故山へ【寫眞は慰靈祭】

準頭待合所暖かくなる

準頭の新通路

惡道に適する車體の改良

けさ大石橋出發に際して工大自動車隊語る

灣內航路にまた波瀾起るか

各關係方面では憂慮

急停車で御難

「泥棒」と「未亡人」

ホテル泊りの御道樂

長崎鹿兒島行 千歲丸

日本郵船大連出張所

千歲丸初入港

日滿電報復舊

港の女

度が過ぎる

水上署で對策

大相撲八日目取組

蘇聯飛行機また越境飛翔す

滿洲國で詳細調查中

今日の小洋相場（十九日）

天氣予報

末松氏負傷

南蠻彩船 (16)

鈴木氏亨作 / 布施長春畫

吹けよ戀風 (五)

座敷に歸つて來た、紀州熊野の蜜柑大盡と名乘る嫖客は、怒つたそぶりも見せず、別に氣色ばんだ樣子もなく、平靜な態度で、供の若い侍と向ひ合つて杯を傾けてゐる。

「私も、いろ〳〵な女にかゝり合つたが、楓と云ふ女は變り者ぢやあるとあゝも激しいものか、だが若い女の心と云ふものは、思ひ詰めれてこそ女と云ふものゝ命があると云ふものぢや。面白いのう、讃岐──いや讃岐氏！」

と、ひとり興がつてゐる。

「われ〳〵田舎者には、都に住む女の心意氣などは解りませぬが、左樣に熱烈なものであるとしますれば、ちと拙者なども肖りたいもので御座いますのう！」

讃岐氏と云はれた若侍、解らぬながらも合槌を打つた。

どうやらこの若侍、亞禮奈を奪つて逃げた讃岐の小平次らしい。

花車の淡路は、羅ものゝ袖を捲くり上げて、銀の銚子で酒をすゝめてゐる。

「太夫は、ほんとにどうしたのでせう。こんなことは滅多にないのですが……妾にも、何がなんだか解らないのでございますよ」

「人間、蟲の居どころのよい時もあれば、惡い時もある。海の上だつて、いつも暴風とばかりは決つたものでない。希には靜かな海の上を行くやうな平穩な日もある。楓も、今夜は蟲のゐどころが惡いのだらう。心配せえでもよいわい」

大盡は、意外に、洒々落々たるものだ。

「御大盡のやうに、さう仰しやつて下さると、妾たちは、どんなに助かるかしれません……ですが彼なんて御座いますよ。呂宋樣の入幡船が堺の港に入つてくると、太夫はどうしたのか、あんなに我儘になるのです。どうかお氣にかけないで下さい」

「呂宋の入幡船！」

二人の顏色は微と變つた。

だが、淡路は、そんなことは少しも知らずにゐた。彼女には、二人の嫖客の和かな顏しか映じなかつた。

勿論、淡路にそれと悟られる樣な二人はうつけ者でもなかつた。

「いや、かやうな艶つぽい女こそ、酒の肴になると云ふものだよ」

大盡は、わざとらしい、高らかな笑ひを上げた。

何處か庭の隅の方で悲しげな、か細い、蟲の鳴く聲がした。

「夜の更けるのも知らずにゐた。小平次、そろそろ歸るといたさうか」

「太夫の蟻も過ぎたで御座らう──大盡、御歸館となされますかな」

「楓のわがまゝて、夜の更けるのも知らずにゐた。小平次、そろそろ歸るといたさうか」

「また、およろしう御座いませうそのうちには太夫の氣も鎭まるでせうから……」

「そのうちに、また參つて色よい返事を聞くとしよう、アッハッハ……」

熊野の大盡と、若い侍は、てんでそんなことは、問題でもないと云ふ風で廊下へ出た。

暗の廊下で、二人は互に見合はして、にんまりした。

「讃州、楓は心變りはせぬやうだのう」

「先生、之でこそ、參つた甲斐があると云ふもので御座いました」

熊野の蜜柑大盡と云ふのは、云ふまでもなく僞名、實は南靈堂坤齋。侍者の讃州は彩天丸の賭方讃岐の小平次だつた──二人はなんのために、高須の里の經師屋庄右衛門方の太夫、楓の心の動靜を探りに來たのだらう？

やがて、四つの蹤跡は、堺の町はづれ、百舌鳥村の出續き、追跡を極度に慌れながら──人跡も稀な深林地帶に向つて行くのだつた。

さつきからたゞ一人、部屋に殘された楓は、淚に洗はれた黒い睫毛を、行燈の灯に背けて、ひとりもの思ひに沈んでゐる──いつの間にか彼女は重い惱みにつかれたか、すやすやと眠りに入つた。

◇◇春の目醒め◇◇ 「青春街」に次ぐ村田實監督の新興入社第二回作品で中野英治、高田稔の主演で濱本浩の原作「二人の親友」を小林宗吉と村田監督が共同脚色したものである(映樂館上映中)

開館した映樂館 本格的興行へ

突如十七日から開館した映樂館は同夜間興行より長氏側の手で蓋をあけ同夜は取敢ず再映十錢興行をなしたが、十八日より從前通り新興キネマ映畫を上映、番組は村田實監督中野英治主演「春の目醒め」及び阪妻プロ作品東隆史監督阪東妻三郎主演「浪人祭」で料金は永らく休館してゐたのでファンへ奉仕のため特に階下三十錢で公開すると

寺田署長談

寺田大連署長は左の如く語る

紛爭中の映樂館問題について兩方の當事者を呼び出した、實は香川氏が旅行中なのでその歸連を待ち問題解決の心算であつた然しながら長い間解決しないことは警察が權力を以て押へ長引かしてゐるやうに思はれては迷惑な話であり、警察としては公平に裁かうと思つてゐたが、玆に双方から興行屆が出されたのでこの興行屆に對して警察はどうかうはいはぬから君等の間で善處したまへといつたところ何一つ質問するところなく歸つて行きました、それで或は双方話合ひの上で開館するかも知れぬがこれに對し警察は干渉せぬ考へである

うわさ話

舊臘來休館中だつた映樂館の蓋があき長氏側は凱歌をあげて早速夜間興行から事務所は祝杯をあげ氣焔萬丈▲ところで今度の映樂館問題に對する大連署の執つた態度は終始一貫したところは偉いが、終始一貫したところが呆れる外なしさあつてはどうかと思ふ▲今更休館命令をしたとがないとはソラ聞エマセヌと世間は言ふだらうし▲誰が興行屆を出してもよろしいなんて興行が許可主義でなく屆出主義である位のことは先刻御承知の常識である▲しかし映樂館が昨日まであかなかつたことは何と言うても事實である▲結局あの休館で何が殘つたかといふことになれば一年中の唯一の書入時である正月興行が完全にベシヤンコにされたことだけである

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣金五錢 一ヶ月金一圓二十錢 郵税金十五錢
廣告料 普通一行金一圓三十錢 特別一行金二圓六十錢 場所指定二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

國家組織の變革 重大宣明を發表す

來る廿日午後四時の豫定

鄭國務總理より

【新京特電十八日發】滿洲國政府では三月一日の新國是制定の前に鄭國務總理の名に於て全國民に對し國家組織上の重大變革を行ふべき所以を明かにする聲明を二十日午後四時(日本時間五時東京にて同斷)を期し發表することに決定した(寫眞は鄭總理)

蘭花頓に芳しく 天の命斯人に降れ

執政教書と共に對外通告發出

三月一日の大典當日

【新京特電十八日發】滿洲國政府は來る二十日全國民に對し國務總理の名で新國是制度に關する重大聲明を發する事になつたが是は來る三月一日の建國二周年記念の佳日を卜し行はれる國家組織の變革が滿洲國の國是をいよいよ鞏固ならしめ東洋平和延いては世界平和を確保する上に重大意義を有する所以を明かにしたものであるなほ右に關する對外通告は執政教書、政府組織法その他關係法令などと共に三月一日の大典當日一齊に發表することになつた

門野重九郎氏御召

【東京十八日發國通】天皇陛下には十八日(木曜日)午後二時から國際經濟會議に我顧問として出席、更に日印會商豫備會議に盡力し、この程歸朝した門野重九郎氏を宮中御學問所に召され日英貿易の關係について御聽取あらせられた

皇帝推戴の宣言可決

奉天市民大會

【奉天特電十八日發】協和會地方局主催の溥儀執政皇帝推戴運動は豫期以上に大衆が參加し十八日盛大に行はれたが會場において滿場一致建白書を決議、左の宣言を可決した

宣言

滿洲國建國の使命は舊九・一八事件前に於る東北軍閥のあらゆる苛斂誅求を解除し公明にして仁德篤き溥儀執政を君主に推戴することであり、全滿五民族が王道政治の王者として衆庶瞻仰する執政を推戴することは飢饉に瀕したものが食を求むるが如きもので遼東の一角に輝く旭光に似てわが民衆の幸福はたゞに王道政治によつて世界に呼びかけることである、帝政氣運は三千萬民衆が突如として目覺めたものではなく古來上に皇帝を推戴してゐた習慣が然らしめた以外に何ものもなく溥儀執政は五族の共に戴くべき元首の資格を備へ全人民心を一にして帝政の一日も早からんことを希望して已まぬ次第である、奉天省全市民を代表してこゝに宣言す

比島獨立お流れ

議會受諾を表明せず

首席使節獨立建議書提出

【ワシントン十七日發國通】比島獨立法案は成立後一ケ年を經過し其の間フイリツピン議會が受諾を表明しないため遂に十七日を以て解消するに至つた、尤も米國政府は同法案が既に上下兩院を通過してゐるので何時にても大統領の權限を以て復活出來るとの見解を持してゐるものと解される、一方獨立法案修正のため、特にワシントンに乘込んだ比島使節首席上院議長ケソン氏は十七日ル大統領に對し比島獨立に關する建議書を提出した、右建議書の要旨次の如し

一、二年乃至三年以内に比島に獨立を許容す

一、但し獨立後も米國政府は比島に對し通商上特惠待遇を認めること

"フイリツピンを中立國とせよ"

米外交政策協會の報告書

【東京特電十八日發】某所着報に依ればアメリカの有力なる民間團體たる外交政策協會は十七日の報告書においてアメリカは東洋から手を引きその帝國主義を清算すべしとの意見を提唱して注目を惹いたその要旨は日本の目的とするところは滿洲及支那を包括する政治經濟ブロックの確立にある故にこれに對しアメリカとして執るべき態度は次の三つである

一、ヒリツピン及支那に於けるアメリカの現在の政治經濟的權利を完全に維持するためには海軍を條約限度まで擴張すると共に英國又はソウエートと同盟すること

二、日本と交渉してヒリツピンを中立國となし更に支那におけるアメリカの治外法權を放棄し駐屯部隊を撤收し國内に於ては東洋人排斥の法律を廢止すること

三、アメリカは國際平和機構の強化を圖ること

等であるが協會としては現在の情勢を以ては第二の方法がアメリカのニラの法則が國際關係に効力を及ぼし且つ平和を確保する上に論理的歸結であると信ずるといふてゐる

東郷元帥喉頭癌の疑ひ

【東京十八日發國通】東郷元帥は舊臘から喉頭癌の疑ひあり特に耳鼻咽喉科の專門醫帝大の増田博士並に安藤博士を聘して療養に努めてゐるが老齢の事とて頗る憂慮されてゐる

鮪罐詰に廉賣取締令適用

米の財務省

【東京特電十八日發】ワシントン來電によればアメリカ財務省關税局は十七日各税關に對しダンピング取締令を發したこの取締令は輸入品の中同種製品のアメリカにおける製産原價より安い場合發動を見るもので日本製品中電球及びゴム底靴はこれが適用を受ける筈でその他鮪、蟹の鑵詰及び下級毛布類についても國内當業者からその適用を要望されてゐる

米蘇復交論評感(上)

—及び兩國人的關係—

東京にて 一記者

新年號の諸雜誌は、米蘇國交回復の國際的意義殊にその日本に對する政治的影響をテーマとした評論を掲げてゐる、米蘇兩國がその國交回復の裏面において我國に對し如何なる決定を遂げたか?この問題は鼻の先で輕くあしらつてしまへばそれ迄だが、揣摩臆測を逞しうすれば、如何樣に重大な想定をも創り得るであらう。從つてこの問題は極めて重要な時事的、日程的國際政治評論のテーマたるを失はない。

さればこのテーマに就て外交官系の評論家、軍人系の評論家、學者系の評論家、操觚者系の評論家がそれぞれ批判の鎗をしごいてゐる。その中で筆者は操觚者系の評論を三、四種讀した。この範疇では米田實氏と稻原勝治氏が先づ双璧である。双璧といふ語弊があるかも知れないが兎に角その名のポピユラーな點において、まあジャーナリズム領域の兩橫綱である。

而もこの兩橫綱はそのテーマの取扱方法乃至態度において截然たる對照をなして居り稻原氏の方は事實、數字、資料を超越してその所論を展開し後者は史實、數字、資料の一片もおろそかにせず、その所念に集輯せる資料に基いて自己の斷定を作ることを特徴としてゐる。換言すれば前者は情勢を直感せんとし、後者はこれを分析せんとする。從つて前者は主觀的評論を代表し、後者は客觀的評論のタイプに屬する。それ故に前者には時として警拔な洞察があるがその據つて立つ根據が説述されてないので一抹の頼りなさを感ぜしめ、後者には遺漏なき事實の羅列はあるが、事態の裏面を摘發する洞察性の稀薄を憾ましめる。

☆

右の相異なる兩氏の特殊性は米蘇復交と日本なる問題を論ずるに當つてもよく現れてゐる。即ち稻原氏は世界知識新年號に寄せた一九三四年の國際政局展望中において、アメリカがロシアを承認したのはアメリカの對滿、對日政策であつて、アメリカは第一次ワシントン會議において所謂二十一箇條條約を事實上解消せしめた如く、第二次ワシントン會議において滿洲國を解消せしめんとし、その工作として米蘇復交を作爲したのである、さらば、ロシアの代表リトヴイノフはこの邊の消息を知らず、或は知つてゐるも重きを置かず意氣揚々としてワシントンに向ひ寧ろ悄然としてワシントンを引揚げたリトヴイノフのプログラムには米蘇不侵略條約を結びこれに我國を引つ張り込むこと、資本を米國から得て、その五ケ年計畫を完成することなどがあつたと思はれるが、これ等の希望は何れも水泡に歸した。米國としてはロシアを嗾つて我國を滿洲から追出すことには贊成であるけれども自ら手を出す事はイヤである、これは米國式である。

右の斷定は一見すると、如何にも大人つぼく如何にも突つ込んだ所があるやうで愉快である。然しこの斷定は果して事實に合致してゐるだらうか、果してリトヴイノフは子供の使の如く"悄然として"ワシントンを引揚げた"であらうか、恐ろしく疑問である。

☆

米田實氏は新年號の"支那"誌において同じく本年の國際政局發展を展望しその評論中において同樣に米蘇復交と對日關係を論じてゐるが、同氏は稻原氏に反し深き疑惑を以て問題に對處してゐる。

同氏は米蘇復交關係公文書第七部のソウエート政府が米國軍隊のシベリア出兵に對する損害要請を放棄したことを非常に重視して、毎もの如くこの問題に關する過去の經緯を詳説しリトヴイノフの米國新聞協會においてなした演説を引用しシベリア出兵當時におけるアメリカの態度を想起して"ところでロシアはこれ等の事情を利用し、米國こそ右の時期においてロシアのシベリア領土保全のため大いに援助せるものなるを高調しつゝある。否、これを高調して遂に米國のみに對しては出兵による損害の要償權を放棄する旨公言したのである。これ何の意味であるか言ふ迄もなくロシアが此の點を米國民に宣傳して、今後極東問題における米國の活動寧ろ米國のロシア支持を誘致し、即ち米蘇の一致的活動によつて、日本を威壓せんとするものに外ならぬのである。然らば米國は果して此のロシア側の策動に乘るであらうか、予はそれが簡單に行はれ得ざることを言明しつゝも、然もその成否如何が專ら本年即ち昭和九年度に於ける米蘇の外交の進みによつて回答を與へらるゝ可きものなるを容認せねばならぬのである"とやゝ複雜な表現を以て斷定してゐる。

中全會議開く

軍事統制案を提出か

【南京十八日發國通】第四中央全體會議は十九日に迫り中央政府は提案の整理を急ぎつゝあるが確聞するところに依れば蔣介石、汪精衛は一部西南派の主張を入れて全國の軍事統制案を政府案として提出するに決したが同案は全國を若干の軍區に分ち各區に長官一名を置き同長官は軍事委員會の指揮に依つて各該區における全軍隊の指揮訓練に當らしめ地方行政に對しては干渉せしめないといふので蔣、汪はこれに依つて西南派の口を封ずるとともに軍事委員會の權限を擴大せんとする巧妙なものである西南派が如何なる態度に出づるや興味を以て見られてゐる

蔡軍廈門へ前進

廣東軍一部と呼應

【上海特電十八日發】確報によれば蔡廷楷氏は同十九路軍の敗兵を集め泉州より、又廣東軍の二個師は福建南部より何れも廈門を目標として呼應して前進しつゝあるが、今後の形勢と福建政府推移は注目されてゐる

參謀長臺北へ

【臺北十八日發國通】本日基隆入港の商船で十九路軍唐參謀長以下九名は欒州への途次臺北に立寄つた

不死身の"法"は昂然

八割準備を恃みて

擧國一致金本位を維持

【東京特電十八日發】某所着報によればアメリカの新通貨政策に伴ふポンド、フランの動きが注目されてゐるがポンドはフランの關係を捨てゝドルに引摺られることは想像されない、ドルは平價を切下げられても依然不換紙幣であるから フランスは現在七十九パーセントの金準備を有し擧國一致金本位維持の熱意をもち 殊に現在の政治勢力は中產階級を基礎とするが故に平價切下げは容易に行はれないしてアメリカの新政策はフランに對して格別の動搖を與へる模樣がないといふ

對北鐵示威運動

中止方傳達を要請

ユ大使廣田外相訪問

【東京十八日發國通】ソウエート大使ユレニエフ氏は十八日午後四時半廣田外相を訪ひソ聯政府の訓電に基くものとして最近滿洲國における民衆の對北鐵示威運動はソ聯從業員に不安を興へてゐるから貴國政府より滿洲國に右運動の中止方を傳達されたい、然らざれば交渉再開も困難の立場に陷らうとの抗議傳達を要求したが之に對し廣田外相は滿洲國の示威運動云々とは如何なるものか不明だが純然たる國內問題で日本の關知すべき限りでないが北鐵交渉の再開されんとする折柄貴國の御趣旨は一應傳へようと答へ更に從業員釋放問題につき懇談、六時半會見を終つた

國民同盟の對議會策

不信任表明

【東京十八日發國通】國民同志會は午後二時より上野精養軒に黨大會を開催黨務報告と決議案を可決した安達總裁は齋藤內閣は農村對策に無策を暴露した、斯る內閣の編成したる豫算は協贊し得ぬと不信任の意を表明した

國政一新會

政友議員組織

【東京十八日發國通】政友會內の政治革新を目標とする有志代議士會は昨夜三縁亭で開催の結果國政一新會と命名するに決した主な世話人は船田中、木暮武太夫、太田政孝、宮脇長吉の各代議士である

玖馬のクーデター

大統領又更任

【ハバナ十七日發國通】サンマルチン大統領辭職後十六日前農相エビヤ氏が大統領に就任したがキユーバの政情は依然險惡で革命軍事委員會の實權を握るバチスタ大佐は十七日突如クーデターを斷行キユーバ政府を乘取つた

印度支那總督の死 佐藤大使弔問

【東京十八日發國通】去る十五日フランスに於て飛行機より墜落慘死した印度支那總督ピール・パスキエ氏の逝去を悼み佐藤駐佛大使は佛國政府に又平塚河內領事代理は印度支那當局に對し夫々日本政府の命を受け深甚の弔意を表した旨十八日外務省に報告があつた

滿鐵社債協議

【東京十八日發國通】滿鐵社債三千萬圓の發行條件決定のためシンジケート銀行代表者は十九日午前十一時より興業銀行に參集協議する筈

喰へない米を積む 積み場に惱む農林省

米穀統制法の皮肉な効果

【東京十八日發國通】さすがは瑞穂國でお米の洪水だ、されたお米の積み場がない、倉庫不足だといふ聲が最近全國的となつて來た、尤もこれは我々國民の食ふ米ではなく食ふことの出來ぬ米が多くなり過ぎた結果食ふべき米の置き場所がないといふ譯である

◇…といふのは政府が農村救濟に躍起となつて米相場を引き上ぐべく買込んで非消費品化したものゝ即ち米穀統制法で買入れたものがこれだ、農村を救ふためには主要消費品たる米の價格を引上げるのが一番とあつて四億圓の資金を用意して幾何でも持つて來い、買つてやるといふので昨年十一月開業したのが米穀統制法である、が以來今月まで二ケ月半に買入れた數量が四百萬石以上に達し統制法實施以前からの政府持米三百萬石を合して七百萬石以上の非消費性の米が全國の倉庫に藏められてゐるわけだが昭和八年度收穫量六千萬石といふ豐作から見て今後更に三、四百萬石は買はねばなるまいとみられてゐる

◇…なほ政府の買入値段が市價より高い關係から地方によると自家米まで賣つて了つたところもあり、お米の洪水といふいかにも瑞穂國らしい現象を呈してゐる、一面にはかう買込んで倉庫に藏ひ込まれては食ふ米が不足しないかと心配もされ米穀統制法は飛んだ皮肉な効果を現してゐる

日印通商條約起草委員會

【東京十八日發國通】在デリー澤田代表發電外務省着電に依れば、日印通商條約起草委員會は十六日開會起草文案を日本政府に請訓した結果に基く日本側の起草案提出へたと印度側は十七日中に案を纏め十九日迄に印度側對案を提出する旨答へた

兩院の論難

米穀統制失敗

【東京十八日發國通】最近米穀統制法が米價統制に無効な事が判明せんとする情勢に鑑み衆議院では一大論難おらんと觀られるが貴族院でも農林當局の見込違ひで後藤農相の責任だとて糾彈せんとしてゐる、即ち需給統制を伴はざる米價統制が失敗するは當然だとし形勢重大化しつゝある

林總裁

廿日東上

滿鐵林總裁は議會の開會期も迫つたので西脇秘書役帶同滿鐵關係諸問題に關し議會關係者と打合せをなすため二十日出帆のうらる丸で上京することになつた

福岡縣第四區補缺選擧

【福岡十八日發國通】福岡縣第四區補缺選擧の結果當選者左の通り

三二、六八九 末松偕一郎(民)
二一、七三五 林田操(政)

次點

二二、九七一 吉田安(國)

工業調査打合

關東廳調査課では十八日午前十時より廳內會議室に於て資源調査事務打合會を開催、民政署、海務局滿鐵各係員並に全滿警察署各係員關東廳側より御厨調査課長代理、井上技師其他三十餘名出席御厨課長の一場の挨拶あつたのち井上技師議長席に就き議案を進めたが內容は主として工業調査に關する打合せで午後四時散會した

アジア民族會議打合會

【神戸十八日發國通】全アジア民族會議は二月十一日大連ヤマトホテルに開催されるにつきその打合のため十七日夜神戸市北野町四丁目澤井邸に各代表者大川周三、石山滿、澤井文子、ヤーナの諸氏その他集會を催した

ガンヂス河溪一帶激震被害

【カルカツタ七日發國通】ヒマラヤ山麓からガンヂス河溪谷一帶を襲つた激震の被害はその後調査の結果死者二千人負傷者一萬人以上に及ぶが判明した

社説

北鐵不安と譲渡交涉
警備の嚴と交涉の急を要す

十七日には北鐵東部線及び西部線に於て列車事故があつた。東部線の方は午後三時三十分でホクラ發、ハルビン行の五〇一裝甲列車で、橫道河子東方五キロの地點。線路に裝置された爆藥破裂の爲である。幸に車輛の一部を破壞したのみで顚覆を免がれたが、尙石頭河子と小嶺子間に於ても同樣爆破裝置あるを事前に發見して事なきを得たのである。西部線におけるものは、ハルビン發滿洲里行の國際列車で、小蒿子附近の地點、豫じめ犬釘が拔かれてあつたものである。午後八時四十五分で、列車顚覆し、同時に火災を起したのは注意すべきである。酷寒の闇夜中に燒け出された多數乘客の困苦察するに餘りある。卽死者四名、重傷者九名、輕傷者約三十名に上る。

◇

近來北鐵線に於ける遭難事故は甚だ多い。滿鐵線は無論の事滿洲國鐵道諸線に於て、匪賊襲擊が漸次減少してゐるのに對照して注意すべきだ。北鐵線に於て、斯くの如く事故頻々たるは警備の不完全なると、從業員の注意の不足なるに由ることは察するに難からぬ。而してこれに乘じて事故を起すものは賊匪と赤匪であることはいふまでもないが、今度の事故の如きは、賊匪の所爲たる形跡を缺くが故に全然政治的といへば主として赤匪の所行であるが、或は北鐵讓渡交涉に不滿を懷くもの、所爲ならずやとも思はれ、甚しきは從業員自身が交涉を妨害せんが爲めに計畫せるものにあらずやとも推測されてゐる。

◇

原因が何にあるにせよ、行旅の安全は最も大切であるから、滿洲國は、鐵道の性質如何に拘らず、その警備を更に嚴重にせねばならぬ。治安に共同の責を負ふ我邦にありても亦これを嚴重にすべきだ。匪賊はこれを剿滅し、且つ加害防止法を嚴にすべく、赤匪の陰謀の如きは最も嚴重に取締るべきである。殊に從業員の行爲たる疑ひあれば司法權並に警察權を用ふべきは當然である。その根柢を檢索し、これを突き止めて、相當の處置を講ずべきである。思ふにロシア政府が、日滿と紛議を生ずるを避けんとし、北鐵讓渡交涉にも圓滿解決を希望してゐるのに赤匪又は北鐵從業員が、力めて事故を起さんとするは、私心に由るか又は事情の認識不足に因るものであるから、ロシア政府及び北鐵幹部に嚴重にこれを取締らんことを注意するが必要であらう。若し萬が一にも、政府なり官吏なり第三國際なりに聯絡ありとするならば、嚴重な國際問題となすべきである。

◇

何れにしても、行旅の安全第一を主眼と爲すべく、この第一目的に適應して萬事を處理すべきである。それにしても、滿洲國內において、性質を異にする鐵道の存在する事、ソ自身がすべての原因と爲るは爭ふべからざる事實である。而してそれが結局は日滿と蘇聯間の好ましからざる關係に推移すべきである。此事は早くから分り切つた

ここで、さればこそソ政府が讓渡を決意して自らの發意でその交涉を開き、滿洲國も之れに應じたわけである。然るにその交涉捗々しからざるが故に、更に事故を誘致することにもなる。

今やソ政府も一時の冷淡を飜意して取纏めに熱意を生じたものの如く、滿洲國も目下審理中なる背任北鐵重要從業員を釋放せんとして、讓渡問題解決も今一息といふ所まで漕ぎつけた今日である。滿蘇政府雙方が、この大局に着眼して、一日も早く此問題を解決し、行旅不安の根本原因を除去せんことを望まざるを得ない。

北鐵運賃値下げ運動刻々深化す
日滿蘇人の民衆大會

【ハルビン特電十八日發】北鐵運賃値下げに關する二十三日の民衆大會を目前に控へて早くも各方面に猛烈な運動が開始され十八日には平安座において十九日には華樂舞臺において滿人側の演說會、二十日には民會公會堂において日本側、同日商業俱樂部においてロシア側の大會が開かれる、なほ二十三日の民衆大會には地方農民五百名が參加し徒步にて市中を練り步く筈である

【ハルビン十八日發國通】ハルビン經濟團體は曩に北鐵運賃の引下同國幣建の一大デモを敢行し北鐵蘇聯側首腦部の反省を促すところあつたが何要領を得ないので滿人側は十八日劇場に集合し蘇聯側首腦部との會見內容を詳衆に報告すると共に蘇聯側幹部の一大彈劾演說大會を催し滿場息詰るやうな緊張した光景を呈した十九日は同樣の演說大會を唯一の滿人商業地たる傅家甸に於て行ひ又ロシア人側も來る二十日同樣の演說大會を開いて初志の貫徹を期することゝなつた斯くて今や右運動は最高潮に達した

舊正は危險線
奉天省城の慘況
農作物暴落の結果

【奉天特電十八日發】滿洲國側では舊習慣による舊正の決濟期が間近に迫つたが本年度は農作物暴落による農村の購買力衰頽の影響を受けて省城の各商店も取引は著るしく減退し決濟不能のものもあり舊正明けには相當閉店者もある模樣で現在省城に七千餘軒の商店があるが決濟不能の餘波を受けて經費節減のため使用店員の減員を行ふ店が大部分で正月明けにはこれら各商店員約三萬人に達する模樣で恐慌を來してゐる

運行單例外
小口扱など

【奉天特電十八日發】運行單の無い特産物の輸出は鐵道で受託發送せぬことになつてゐるが左の如き場合は執照がなくとも鐵道は取扱ふ

一、小口扱ひ 白米糯米及び粳石屑物で貫率四級及び五級適用のもの

一、日本(內地樺太朝鮮臺灣)及び關東州產粳石但し粳石稅の未納と認めたものは最寄りの稅捐局に注意すること

吉林全省縣參事官會議
好績を收めて終了

【吉林特電十八日發】十六日より三日間に亙つて開催された吉林全省縣參事官會議は十八日午後五時をもつて先づ閉會したが會議終了後熙省長は左の如く語つた

かれての懸案で參事官會議を開催したが豫期以上の好成績を收め實に滿足してゐるところである。今回の會議によつて充分の研究も出來また省としても少からず參考になることが多かつた。參事官の熱誠さには實に感謝した、將來きつとよくなるであらう、しかし憂慮する點は參事官中に未だ若いものが多數ある樣で地方に對する一般事情とか又は滿洲國の慣習など認識如何によつては執務上において少からず支障を來すもので參事官が積極的であり縣長が緩慢であるさきその間甚だしき意見の疎通を缺き感情的に走りはせぬかと思ふ、これは日滿融和の意味からして充分考へるべきことで事務遂行上においても圓滑を缺くものである、近く縣長會議を開きこの間融和協力して滿洲國のために貢獻するやう努力する覺悟である

外遊中
觀光局事務官
禁制地撮影で取調らる

【カニー(ニュージャージー州)十七日發國通】觀光局事務官高橋巖司氏並に鐵道省技師四名はハーゲンサツクメドウスの陸軍基地を撮影した廉でカニー警察署に拘引されたが取調の結果この點に關する嫌疑は晴れ十六日夜全部釋放された右邦人五名の旅券も移民局で取調の結果間違ひでない事が確實となつたが高橋事務官だけは自動車法違反の件があるので特に日本總領事の身許保證を受け自動車法違反で呼出されゝば何時でも出頭する事になつてゐる

滿洲語の更生提唱
建國一周年の國慶を機會に
開原にて 丘 邊 好 幸

(一)

新しき國生れて早や二歲、列國環視の中にすくすくと生育し、來る三月一日の建國二周年記念日をトして、帝史に燦たる盛典が三千萬民衆歡呼の前に擧げられんとして着々その準備が各方面に滲つて進められつゝあることは、日出度き極みであり、獨り滿洲國民のみの喜びではない、この大なる國慶を期として滿洲國の國礎いやが上にも安泰に、民福より增進し、更上層して見ざる理想鄕の建設が實現し、その建國當初よりの使命によりて、暗黑世界へ光明と希望とを與へるであらう、この重大なる時機に際して、筆者の熱望して止まない一事がある、それはこの滿洲古來の文化である處の滿洲語、滿洲文字の更生である、もとより筆者は淺學非才の一介の學徒、而もなほ且つ驅つて筆を執らしめたのはこの滿洲の地に生れ育ち咲いた固有の一本の草木をも愛し敬し得ることの文化に對する衷心からの憧憬の念さ、先人の遺功の埋もれて餘りに

新京見學
小八家子の女學生

【新京特電十八日發】既報京西の平和鄕小八家子の女學生十七名は十六日午後二時着京少憩の後新京高女における日滿交歡會に臨み午後四時半より川崎情報處長の招宴に出席し新京高女生と膝を交へて歡談午後七時からこの喜びを全國に向け放送したが十七日は午前九時半鄭總理を訪問し次で執政府を訪れ午後二時自動車で小八家子に歸つた

自由移民輔導協會發會式

【新京十八日發國通】滿洲水稻研究の權威萩原昌彥氏は日本農民の滿洲移住を輔導援助する機關の必要を痛感し、これが實現に奔走中のところ、在滿各機關の共鳴同意を得たのでこの程贊成者の諸氏連名で趣意書を發し自由移民輔導協會の設立準備全く成つたので愈々二月十一日奉天において發會式を擧げ、積極的活動を開始することになつた、滿洲移民輔導協會は本部を奉天に置き日本農民の移住を輔導援助するものである

ビールの洞門
輸出統制機關成立す
昨夏以來の懸案解決

【東京十八日發國通】ビール界の統制機關としては昨年夏帝國ビール輸出組合の創立により麒麟、大日本、櫻、壽屋の醸造會社並に輸出商、取扱店を網羅して輸出向けビールの統制を得たが內地向けは麒麟、大日本兩社のみで設立した帝國ビール共同販賣會社の手を通じ販賣統制に努めたるも櫻、壽屋側の値崩しから兎角圓滿を缺いてゐた、然るに此程櫻は共同販賣會社の決定せる價格統制に服する事に協定を取り結び殘る壽屋も大日本の壽屋鶴見工場買收談が(二百萬圓程度)近く解決を見るべく依つて茲にビール界は完全に統制が實現することになつた

對印綿布輸出統制
關東州は協定外
內地業者の滿洲進出に拍車

【東京特電十八日發】日印綿布協定に伴ひ關東州及び滿鐵附屬地を此の協定區域內に包含するや否やについて議論があつたが外務、拓務兩當局協議の結果この協定區域外とすることに意見の一致をみたので現在この地域にある內外棉滿洲紡績、滿洲紡等の各紡績會社は日印協定による本邦綿布輸出統制數量外に立つことゝなつた、これにより將來內地紡績會社は滿洲市場開發と相俟つて輸出關係を狙つて關東州及び滿鐵附屬地に進出する形勢となるであらう、たゞ印度側は日本側の右の解釋をそのまゝ承認するかどうかが疑問であるからその結果先年日佛協定において佛領印度支那の問題で別にくつたと同樣關東州及び地について別個の協定をなるにいたるかも知れない

滿鐵人事課主任東上
社員採用

藏相談の效果
株式活況
氣迷商狀を吹ッ飛ばす

【東京十八日發國通】米國の平價切下げに對しては一般氣迷ひ風情を生ずるに過ぎなかつたこれに對する十七日の高橋藏相の意思表示は我國においても國際情勢に對應して新平價政策方針を以て進むものと見られたため今朝の株式市場は著しく活氣を加へ殊に平價改訂の第一步と見られる產金保有が企圖されてゐるため產金株に對する買人氣は見るべきものあり三圓五十錢高の百三十圓四十錢と昨年十一月以來の高値を示し三菱礦業も六十錢高の百二十六圓六十錢と寄付いて八圓十錢と進みその他は新東二圓二十錢高、鐘紡二圓昂騰も寄付目立つたが新東は立會ぶり相當活況を示したとはいへ依然として產金株その他の活躍に牽制されてゐるかの振合ひであつた

十二月中賣上高
大連各市場

昭和八年十二月中における大連市設五小賣市場賣上高は四十四萬八千二百九十六圓にして前月に比し

大連市場小賣
八年中成績

八年度に於ける大連市設市場の賣上高は三百八十六萬...

日蓮宗の寒行
日出生

◇最近本欄で日蓮宗派のものゝ寒行について非難するものがあつたが、私は日蓮宗派のものではないけれど敢て彼等のために擁護する。

◇これらの寒行非難者がある意味において日蓮そのものには敬服してゐるやうであるが、私も同じくこれに尊敬の念を抱いてゐり、このためかこれらのものゝいふ「狂信者の團扇太鼓」の音には、私は何等痛痒を感じないばかりでなく寧ろ敬虔な氣持さへ覺える。

◇文字通りの寒行を彼等は朔風を衝き凍土を履んで精根をつくしてやつてゐる、その際には彼等の熱烈なる信仰心、始祖日蓮への飽くなき憧憬心が如實に現はれてゐる、己の信ずるものに心も捧げつくし何等なき無我の境地が彼等の姿である、この姿に向ひさいさ映えるが如き甚濃である。

◇元來佛教は消極的な陰教であるが、その中にあるやうだ、積極的に蓮宗は積極的な健康的ういふ觀念が寒行の如く產み出したものとみるの根強い信念、この永如何なる迫害、壓迫あ

大觀小觀

國幣發行高

市況
株式
特產
錢鈔
商品
奧地市況
市場電報
神戶特產
東京株式
大阪株式
大阪期米

家庭

戸外生活奬勵座談會（四）

瑠璃盤上に輝く酷寒の保健法

榮養不良は日光の不足から

細野 西岸さんのお話を伺ひまして洵に御尤もと思ひます、只今のお話によつて進んで戸外に出ると云ふことが、この不健康を救ふ方法であるが、それがどう云ふ理由であるかと云ふことは明確なお考へ方を得たと思ひます、つきましては戸外に出ると云ふことが吾々の健康を增進すると云ふことの第二段に移りまして今度は戸外生活への誘導方法と云ふものを主體として御高見を拝聽するのが適切ぢやないかと考へます、この第二段の點につきまして林田さんから一席拝聽致したいと思ひます

林田 私はたゞ強く強くといふ考へしかほか何もない、外へ出す方法としてどうするかといふと人間は面白い事か又得になることでなければなか／＼やらないのだから先づ外における面白い遊び場所を造ることと何か慾を充たすやうな催しをやらなければ駄目だ、それにはスケート場及び大連神社に參詣した者にスタンプを捺して懸賞付きで一等には欄の簞笥でもやるといふことをすれば皆慾の皮の突張つた者が多いのだから相當出ると思ふ、私は弱い人間を放つておいて健康な人間を益々強くするといふ主義だからあの大連病院に四百萬圓も金を出すなら運動施設に四百萬圓も出してもらひたいと思ふ、弱い人間は死ぬものなら仕様がないぢやないか、私は體力の最も優秀な人間を造ることを主義としてやつてゐる、今日の滿洲では各戸外に出るやうに誘ふには結局スケートをやらすのが一番良いことゝ思ふ、スケートで怪我をする心配などは氷の破目を始終手入することかその他よく注意さへすれば避けられるものだ（寫眞は林田氏）

細野 この以外に戸外に誘導する方法があつたら諸先生から伺ひたいが

林田 もう一つスケート場の掃除を各兒童にやらせ生徒に愛氷心を植付ける方法も一つぢやないかと思ふ、各自が箒を握り一米でも掃くと酷寒でも汗が出るし又一面勞働精神を教へる

牧 私ども乳兒を取扱ふ者にとつて榮養の問題に就いては先般お話があつたやうな貧富の差がなく大體同質な母乳又は牛乳によつて育てられてゐるのですが、それでもなほ榮養の良惡が現れるのは外氣に觸れる結果によつて現れる現象かと思ふ、卽ち、新鮮な空氣を吸收することが榮養といふものに對する吸收を增加させることになる、或はその利用率を進めることになるのではないかと思ふ、先程も金子さんが冬子が弱いと云はれたが、やはり私の調査によつても奉天において春三、四月になると乳兒の佝僂病が多い、これは一二月における戸外に出ることの不足が紫外線攝取の不足となつて榮養不良となりこの病氣を來す原因ぢやないかと思ふ、榮養不良は單に口から攝ることの不足ばかりでない、日光の不足が大きな原因ともなる、昨年夏、關東廳後援の下に赤十字の主催で柳樹屯において小學校の虛弱兒を集めて色々な施設をして子供を一定の統率の下に二週間程體育並に教養をやつたがその結果日々の體重その他を檢査したところ好成績で體重も增加した、然るに家に歸つてから冬になるに從ひ夏ふやしたゞけの體重を維持することが出來なかつた、これをみても體重は戸外生活の少い冬は減り春から夏にかけてふえて來る傾向があり結局戸外運動は一年中必要だと私は考へる

ねんねこ亡國論

乳兒の佝僂病が多い

遠藤 元來日本の子供は弱い生れてから第一歩の育て方卽ちあのねんねこで背負ふことが第一子供の皮膚を弱くする原因ぢやないかと思ふ（寫眞は遠藤氏）

金子 大いに同感です、あのねんねこで背負ふため脇の下を壓迫しその爲めに佝僂病の原因ともなり呼吸器管が害されるのではないかと思ふ、又鳩胸になる弊害も生じる

遠藤 ねんねこで背負ふことは胸腑を害すばかりでなく風邪をひき易くする、他人の體溫を借りなければ生活出來ない習慣をつけることになるし又その點母親の添寢の習慣も、子供に獨自の體溫によつて生活するといふ癖をつける必要から云つて大變惡いことだ

34年を濶歩する 怒り肩・流行

婦人服のモード

「多くのスポーツは女性の優美な姿體美を打壞すものだ」として、わづか數種の運動を除いて女子のスポーツを禁じてしまつたファッショの國イタリーはあつても、世界の婦人服のモードは依然スポーツ女性を中心に發展してゐます。ごらんなさい、二三年前までの

圓味 を持つたなだらかな肩の線は今日婦人服

最近のパリのファッションはいよいよこの傾向が著しく、綿や芯で突張らせただけでは未だ物足りないとあつて外套はおろかスーツやワンピースの肩にさへアストラカンのファッションから全く姿を消して、背中に板でも背負つたやうな、或はカミシモでも着たやうなガッチリした怒り肩が1934年の街頭をのしてゐるではありませんか

シヤフオックスをくつつけたり肩布をとりつけたり、なか／＼スサマジイものです。えりは支那服に近いまでのハイネック（これはイヴニングドレスも同様で前襟はほとんど襞をすれ／＼に垂れてたゞしバック（ネクなんです）ウエストラインは幾分下つて

乳の 下二三吋、スカートは前シーズンと大差無しでヒールから二十五センチ……このスカートの長さはアチラでは背の高い人も低い人も必ず同じなのです。何故なら若しオペラやダンスにお出かけの時、廣い階段を肩を比べて昇降するレディ達のスカートは必ず一直線上になければならないからです。

家庭手帖

肉類を軟かく

硬い肉を軟かくしますには料理しやうと思ふ一時間位前にさつと酢で洗つてそのまゝ置いてから使ひますと、どんな肉でも軟かになります、又ビフテキ等に使ふ場合はサラダオイル又は胡麻油、落花生油等を全面に塗つて二時間ばかり置いてから用ひます、又小間切り肉のやうなものは水一升について鹽一匁の割合で入れ、煮立つた處へ肉を入れて弱火で三四十分コトコト煮ますと、どんな肉でも軟かになります

撫順炭の焚き方

第一に酸素の供給が必要

奧さま經濟・第一課

大連 市で一年間に消費される石炭の量は約六十萬噸、このうち工業用として使はれるのが約三十六萬噸であとの約廿四萬噸が採煖用としてスチームや溫水煖房やペーチカ、ストーヴ或は風呂の下に焚かれてゐるわけです、工業用炭は別として普通採煖用としては殆ど撫順炭に限られてゐる有様ですから、撫順炭を如何に焚くべきかに就て一般主婦方も相當研究される必要があります、撫順炭は石炭としては極新しく瓦斯分や揮發分が多くて焰の長い大變燃え易い炭なのです、この撫順炭の持つ

熱量 を完全に利用することが出來れば撫順炭は非常に經濟なのですが揮發分や瓦斯分が多く火焰が長い爲によほどうまく焚かないと（勿論燃燒裝置が第一の問題です）充分熱量を發揮させることが出來ず熱になるべき大切な部分が徒らに煙突から逃げてしまふやうなことになります、煙突から黑い煙りが出るのは不完全燃燒のしるしで、若し完全に燃燒するならば煤煙などはなく唯白い煙りが煙突から拔ける程度で經濟的であるのは勿論空氣を汚すことも大變尠く都市衞生の上にも非常に好結果をもたらすことになります

實際 問題として今日市中の家庭に用ひられてゐるストーヴとかペーチカとか或は溫水煖房にしろ、完全燃燒と銘打つてゐても撫順炭を完全に燃やし得る裝置を持つたものは滅多にないやうです、卽ち撫順炭を完全に燃す――その熱量を遺憾なく發揮させるためには第一に酸素の供給をよくすること、それには石炭の層をうすくし通風をよくせねばなりません、火焰が長いからなるべく手前の方で焚いて焰道を長くすることも必要です、又その發生する瓦斯分を徒らに逃がさない爲には二次空氣の利用といふやうな點も考究されねばなりません、又煙突の近くにフレームや放熱板を設置して

餘熱 を利用することも大切ですが兎に角撫順炭をそのまゝ使ふとすれば裝置の上にも焚き方にも專門的にいへば未だいろいろありますが兎に角撫順炭をそのまゝ使ふとすれば裝置の上にも焚き方に就いてももつと／＼研究の必要があります

手頃な新型煉炭

採煖用として好適

中塊炭が市場に出て以來塊炭は追々驅逐されて今日では一部の支那人の家庭に使はれる位で、大がいの日本人の家庭には多く中塊炭が用ひられ塊炭時代に比ぶれば遙かに能率的にはなりましたが、何この中塊炭をして充分その效力を發揮させる事が出來ないならば寧ろ

煉炭 を使つた方が遙かに能率的で經濟的だと思ひます、煉炭は粉炭をピッチで固めたもので一定の圓い形をしてゐますから積み重ねても空隙が多く空氣に觸れる面積が廣くてよく燃えます、中塊炭のやうにボツと燃えたり消えたりしない代りに火の保ちがよく割合に平均した溫度が得られることも採煖用に好適です、從つて中塊炭のやうに始終火をいぢる必要がなく、しかも尙よく燃えますから一酸化炭素や游離炭素などとなつて煙突から無駄に逃げる熱量が極めて尠くわづかに白い煙がボッ／＼と拔ける程度です、在來の煉炭（八十瓦）は風呂やボイラーなどに使つて大變よい

成績 を示しましたがこれは少し大きすぎて普通のストーブには多少都合のわるい點もありますので今度新型（五十瓦）を拵へましたこれは中塊炭程度の大きさで煖房にも風呂にも丁度手頃でせう（滿鐵商事部大連販賣事務所長加藤榮之助氏談）

日本棋院秋季大手合戰譜（第十局）

先 三段 加藤三七一
初段 竹中幸太郎

●四一レの三 ○四二レの四
●四三タの三 ○四四ヨの四
●四五ヨの三 ○四六レの十二
●四七タの十二 ○四八タの十一
●四九レの十三 ○五〇ソの十二
●五一レの十 ○五二ヨの十二
●五三タの十三 ○五四レの九
●五五ソの九 ○五六ソの八
●五七ソの十 ○五八ソの十三
●五九ソの十四 ○六〇ツの九

所要時間累計（白 一時二十五分 黒 一時十七分）（制限時間各七時間）

對局者のことば

白 四十二を四十三の方から遮るのでは四十の手が効果を失つてしまひます、それに三十二の裾があいてもゐますから―

黒 四十五はこの場合（ワ二）のコスミではない理でせう、白三十二の裾があいてなり、三十三の方と低い連絡をもとめることはやむを得ない時の外全然無意味です

白 四十六のツケコシは勿論四十二、四十四に含まれた手段に外なりません

黒 四十九は五十のアテを先にすることもできました

白 それは白四十九黒五十八白五十一黒（ソ十一）のまゝ手をぬいて他に轉ずるつもりでした

黒 五十五は大へんな輕率で、これは（ソ十一）にオサへ白（タ十）黒五十五白（ツ十一）黒五十七白五十六黒五十八を期するのでなければなりません白（ツ十一）を打たせてゐる點、諸の白六十までとは小さくない差です―

戰の跡

◇黒四十五までとなつた時、白四十の位置がをかしな點にあたつてゐるのはやむを得ない

◇白四十六のツケコシは勿論これを犠牲にして外部をシメツケる意味である、この點、黒四十九は五十からアテる方がよかつたやうにも考へられる

◇黒五十五の輕率は單なる部分的の差にはちがひないが、白（ツ十一）を打たせざるといふ事は現在二目の差であつて專門家の棋にあつては重大なる得失である

ラヂオ

大連 JQAK 一月十九日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一
▲午前十一時相場（錢鈔、特產、株式、各地相場、公設市場値段）
▲正午 時報
▲午後零時五分 相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時卅分 相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後五時三十分 戸外デー行進歌練習（昭和八年度滿鐵懸賞當選歌）「吾等の冬」大山芳郎作詞高津敏作曲、合唱大連彌生高等女學校、指揮伴奏增田先生
▲午後六時 ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分（東京より）講演「我國の海外發展に就て」拓務政務次官堤康次郎
▲午後七時（大阪より）ラヂオレヴュー（ラッキー・エール作並演出、宇津秀男、上野勝敎、川崎一郎、森安勝作曲、出演寶塚少女歌劇星組生徒、同聲樂專科生徒）＝配役＝ロキシー劇場支配人ロイレイン（門田芦子）リチャード（佐保美代子）フランク（山路靜香）メリー（櫻緋紗子）リリー（須磨磯子）ハリス（春日野八千代）エドマンド（園井惠子）アトランチック艦長、ランラン先生（嵯峨あきら）ボニー（倭ひふみ）オットー（千村克子）ジヤック（泉川美香子）ドロシー（高千穗峰子）新婚の男（山野松子）同女（草路潤子）唄ひ姫（櫻井七重）同（壽三千代）伴奏寶塚オーケストラ、指揮古谷幸一
▲午後七時五十五分（東京より）浪花節「雷電爲右衞門」（終席）木村重友
▲午後八時三十分 時報（東京より）
▲午後八時三十一分 ニュース
▲氣象通報
▲JQAK語學講座 語學研究者の好伴侶たる語學講座は來週より次の如く何れも午後五時三十分より放送することに變更
▲支那語講座（火、木曜日）講師滿鐵學務課秩父固太郎氏
▲英語講座（水曜日）講師大連第二中學校片山篤郎氏
▲獨逸語講座（土曜日）講師大連語學校荻榮氏

本社特選 新棋戰（其二）

香落 七段△宮松關三郎
五段▲塚田正夫

【圖は三二玉迄の局面】 宮松氏持駒ナシ

△三八玉 ▲一四歩
△一六歩 ▲五二金右
△四八銀 ▲六四歩
△七六銀 ▲五四歩
△五六歩 ▲四二銀
△五八金左 ▲五三銀左

累計二十八手

土居八段講評

宮松君の四八銀は、形に於て贊成出來ないが、若し敵が六筋より攻めて來れば、此の銀を五筋へ繰り出して防戰に努めようとの心算なのである 塚田君は、五四歩の處を六三銀、五六歩、五四銀と繰り出し、所謂腰掛銀の戰法で六筋より攻める圖る方法もあるが、敵に六七金と防がれては攻め切れない、因つて二枚銀の戰法を執つたのは至當である。

萩原七段解説

宮松氏の四八銀は、七六銀と指すと形が定まるので敵の模樣を見たのであつて、次の七六銀は、敵の六五歩の急戰に備へたものである、塚田氏の五四歩は、急戰か持久戰かの分岐點で持久戰を選んだのである、その理由は、この手で六三銀と指すと、五六歩、五四銀の急戰策は敵に五七銀と摑かれて敵の四八銀がこの急戰に備へた含みある順であるから、五四歩と持久戰に出たのである、塚田氏の四二銀は持久戰の要素たる二枚銀の趣向で、次に五三銀左はその繼承である。

工大自動車隊 意氣軒昂と來石
日滿官民の歡迎に感激

【大石橋】凍原の荒野零下三十有度の酷寒を突破し、耐寒機能の測定試驗を目標に併せて日滿學徒の交驩を兼ね、旅順新京間自動車道路八百六十粁踏破の壯途に上りつゝある旅順工大學生自動車隊は十七日午前九時熊岳城を出發し蓋平以南の悪路を物ともせず口(管北へ)北へと進路をとつた

一方大石橋においては倉橋地方事務所長、小林地委議長等軍警方面と協力し意義深き一行の壯途を

應援 すべく歡迎方法を講じた、協和會大石橋辦事處においては美座主事オートバイにて滿洲國旗を背一杯に飜へし滿日支局員と共に正午大石橋發、道案内のため蓋平目差して出發した、平田高等主任の同乘する自動車は守備隊川村少佐、平田地方事務所庶務係長の同乘する自動車と共に其の跡を追ひ蓋平に向ひ疾驅した

午後一時半出迎ひの一隊と一行とは博落舖に於て會し、双方感激裡に握手しつゝ滿洲大國旗を押し立つる協和會のオートバイを先頭に威風堂々として大石橋に向つた、大石橋滿洲街入口には滿洲國官衙代表營口縣地方警察第二分署長何祥鱗の指揮する警察隊及手に手に國旗を打ち振る滿洲國小學生百名に出迎へられ、戸毎に滿洲國々旗を掲揚する市民に

感激 しつゝ前進すれば、大石橋市民及び日本小學生四百名が日の丸打ち振りつゝ萬歳盛裡に出迎ふるに、一行は行進を止めて歡喜裡に名刺の交換戰を開始した、斯くて午後三時さしもに難行程と思はれた道程も無難に突破し地方事務所前において出迎への官市民と交驩し、記念撮影の後地方事務所長の歡迎宴に臨んだ、斯くて午後五時より滿鐵倶樂部日本間における官市民有志合同の歡迎宴に招ぜられたが、我が子を迎ふるが如き市民の誠意に一行は感激の色を漂はしてゐた、宴中大石橋聯合婦人會においては三浦署長夫人、伊藤地委夫人其他幹部總代十名と共に慰問品を携へて來席し、疲れと餓へに喰ふ學生諸子に對して御飯給仕を奉仕した、副島班長は語る

沿道の滿洲國官民が熱心に歡迎して下さいました日滿融和の美しき情景に我々一行は感激して

悪路 の疲れは忘れて終ひました道路は大變悪くオーバーハングの長い車輛は凹凸で後端が地面と激突するのでした、もう大分に馴れぞんな道路でも運轉には自信がついて來ました、段々奥地に來るに随ひ日滿融和の美しい情景と王道平和の光りが一杯滿ち充ちて居るのに驚きます、瓦房店、熊岳城間は非常に辛い道程でしたが熊岳城、大石橋間は豫想外道路が立派です、遠路わざ／＼出迎へて下さつた守備隊、警察、地方事務所及び協和會の方々には勿論滿洲側官民學生諸君、大石橋の日本側小學生及市民の各位へは貴紙上で厚く御禮を申述べて下さい、又斯ふ迄して婦人會の方々迄慈母の如き愛情を以つて歡迎して下さるのに對し前途益々

勇躍 して成功しますと共に涙ぐまれて何んとも申上げられません

宴酣なる五時五十分孫平君が突然「坂宮、西澤、學校からの電報だ〃五八にて五分置きに打て機關完成す〃」と、やあ明日から又大變だしつかりやろうぜ」一行勇氣百倍同行の江口軍曹が「大石橋は俺の故郷だ」と繰返し繰り返し放言しながら懷舊談に花を咲かせてゐた一行は十八日午前八時驛前に集合し聯合婦人會より壯途を祝する花輪を受け一路北行の豫定なり

(右)大石橋驛前に到着した一行
(左)自動車の威容

旅順に水飢饉
使用量激増して 急速龍河上流に井戸

旅順の水道は現在龍眼泉、大孤山、寺溝の三水源地より供給せられ一日の湧出量は龍眼泉二三六五立方米、寺溝一一〇立方米、大孤山七五一立方米、合計三三二一立方米で目下の給水戸數三、〇二四戸、人口一五、九八六の外に途上給水七ケ所を算し、一日平均使用水量はザツト一六五リツトルとなるので湧出水量と比較すると殆ど同一レベルにある爲め、昨年の夏は遂に節水を見せ民政署の警告、市民の節約に依つて辛くも救はれた實狀であつた、その後海軍艦船の給水その他で使用水量が増加する一方、湧出水量も減少する傾向であるため此の狀態で進んで行くと水源地の涸渇を來し容易ならぬ事となるので、旅順民政署では關東廳土木課に交渉しこれが善後策を講じてゐるが、何分經費の伴ふ問題のため簡單には進捗せず、依つて關東廳土木課では應急設備として龍河の上流へ二個の井戸を掘りそれより桃園地ポンプ場に送水の上給水を爲すべく萬一の準備を進めてゐる

東邊道、安奉の聯合治維會

【安東】東邊道、安奉地區聯合治維持會は十七日午前九時半安東倶樂部の會堂で開會

土肥原奉天特務機關長、板津守備第〇〇隊長、坂本憲兵司令部附少佐、奉天省公署金井總務、三谷警務兩廳長を始め安東、寛甸、鳳城、本溪各縣の縣長、參事官指導官、地元からは岡本領事、金谷憲兵分隊長、前田安東署長その他出席し守備隊司令官、土肥原少將、于奉天省警備司令官金井總務、三谷警務兩廳長、神子特務、高井財務兩科長等の訓示、挨拶、講演あり

午後は懇談の後板津委員長の講演があつた、この地方における聯合治安維持委員會は最初のことである（寫眞は同會における土肥原少將の挨拶）

討論に終始した 縣參事官會議
小磯參謀長も來吉す

【吉林】參事官會議第二日は諸般を一括したるところの各參事官の項目別意見の開陳を行ひ、中央省地方との命令系統に關し樺甸、五常、依蘭各縣參事官の提出に依る連絡の迅速確實なるを期し、これに省及び中央の回答あり次で間島方面の日鮮人問題に移り琿春、和龍、東寧、延吉、延壽、双城、依蘭各縣參事官の意見が發せられこれに對する板屋次長、長尾警務司長などの回答があり、該日鮮人問題に關しては相當複雜な關係もあり各員これが一括した意見もまとまらず結局現地の事情に照らし妥當辦法を講ずることゝなつた

午前十時三十分飛行機にて來吉せる小磯參謀長は午後一時より會議に列席し訓示を行つた後、引續き縣參事官の意見開陳を續けた、今回の會議は吉林省における第一回の會議として議長、省長、副議長、三浦顧長等の熱心さと各參事官の熱誠さに、帝國議會以上の緊張味を呈し會議は息づまるやうな熱にあふれてゐる、午後六時よりは吉林倶樂部に於て軍部の招宴あり引續き金華で小磯參謀長の招宴があつた

兵士『ホーム』に 畑〇團の感謝

【チチハル】チチハル婦人會主唱の下に日滿諸有志の淨財によつて設立された前線將士の慰安所「兵士ホーム」は豫期以上の好評を博し、日曜日毎にカーキ色が雪崩打つて押寄せ、麻雀、カルタ、ピンポンその他の娯樂に打興じてゐるが、右に對し畑〇團參謀長飯野大佐は麾下全將兵を代表し、本紙を通じて次の如き謝辭を寄せた

今回當地婦人會主唱の下に日滿諸有志の援助によつて、立派に「兵士ホーム」が生れ諸兵の勞苦を犒ひ心からの至情を捧げて慰安せられつゝあるを見て予は衷心より感謝に不堪次第である今や日滿両國は未曾有の非常時に直面し國を擧げて懸命の狀態である此時に當り我々は重大使命を双肩に負ひ北滿の最前線に服務し得ることは軍人の本懐とする處であり如何なる艱苦にも喜んで飛込む決心と勇氣とを持してゐる

然し諸兵士が遠く故國を離れて身命を賭する戰鬪又は激務に服し殆んど席の温むるの遑なきの時其の疲れきつた身體で此親しく懇切なる「兵士ホーム」を訪れ家庭的の親しみと赤き眞心の待遇に接する時諸兵の感想は如何であらう、兵士等は一時に其の極度の疲れを忘れ感激は新しき勇氣と化し一層奮闘力を倍加することであらう（中略）

幸多き新年を迎へ「兵士ホーム」の諸設備完備し諸兵團欒して其の實績の顯著なるを見て誠に歡喜に堪へず茲に貴紙を通じ「兵士ホーム」設立に獻身せられたる婦人會並に之を援助せられたる日滿有志各位に對し深厚なる謝意を表する次第である

激増の見學者に パンフレットを配布
製鋼所宣傳に乘出す

【鞍山】製鋼所庶務課の調べによる昨年中の同所見學者數は約七千名を算してゐるが、本年は製鋼所も所謂建設第二年を迎へ製鋼、延、成品の三大新設工場を始め鑛、骸炭、副産物其他各工場の擴張工事何れも年度内に完成を告ぐることゝなつて居り、一方滿洲國も劃期的の躍進を遂ぐる折柄内地其他からの鐵都來訪者も一層増加するものと見られてゐるが、新社屋に移るとゝもに飛躍を目ざして活躍中、同所としてもパンフレットの作製頒布、休憩室設置等參觀者の便宜を計り鐵都の印象を深からしむると

戸外デー
四平街の計畫

【四平街】在滿邦人の健康増進生活改善の目的を以て來る二十一日（日曜）を期し全滿一齊に各種の催しを擧行する由にて、當地に於ては地方事務所社會係主催となり目下催し物の立案中であるが、大體の案を聞くに本年は寶探し、旗行列、スケート大會を開催しこれが趣旨の徹底を期する企てゞある而して當日は正午のサイレンを合圖に小學校々庭に集合、石岡所長の戸外デーに就ての講話後一同旗行列を作つて四平街神社に參拜、公園に到り寶探しに移る順序であるが、寶探しの賞品はうんと氣張つて一等米一俵二等以下それ／＼相當な賞品が當てられてある なほ寶探し終了後は小學校のリンクに於て市民のスケート大會を催し優秀者にそれ／＼賞品を授與することになつてゐるとなほ具體案は本日役員會に於て決定を見る筈である

天然痘發生
鐵嶺では最初

【鐵嶺】各地に於て天然痘流行し多大の脅威を與へてゐるらしいが鐵嶺では未だ一名の患者も出す流行地奉天に隣接せるも頗る安心されてゐたところ十七日に至り附屬地に一名と城内に一名の天然痘患者發生して隔離されたるが各地蔓延の兆ある際とて鐵嶺に於ても近く臨時種痘施行の準備中である

施療班の來營

【營口】去る十四日河北驛において行はれた鐵道愛護村發會式當時決定せられた奉山鐵路局施療班は沿線各地の貧困者のため施療すべく二十日頃營口河北着の豫定であると

旅順の噂

旅順の住宅拂底は數年來の惱みで海軍の機構擴充から本年は滿洲國警備船隊避寒のため一層住宅難を來してゐるが一方新築方面はどうかと云ふと最早その土地が無いため全く行き詰まつて仕舞つた、然らばこれが對策は如何といつても土地が無いのは一番困る次第でこの點を打開する事が市としての一大急務である▲過去三年から（昭和六年）から昨年末迄の旅順市における新築はどうかと調べて見ると昭和七年の銀安時代が一番建築が多く八年には新京の勃興で材料高のため手を出す者さへ無くなつて工事出願數は五九〇件であつた、今八年度の狀況を見ると七年度よりの繰越工事中平家が七、二階建が七、三階建が二此工費八三、一五〇圓、八年出願工事は平家建二六、二階建一三此工費二七五、二三九圓六〇錢取り消したのが平家建で五、〇〇〇圓竣工したのが平家建三一、二階建一六此工費一一〇九、八九九圓六〇錢、九年へ繰越されたのは平家一件、二階建四件で此工費三三、三〇〇圓を示し土地の關係上逐年旅順の建築費と云ふものが減少されつゝある▲これは市稅徴收の行づまり、居住者の行詰り土木請負業者の行詰りを物語るもので何んとかせにやなるまい

鞍山の誘拐魔 また餘罪自白
彼を繞る五人目の女

【鞍山】誘拐魔＝市内南一條通源一雄（三五）の憎むべき婦女誘拐事件は本紙既報の通りで鞍山署では犯人留置の上引き續き嚴重取調中のところ、十七日に至り更に次の通り彼の爪牙にかゝつた第五人目の被害者が判明した、即ち被害者は熊本市春竹小學校通森田太郎二女森田タイ（二七）＝假名＝にて同女は先年同市本庄町野村正行に嫁し本年四歳になる女兒ありながら、正行の不行續から昨年離別しその後十一月十五日本山通松本光夫に再縁したが同家でも夫婦仲思はしからず再び離縁話が持ち上つてゐるところに、偶然にも店子の關係から以前より知合の源が歸省し例の甘言を以つて滿洲行をすゝめ、夫との手切金三十五圓を立替へる等同情的態度に出たゝめ同女はすつかり源を信頼し昨年末來鞍したものであるが、鞍山につくや適當な職もないので最早料理屋の酌婦にでもなつて自分の立替金や旅費を支拂へと迫られるに及び同女も初めて誘拐されたと知つて酌婦になるべく諦め、目下本籍地に戸籍謄本を請求中で到着次第危く酌婦に賣飛ばさるゝところを源が鞍山署に擧げられその難を免れたが、同女も他の婦人と同樣途中暴行を受け又酌婦になるには子供があつてはいかぬとて危く子供ももぎ取られるところを、子供だけは死んでも放さぬと手放さなかつたものである

各地片々

◇チチハル 新春とは名のみ、北滿に極寒が押し寄せて來た、チチハルにおける氣溫は元日以來俄に奔落し、二日の零下三十三度一分を最低に連日三十二三度内外を示してゐるが、中旬から下旬にかけて更に低落するものと豫想され戰慄すべき殺人的寒氣襲來に住民は惱まされてゐる

◇營口 滿鐵社員營口聯合會にては滿に乘馬班設置に關しては既報の通りなるが今回滿鐵社員營口聯合會運動部乘馬班と稱して第一條より第八條に至る規約を制定して斬道發達を期すべくこれが顧問として社外より大畑憲兵分隊長、松本營口警察署長、長岡哲成の三氏を推薦して承認を得、又同班長には地方事務所長武田胤雄氏これに當り外幹事六名、教導三名を擧げ身心の鍛錬、馬術及び馬匹に對する趣味涵養を圖る目的で邁進する筈であると

◇營口 遼東區警備司令部にては十六日午後二時營口河口の傍りにある西砲臺に於て大砲の試射を行つたが其の成績良好であつた

◇營口 當地馬蜂溝水上警察分局長高受天氏は去る十五日附を以て依願免官となり後任として關原警察署に十餘年在勤せし趙明德氏が任命され十五日着任した

◇撫順 既報古城子採炭所北側六段發破作業に氣づかず通行し爆破の破片で重傷をうけた技術員城九州男氏は撫順醫院に收容手當のところ同十七日午後三時遂ひに絶命した、氏は大分縣宇佐郡四日市生れ大正五年滿鐵入社以來恪勤よく模範社員として昨年十月技術員に登格したばかりでその計は非常に惜しまれてゐる

◇鞍山 眞言宣教當地高野山寺に於ては今回慈愛會を組織して大いに弘法大師の教へを奉じて世の氣の毒な人々の心身慰安に努むることゝなり目下御詠歌會員及賛助會員の募集中であるが、今後は寒彼岸土用臨時修業等により得たる淨財並に會費により佛教精神特に大師主義の發揚其他慈悲の事業に盡すと

旅順放送

▲天然痘豫防のため旅順署では愈々左記の如く臨時種痘を行ふことゝなつたから各家庭では此際進んで受けられ度いと
新市街 二十日 千歳倶樂部
舊市街 廿二日 昭和園
にて滿洲國人は二十三日昭和園にて行ひ時刻はいづれも午前九時から午後三時迄である

▲教化團體旅順支部では來る二月十一日建國祭當日の事業に關し二十三日民政署食堂に於て打合せ協議會を開催するが本年は殊に非常時の際でもあるので從來より重きを置く方針である

▲尚本事業に關しても市として例年の如く建國祭を擧行する豫定で市に於ても目下考案中である

▲鯖江町内會總會は十六日午後六時から明輝寺に於て開催、收支決算、庶務報告の後役員改選の結果町總代には福永新七氏重任副總代には吉安克道氏を押し懇親宴の後散會した

▲旅順體育協會では左の規定に依りスケート講習會を開催する事となつた
一月十九日、二十日 大正公園リンク
同二十二日、二十三日 富士町リンク
時間は午後六時半から午後八時迄で講師はスピード及初心者には體研所員フィガーは顧原卓爾氏が指導し初心者には特に指導を爲すからスケート所持者は遠慮なく受けるが好い

遼陽片々

▼煙臺採炭所長粟屋東一氏は撫順龍鳳臨時竪坑計畫主任に榮轉後任は大山採炭所長であつた技師荒賀直彦氏に決定新舊所長は十九日午後六時から遼陽玉家に遼陽煙臺等在住官民の主なる向を招待披露宴を催すと

▼在鄕軍人分會では二十日午後七時から公會堂に於て臨時總會を開催すと當夜總會の順序は左の如くである(1)開會の辭(2)國歌合唱(3)講演(4)鞍山支部長訓示(5)議事宣言決議(6)會歌合唱(7)閉會祝宴

▼海城〇〇〇隊の下士官現地戰術が二十一日遼陽附近に於て實施さるると

ピストン堀口の生ひ立

拳鬪界のダイナマイト、ピストン堀口の奇しき半生を、堀口自身が筆にした自叙傳、キング二月號に發表されて大變な評判である。

中學校の增設運動 一時中止に決す
女學校の入學難も緩和されて
奉天代表間で決定

【奉天】中學校增設問題に關し十七日午後二時より聚野地方事務所長、鹽尻地方委員議長、安孫子民會長代理、皆川、高垣、久保田町內聯合會正副會長、西田父兄聯合會長等會合協議を爲したが、中學校增設問題に關しては本年度入學希望者を調査の結果現在の處では二百六十三名で四學級二百名を收容する奉天中學校としては強ち入學難と云ふ程のことでないから增設運動は一時見送りとして若し將來入學希望者多數となりたるとき改めて運動を開始することとした

又奉天女學校は本年一學年の三學級百五十名を四學級二百名とし二學年を一學級增加する豫定であつたが二學年入學希望は僅か二十名であるから二學年學級增加を廢し一學年を五學級として二百五十名を收容し入學難を緩和せんとの學務課の意向であるから女學校問題も將來の情況を見たる上改めて運動することとして午後三時散會した

家庭婦人の生活改善座談會
十七日奉天にて開催

【奉天】最近在滿邦人の間に桃色事件等の問題續々と起り家庭生活の頽廢せる事實を物語つてゐるのでこの弊風防止のため家庭婦人の自覺を促すと共に各地が既設の家事講習會と各種婦人團體及び一般家庭婦人との密接なる連絡を圖り以て家事講習所の機能を充分に發揮せしめる目的を以て家庭婦人生活座談會を十七日午後一時半より社員クラブに於て地方事務所社會係主催にて知名婦人及び學校各婦人團體の人々二十名會合本社社會係より中根氏出席の下に開かれ種々の意見の交換が行はれた、特に在滿邦人の家庭には老人の少ない爲か信仰心の不足してゐる點が遺憾とされ之が對策に就いて種々意見の交換が行はれたが其他日常のことに就いては集まつた婦人方が品格ある圓滿な家庭の人々ばかりだつたのであまり突込んだ意見が出ず四時十分散會した

夾雜物檢查 各主要驛で施行
總局で二十日より實施

【奉天】鐵路總局では現在滿洲國線での製油原料夾雜物（穀粒）檢查を京圖線下九臺、樺皮廠、孤店子及吉林の四驛で行つてゐるが各線の出廻り增加に鑑み其の取引圓滑をはかり出荷促進を助長せしめるため來る二十日より國線の主要出廻り驛全部に社線と同一の新規程により前記檢查を實施することになつた、尙ハルビンの物資を拉濱線經由北鮮に吸收するため一月二十日より六月末迄拉濱、濱江、三棵樹の二驛で國際運輸の下請負の下に同樣製油原料夾雜物檢查を行ふが、料金は一口小麻子、大麻子、胡麻、蘇子は國幣三圓、同專用線構內檢查は四圓、棉子は何處でも五圓である

鞍山守備隊 初年兵查閲

【鞍山】獨立守備第〇隊の初年兵教育查閲は酷寒零下二十三度の十六日午前午後にわたつて〇隊長春見中佐查閲官となりゴルフ山練兵場附近に於て行はれたが、流石滿洲事變當初に偉功をたてた第〇〇團將兵を先輩に持つた東北健兒や鐵外入隊志願者現役志願者が大部分であるため勇敢且つ眞面目であり從つて教育成績頗る良好酷寒の查閲に當りノー手袋で銃を持つたご查閲官の度膽を拔いた者も多かつたといふが、隊當局では十二月入隊したばかりだがもう匪賊が出ても何時でも討伐に行けると賴母しがつてゐる

金融合作社 蓋平に創立

【熊岳城】蓋平縣金融合作社の創立に就いては豫て縣民に於いて要望の聲高まり總ての準備は佐藤參事以下各係員の奔走の結果至極順調に進行して一月十五日午後一時より蓋平縣商務會內に於いて其の創立總會を開かれたが會場は正面に溥儀執政の大寫眞額を揭げ日滿大國旗並に小旗を以つて飾られ莊嚴場に滿ち來賓辛縣長以下四十餘名の日滿各官民新聞關係者列席、社長選廖春氏議長席に着き開會劈頭先づ設立の經過報告をなす、續いて第一區より第七區に亘る評議員の選擧行はれ議長の指名に依つて七名の評議員は選出せられた、こゝに始めて蓋平縣金融合作社の主旨目的其他に關する決議錄は制定署名を終り自治の社礎は堅められかくて天野理事の致詞、奉天金融合作總處員關時藏氏の致詞次いで來賓代表辛縣長の祝詞、小林地方委員の祝詞奉天省財務局長以下數十通に亘る祝電の朗讀ありかくて滯りなく會を閉ぢ一同は同會廣場に整列記念の撮影を終り別室祝賀會場に入つた席定まるや運會長の招宴の挨拶よろしくあつてこれに代り笹山蓋平地方委員は一同を代表して謝辭を述べ酒宴に移つたが滿堂の日滿官民は等しく喜色を滿面に浮べ王道政治下に於ける民衆の歡喜を謳へ眞に王道樂土を具現し快飲快食實に十二分の歡を盡し午後四時半大盛會裡に散會した

鞍山社員會 聯合會總會

【鞍山】滿鐵社員會鞍山聯合會總會は十六日午後四時半より富士小學校講堂において開催出席會員百餘名にして定刻開會の辭についで森聯合會長の挨拶ありついで大連本部より來鞍の曾田常任幹事並に加藤宣傳部長より滿鐵改組問題に關する報告をなすところあり最後に當地聯合會の活躍方策並に社員會員の結束につき協議盛況裡に閉會した

社員會瓦房店 聯合會總會

【瓦房店】滿鐵の非常時に直面し緊張味を見せて一月十五日午後三時より家事講習所において社員會瓦房店聯合會役員總會を開催この日本部より態々加藤宣傳部長臨席せられて登壇開會の挨拶次に加藤宣傳部長株主總會において代表社員の執りたる態度につき一時間餘に亘つて縷々力說し續いて瓦房店聯合會尾上宣傳部員立つて十三日本部において開催されたる緊急幹事會の情況を報告し主義の貫徹について論及續いて再び加藤部長來る二十日に行はるゝ評議員會の選擧について階級本意でなく眞に社員會を背負つて立つ有能なる人格者を擁立すべく力說午後五時一先づ閉會それより晩餐を共にしながら評議員選擧について座談に花を咲かせ午後九時散會した、當日は中間驛各分會遠く熊岳城の役員全員出席非常に盛會であつた

鐵嶺社員會 評議員改選

【鐵嶺】任期一ケ年とする滿鐵社員會評議員の改選は全線一齊に近く施行される筈で大連本部からは熱ある社員を選べ意氣ある人に投ぜよと大書せるポスターを各地に揭示して此の改選に多大の關心を與へてゐるが鐵嶺でも多事多端な昭和九年新春の改選にあたり社員會の重大使命を充分遂行貫徹せしむる爲めには地位の上下を問はず熱あり意氣あり有能の社員を選出せんと各分會とも非常な意氣込みである、當地に於ける選擧は來る二十日八分會一齊に行はれ十一名の評議員を選出し二月五日には聯合會長を選擧八日には幹事、十五日には幹事長を選擧して多端なる昭和九年の新陣容を整へんとするものであると

鐵嶺社員會の臨時集會

【鐵嶺】滿鐵社員會代表として這回の東京株主總會に出席せる加藤新吉氏は十六日來鐵したので鐵嶺社員會聯合會では午後四時より滿鐵クラブにおいて臨時集會を催し小野聯合會長の挨拶に次いで松岡幹事長より近く行はるべき評議員改選に對する希望を述べ最後に加藤代表より約二時間に亘り上京問題に對する報告演說あり社員會の使命の重大なる警鐘を鳴らして散會喜良久において加藤代表の慰勞會を催した

金澤大佐來鞍

【鞍山】旅順要港部所屬軍艦天龍艦長金澤正夫大佐は副官帶同十八日來鞍製鋼所其他視察の筈

黑省の人口 三百八十一萬九百餘人
邦人は八千五百人

【チチハル】黑龍江省警務廳の調査によれば大同二年十二月末日現在に於ける江省一市四十六縣の戶口は

▲戶數　六〇四、三三七戶
▲人口　三、八一〇、九七七人

にして內外國人は

▲日本人	八、五七〇
▲蘇聯人	五〇八
▲瑞西人	一二
▲丁抹人	一一
▲波蘭人	一〇
▲米國人	七
▲獨逸人	六
▲諾威人	一
▲佛國人	一
計	九、一四一

である

奉天に天然痘猖獗
一家族の內から三名も發生し
邦人罹病者廿六名

【奉天】天然痘が猖獗を極め目下日滿當局では極力豫防に努めつゝあるも尙ほ蔓延の兆著るしく毎日の如く患者が續發し十七日も八幡町九番地向井熊吉（六〇）同居人長谷川正一（二一）が天然痘と診定されたが向井方ではその前日も同居人小林榮雄（三七）が天然痘にかゝり一家より三名も發生して居る、此の主なる罹病者は邦人が大部分を占め且つ內地より來滿した者が多い事は注目すべきで之が豫防方法としては種痘を勵行する外にないが患者が發生したからと云つて同居人が直に種痘をすれば體質により傳染し易いので患者が出たら四日乃至二十日隔離してその後種痘されたいと奉天署管內に於ける患者發生數は半年間に廿六名に上つて居る

馬占山の副官

【奉天】洮昂線第一鐵分駐所よりの報告によれば一月九日午前十一時頃江橋街錢湯で料金を支拂はず入浴しやうとした者があつたので同所警察署に同行取調べた處原籍北安鎭で邱鳴山（二二）と稱し現在人軍主席馬占山の副官で今回馬の指令により滿洲國內各縣の日滿軍隊の內情視察その他の要務を帶び多數の密偵が潛入して居るが自分もその一人であるとの申立てにより江橋日本守備隊に身柄を引渡した

哈市富錦間の自動車開通
賑つた第一日の乘客

【奉天】ハルビン富錦間の自動車は去る十五日より運轉を開始したが當日はバス五臺トラック九臺で十四輛の編成よりなりうち貨物六臺、手荷物郵便一臺、自動車用油脂二臺で乘客はチヤムス行二十二名、富錦行二十二名、三姓行四十四名の豫想外の好績を收めた十名の整備員に護られて午前八時五分ハルビンを發したが第一日の行程は木蘭まで第二日三姓、第三日チヤムス、第四日富錦到着の豫定で總局の優秀車運轉は各方面の讚辭を受けて居る、因に旅客の運賃は左の如し（ハルビンより）

木蘭	國幣	八圓七〇
三姓		一八、九〇
チヤムス		二五、五〇
富錦		三四、二〇

パイプハウス 北滿で活躍すべく
總局で組立試驗

【奉天】既報鐵路總局のパイプハウスはいよいよ完成に近づいたが十米に二十米を標準として軟鋼パイプを骨組として外部をトタン張りにし內部はセロテイツクス張り床は板張り屋根は粗殼や鋸屑で防寒設備をした簡單な組立家屋であるが內部は事務所或は宿舍として夫々設備し得るので約坪當り二十四、五圓、一舍約四千圓のものである、又內部設備をしない場合は倉庫としても利用出來、總局で今回の試驗の結果により直に北滿で假事務所假宿舍として實用する筈である、乾式野營家屋、或はドライハウスとして非常時北滿で軍事用其他に大に貢獻するだらう（寫眞は竣成近きパイプハウス）

早大快勝

【奉天】早大對奉天醫大のアイスホッケー第二回戰は十七日午後四時半から醫大リンクに於て擧行の筈であつたが、都合により中止となり早大對奉中のホッケー戰が同日午後三時半から醫大リンクに於て擧行され結局七對三で早大快勝し午後五時閉戰した

吉林省の校長會議
各學校長五十名參集
重要議案の討議終了

【吉林】省公署教育廳主催に依る事變以來最初の吉林省校長會議は豫定の如く十二、三の兩日に亘つて盛大に續行されたが中央文教部よりは二名列席あり榮教育廳長、桑畑事務官、伊藤視學、岩間股長、同文商業佐久間校長、青木醫學校長外約五十名列席し會議は順調に進行して主なる諸諮事項は充分の討議を終つた

第十二の本省を六個師範區に區劃する方法に就いては第一師範區吉林市、永吉、敦化、額穆、樺甸、磐石、濛江、雙陽、舒蘭九台、第二師範區を長春、伊通長嶺、扶餘、農安、德惠、楡樹乾安、第三區を阿城、賓縣、雙城、五常、珠河、延壽、第四師範區を寧安、穆稜、東寧、密山、虎林、蘿河、第五師範區を依蘭、方正、勃利、樺川、富錦、寶清、同江、撫遠、饒河、第六師範區を延吉市、延吉、和龍、汪清、琿春以上に分劃し其他に兒童の體育問題教科書問題教員の待遇又は諸設備等各百般に亘つて根本基礎の研究を行ひ將來の教育に關する一大改革案を討議したこの最初の吉林省校長會議によつて討論された教育の主要問題は果してその程度迄實現さるゝや今後全省各縣の學校に及ぼす新方針は如何に展開されて行くか右會議こそ各所から多大の興味が懸けられてゐる同會議終了後に於ける教育廳の英斷はどの程度迄下されるか吉林省の教育會に異常な緊張味を喚び起してゐる

偉大な收穫
桑畑事務官會議後語る

【吉林】會議終了後桑畑事務官は左の如く語つた

事變以來最初の校長會議で若干の不成績は覺悟して居たが豫想外の好成績を示して誠に喜んで居る、久しく頽廢して居た吉林省の教育界を一朝一夕に改革する事は誠に困難な話で如何にして改革の方法を講ずべきかに研究を重ねて居るが今回の會議に依つて偉大な收穫が有り漸次的に一切の弊害を除去して王道滿洲國の教育界として恥しからぬ樣充分の考慮を拂つて改善して行く覺悟である、治安平定の今日第一の主要問題として現はれるのは教育問題であるから滿身の力を以て努力したいと考へてゐるが豫算がないために計畫通りの事業も遂行出來ず目下未開校の學校だけでも著しい數字を示して之が開校を一日も早くしたいと切り詰めた豫算を以て請求しても其の半分に滿たぬ豫算しか許可されず全く途方に暮れて終ふ、今回の會議に依つて或點迄の實狀並に希望も聞いたから萬難を排しても充分の回復策を講ずる覺悟である

社告

本社吉林通信員として今回左の如く囑託しました

吉林通信員を囑託す　築山乙次郎

昭和九年一月十七日　滿洲日報社

（昭和八年十一月二十五日第三種郵便物認可）

一月十八日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　掃本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

重要諸問題に關して首相、兩黨首意見一致

今期議會の推移を樂觀

【東京特電十八日發】齋藤首相は政民兩黨首との會見により大體政府と兩政黨との間に

一、滿洲國の健全なる發達のために協力する事
一、三五――六年の危機突破のために一致努力する事
一、內政問題、特に農村對策について政黨側の意見を尊重する事
一、議會政治の擁護及び政界の淨化に力める事

等において原則的に意見の一致を見た事を確認し得た、唯兩黨の內部には少壯派が可成り强硬な態度を執る事を豫想され、政友會の幹部は豫じめ質問の範圍を拘束せぬ事にしたが、黨の態度は休會明け劈頭、床次氏を登壇せしめる事で大體推測する事が出來るので、結局多少の波瀾はあつても豫算案その他重要法律案は通過を豫想され、唯選擧法改正案は樞府の審議が手間取る關係からその運命が疑問視される程度である

陸軍の兵力增加考慮

軍務局で軍革研究に着手

【東京十八日發國通】陸軍では曩に南陸相當時軍制調査委員會において決定し軍事參議會の諮問を經たる軍制改革案が滿洲事變の勃發により編成及び師團管區に一時的にもせよ大なる變革動搖を與へる事は不利であるためその實施を中止してゐたが、然し事變以來時局兵備改善費を要求して在滿兵力の充實、豫備教育の實施、緊急を要する諸制度の改善、作戰資材の整備は軍制改革案以上の整備を實施し得たが、その他については近く滿洲事變の一段落を待つて調査會を設けて再審議する必要あるため今回軍務局において南陸相當時の軍制改革案と時局兵器改善費により既に實施したものについて調査を開始した、從つてその調査の結果を俟つて右の次第を委曲上聞に達したる上、南陸相當時の軍革案は一時打切り、更に機會を設けて日滿議定書の締結並に內外の情勢に適應する軍制改革の研究を行ふ事となつたが、この調査會においては若干の師團の增設若しくはこれに代る兵力の增加は陸軍首腦當局の意向からして當然考慮されてゐる事となるものと豫想されてゐる

外相の演說骨子

十九日の閣議に附議

【東京十八日發國通】議會において廣田外相の闡明すべき外交方針に關する演說草案は十九日の定例閣議に附議して最終的に決定する運びとなつたが、演說要旨は大體次の如き原則を列擧したものである

一、昨年三月二十七日通告せる聯盟脫退の理由を新に說明の後、詔書の御趣旨を想起再强調し
一、日本は聯盟脫退後と雖も國際平和增進のため各國と相互に友好關係を確保する用意を有するものなる事を言明する
一、各國が通商障碍を除去し日本と合理的通商協定締結に到達すべき事を希望す
一、次いで支那、アメリカ、ソウエート、イギリス等の諸國との個別的外交の方針に言及し
一、最後に孰れの第三國とも衡平の原則に從つて政治的に益々その親善友好關係を締結したき事を希求して已ます

陸軍所管事項質問

松村義一氏準備

【東京十八日發國通】前議會貴族院において五・一五事件の武器出所その他につき世人の望むところを突込んで質問した公正會の松村義一氏は、今議會では本會議で質問をなさず豫算委員會で荒木陸相の出席を待つて陸軍所管事項につき相當突込んだ質問をなす豫定で目下材料蒐集中である、同氏の質問は時節柄注目されてゐる

民政幹部會

【東京十八日發國通】民政黨では十七日午後本部に臨時幹部會を開き若槻總裁はじめ各幹部出席、總裁より齋藤首相との會見內容を報告したが、右報告中對外問題につき特に左の如く述べた

五相會議において內外の形勢特に外交問題については日本でだいぶ心配するものがあるけれども外交工作により一九三五、六年の危機は突破せねばならぬといふ事に閣僚の意見一致してゐると首相は說明したので、その危機の內容につき意見を交換した處首相と全然意見一致した

豫備金爭奪戰猛烈

大藏省の查定方針嚴重

【東京特電十八日發】九年度の滿洲事件費豫備金二千萬圓の中、一千萬圓は海軍補充計畫の財源に振向けられたが、八年度の豫備金二千萬圓は未だその儘となつてゐるところ、年度末につれて陸軍から二千萬圓、海軍から一千萬圓、外務省五百萬圓を要求して差引一千五百萬圓の不足を告げてゐる、大藏當局は滿洲事件そのものが終末に近づいてゐる以上各省がそれ程經費不足を告げる理由なしとして嚴重查定を加へる方針であるが、この豫備金爭奪戰は九年度の殘額一千萬圓に對しても更に猛烈なものが豫想される

外務省調査部課長

【東京十八日發國通】外務省調査部は本年早々より調査事務を執りつゝあつたところ、十七日五分科の課長の事務擔當は左の如く決定した

第一課長兼第二課長　水澤孝策
第三課長　宮川船夫
第四課長　加藤三郎
第五課長　由形濤

宮川船夫氏は大使館二等書記官で曾て蘇聯邦に長らく駐在し、川上ヨッフェ日露交涉當時には大いに活躍して手腕を認められたが、今回調査部の第三課長になつたのは三課が歐洲關係とはいふものゝその重心を對蘇外交に置いてゐるに鑑み同氏の拔擢起用となつたものである

滿洲國財政整備の根本方針確立

近く調査委員會設立

【新京十八日發國通】滿洲國政府では建國以來國民大衆の負擔輕減福利增進を目標に着々として中央地方財政の準備改革に努めつゝあるが、國內產業開發に伴ふ今後の財政大綱を確立すべく近く政府最高首腦部を網羅せる財政調査委員會が組織される事となつたが、滿洲國の財政整備根本方針は左の如きものである

財政整備

一、稅制度の中央集權を圖る
二、徵稅機關を整備し一縣一稅捐局主義を實現す
三、國稅並に地方稅の合理的根本改正を斷行し國民負擔の均衡を計り舊政權時代の租稅政策の弊風を完全に一掃す

金融幣制統制

一、本年六月末日迄に舊紙幣並に全滿紙帖の回收を完了し中銀國幣の流通擴大を圖る
二、日滿金融統制上の懸案となつてゐる諸問題の根本的解決を圖る
三、庶民金融機關の統制更にその圓滑なる運用を期するため農商工金融機關として資本金一千萬圓の興業銀行を設立し又金融組合制度を樹立し一縣一組合設立案により三ケ年計畫で全滿二百の金融組合設立に着手する

英總領事館を新京に開設

大連駐在英國外交官邊の言によると英國政府は滿洲國政府と折衝の上近く新京に總領事館を開設すべく準備を進めてゐる、開設と同時に從來支那駐劄英國公使館の監督下にあつた滿洲國內の總領事館領事館は東京英國大使館の監督下に移されることゝなつた、開設さるべき新京總領事館は現奉天總領事館を新京に移し奉天は單に領事館を存置することゝならう、なほ英國政府がこの擧に出づることは滿洲國への通商進出を企圖するものであつて、滿洲國承認の前提として注目されてゐる

井上電々部長

滿洲電信電話會社井上總務部長は十九日朝飛行機にて上京するが、用件は拓務、遞信兩當局との所屬事務打合せや滿洲國大典記念放送打合せなどである、なほ來月十日頃歸任の豫定

農事試驗場官制

滿洲國教令で公布

【新京特電十八日發】滿洲國產業の大宗たる農業の開發助成にはこれが試驗機關を國內樞要の各地に設置し氣候風土等それ〴〵異る地方的狀態に應じて特殊の試驗研究をなすの必要はあるが、かゝる完備を早急に實現することは財政上その他の關係から困難な事情にあり、從つて取敢ず北滿穀倉の中心地たる克山農事試驗場を設置することに決定し、政府では教令第三號を以て十八日左の如く農事試驗場官制を公布した

農事試驗場官制

第一條　農事試驗場は實業部總長の管理に屬し左の事務を掌る
一、農作物の改良增殖に關する試驗及調査
二、農產物の加工製造に關する試驗及調査
三、農作物病虫害の豫防及驅遏に關する試驗及調査
四、土壤及肥料の改良に關する試驗及調査
五、優良種苗種畜の育成
六、農業實習生及見習生の養成

第二條　農事試驗場に左の職員を置く
場長
技正　二人　薦任
屬官　一人　委任
技士　四人　委任

第三條　場長は技正を以て之に充つ實業部總長の指揮監督を承け場務を綜理し所屬職員を指揮監督す
第四條　技正は場長たる者を除くの外上官の命を承け技術を掌る
第五條　屬官は上官の指揮を承け庶務に從事す
第六條　技士は上官の指揮を承け技術に從事す
第七條　農事試驗場の名稱及位置は實業部總長之を定む

附　則

本令は公布の日より之を施行す

人事

▲井出治氏（元陸軍主計總監）十八日入港うらる丸にて來滿
▲佐藤恕一氏（彌生會理事）同上
▲淸水章一氏（大阪商運常務）同上
▲滿洲電々會社新入社員一行十五名　同上

支那の心臟部を縱斷　蘇聯宿願の海港獲得

共產軍の勢力愈々擴大

【上海特電十八日發】福建人民政府の潰滅とともに共產軍及び第三黨の有力分子は漳州に逃れて人民政府の再建に着手羅炳輝軍を中心に福建軍の敗兵及び舊十九路軍の一部を收容して共產軍との連絡につとめてゐるが、人民政府の潰滅は共產軍の勢力を增大し今や厦門對岸の海澄以南廣東省境にいたる區域は完全に共產化してゐる、かくて共產軍の勢力は新疆、甘肅、四川、湖北、湖南、江西を經て福建に通じ、支那の心臟部を大縱斷するにいたり多年ソ聯の宿願たる海港を得るにいたつたことは注目すべきである

蛇角

◇今曉北鐵三ケ所に同時に鐵道爆破事件起る。
◇北鐵交涉再開を目前に控へて、この不祥事、所謂赤大根從業員の重大陰謀なら、此際徹底的に引き拔いて膺懲せよ。
◇福建事件で漁父の利を占めた共產軍、遂に宿願の海港を獲得。
◇福建政府を鎧袖一觸、得意の南京政府も共產軍に對する經濟封鎖政策に敗れて悲鳴。
◇見事映樂館の蓋をあけさせた大連署、今度は兩派の興行屆を受理。
◇鮮かなお手際を喝采したいが、プリズマテック・スクリーン（同時に二つの映畫が寫る）がお手許にありますればネ……。

國際聯盟委員に姉崎、鶴見兩博士

聯盟理事會が選任

【東京特電十八日發】ジュネーヴ十七日發電報によれば聯盟理事會は國際學術協力委員會の日本側委員として田中館愛橘博士の後任に東京帝國大學教授姉崎正治博士を任命した、任期は五ケ年である、又保健委員には醫學博士鶴見三三氏が再選された

（寫眞は姉崎（上）鶴見兩氏）

號外發行

十七日北鐵における國際列車顚覆事件に關し號外を發行しました

初代駐蘇米大使官邸敷地視察

米蘇國交回復と同時に初代駐蘇米國大使となつたブリット氏は兩國永年に亘る國交斷絕後とて先づ大使館を新築しなければならないのでその候補地物色の爲め極寒期に凍りついたモスクワ市內を見物の上大體モスクワ河畔の高臺をその敷地に選定した、寫眞は米國大使館所在地となるモスクワ河に臨む高臺を視察中のブリット大使（左）と米國國務省のケイト・メリル氏

1935.6年を語る座談會（十六）

危機果して來るか見透しと對策

芳澤謙吉氏の意見

芳澤　大正十年のワシントン軍縮會議の結果出來た條約には、この條約は一九三六年の末日から二年以前に廢止又は改訂の通告をなすにあらざれば、その後依然效力を存續して、之れを廢止又は改訂せしめんとせば、豫じめ二年前にその旨を通告すべしと規定してあるから、一九三四年十二月末日までに廢止又は改訂の通告をなすにあらざれば該條約は依然效力を存續する筈になつてゐる、又昭和五年のロンドン會議で締結された軍縮條約には、一九三五年に軍縮會議を開くといふことになつて居る結果明年は是非共軍縮會議が開催せらる

然るに帝國海軍はワシントン條約及びロンドン條約の兵力量は日本において滿足して居らぬといふ態度を聲明して居る次第であるから、一九三五年の軍縮會議においては、英米側と日本との間に直に意見の一致するやうなことのないことは明かである

之に加ふるに昨年三月二十七日日本は聯盟の脫退を宣言したのであるが、愈々脫退が確定するのは二年の後であるから、卽ち一九三五年三月二十七日に、名實共に日本が聯盟を脫退することになるのであるから、軍縮條約の既定の點とこの點と二つの點より、一九三五年、六年の危機といふやうな言葉が用ひらるゝ次第であると考へるのである

×

實はこの危機なる言葉について果して日本は非常な危機に襲はるるかどうであるかといふことは、これが卽ち世人の最も知りたいと思ふ點であらう

第一に軍縮條約の結果について考ふるに、一九三五年の軍縮會議において、日本と英米側との間に議論が一致するかしないかと考へて見るに、無論會議の少くとも最初の部分に於ては、議論は一致しなからうと思ふ、而して議論が闘はされた結果、纏まることもあるし、又議論が闘はされた結果、纏まらないこともある、纏まらない場合において直に戰爭になるかといふに、必ずしもさうでない

例へば現に昨年來やつて居る各國の軍縮會議は、既に二年近く會議を開いて居るが、未だに議論が纏らないのみならず、會議は殆んど假死狀態に陷つて居る しかし戰爭は開かれない、尤もこの一九三五年の軍縮會議は一昨年來開かれて居る一般軍縮會議よりは、勿論その性質において一層日本にとつては重要であり、議論が尖鋭化することは明かである、しかし議論が纏らないからといつて直ぐに戰爭にはならぬだらうと思ふ、若し新たに軍縮條約が出來ないといふことになれば、各國はその自主權に基いて國防計畫などし〴〵進捗するやうになるのであるから各國はそれ〴〵その財力に應じて自由に建艦計畫を進め得ることになる、英國でも日本でも米國でもフランスでも、それ〴〵自分の思ふまゝに造艦をやるに相違ない、詰り建艦競爭といふことになる

この建艦競爭といふことは、結局國際間の空氣を惡化して、その結果大戰爭になる可能性はあるに相違ない、先づ建艦競爭の機運も見なければならぬけれども、建艦競爭をやつたからといつて直に戰爭になるといふことは斷言は出來ない、ロンドン條約の出來る前やワシントン條約の出來る前と同じ狀態と見なければならぬ

×

第二に國際聯盟の脫退が名實共に一九三五年三月二十七日に行はれるとすると、その場合にどうなるかと考へて見るに、國際聯盟は日本の脫退通告以來、聯盟自體が非常な窮地に陷つて居る 現にドイツもその後脫退の通告をなして居る、而して聯盟自體の機構をどうかしなければならぬといふ話が、ヨーロッパ諸國の政府の綱領に上つて居るやうである、現にイタリーの先般のファッシストの大會において聯盟の根本的機構の改革を決議して居る、さうしてこの改革を條件としてイタリーは依然として聯盟に居殘つてゐるとするといふ聲明をしたやうな次第であつて、聯盟は今日の處、その機能が餘程衰境に陷つて居る、のみならず、米國もロシアも聯盟に加はつて居らぬといふやうな次第であつて、旁々一九三五年三月二十七日になつて、日本が名實共に聯盟を脫退することになつたからと云つて、對聯盟の關係においては、僕は日本の對外關係において大した影響があるとは思はない

つまり一九三五・六年の危機といふことは軍縮會議の模樣如何のみに繫つて居ると思ふのである、而してその軍縮會議の形勢を今日から豫想して見れば、先づ大體前記のやうに思はるゝのである

×

その次に危機に對する對策如何といふ御質問であるが、危機の意味が上記の如くであるとすれば、對策も亦之に從つて決る譯であつて、新聞の報道によれば、廣田外相は一九三五・六年の危機に對して米國と豫備交涉をやつて、之を以て右の危機に對する準備工作としやうといふ考へだといふ話であるが、之について米國のシカゴの新聞は「左樣な豫備交涉をやるよりも何もやらない方が得策である」といふやうな論評をしたといふことも日本の新聞に現れて居るのであつて、僕は日本政府が果して米國に對して豫備交涉をやることに決めたか、どうかも知らず、又米國政府がこれに對して如何なる態度を執るかといふことも知らないのであるから、日本政府の方針なるものは分らないけれども、若し戰爭が勃發するといふならばその覺悟で行かなければならぬが只今の處はその點については勿論はつきりと何人も豫斷することは出來ないだらうと思ふ

して見れば今日の處は日本なり米國なり、それ〴〵會議に臨むまでに完全なる交涉準備を遂げ置くことが必要であつて、同時に日本は勿論他の關係國も、それ〴〵條約の範圍內において軍艦を建造する自由の權利を有つて居るのであるから、軍艦の建造は勿論差支ないのであつて、現に日本もそれをやることになつて居るし、又米國においても條約の範圍內において、造艦計畫を立てゝ居るといふことが新聞にも現れて居る

この國防の充實は勿論必要なことであるから、國防の充實を一方においてやり、さうして他面交涉の準備をやるといふ廣田外相の所謂對米交涉なるものは、一九三五年の會議において日米間に意見の相違を見ないやうに準備して置くといふことならば、それは結構なことであるが、今日の處日米間にこの種の話が今から果して纏まるかどうかといふことは吾々も確信は出來ないと思ふ（寫眞は芳澤氏）

生活の虹（17）

菊池寬作　志村立美畫

愛に近し（一）

妹に嗤はれゝば、嗤はれるほど子爵は綾子のことを考へてゐた。

何と云ふ素直な正しい、しかも氣品の豐な少女であらう。純眞そのもので、聰明そのもので、しとやかで、氣取つてゐず、志操堅固で、つゝましやかで、人間の珠玉と云ふ氣がして來た。それに比べると、妹など容貌だけは高雅であるが、する事爲すこと、浮薄で輕率で、やさしみがなく……。

そんな風に、兄が心の中で自分の棚おろしをしてゐるとは知らず――典子は、オレンヂエードのストローを、指にくる〴〵捲いて、パチッと音をさせながら

「もう、そんなプログラムまで定めてゐるのかい」

「えゝ、さうよ。昨日、芙美子さんの家へ行つて、すつかり定めちやつたの」

子爵は、芙美子を美しいとは思つてゐた。また、妹などよりは、ずーつと溫和しく、つゝましやかで、ある程度の好意は持つてゐた。

「ねえ。お兄さん、貧乏人の娘とブルジョアの娘と、どちらがいゝか、比べて御覽になるといゝわ。あんな金屬性の籠みたいな中に入つてゐるから、どんな女の子でも、一寸可憐に見えるのよ」

と、典子は、まだエレヴエーターガールを眼の敵にしてゐた。

子爵はそれには何も答へないで

「ねえ。お兄さん、先刻芙美子さんに電話かけたのよ。すぐ、いらつしやいつて！」

と、云つた。

「なぜさ」

と、兄は不承げに云つた。

「だつて、あの方お兄さんに會はしてくれつて、おつしやるんですもの」

「餘計な事をするね」

兄は、苦笑しながら、ボーイが運んで來た紅茶に、砂糖を入れた。

芙美子と云ふのは、三井合名の重役の娘で、典子と學習院時代のお友達であるが、妹の關係で、子爵と二三回會つてゐる。

「ねえ。芙美子さんが來たら、三人で邦樂座へ行かない？」

ゐると

「女事務員が、必要なのなら、芙美子さんだつて、きつと欣んでなるわ」

「馬鹿を云ひなさい！あんなお金持の娘に、そんな事が出來るか」

「しようと思へば出來ますわ。芙美子さんは、お兄さんの爲なら、女事務員にだつて、よろこんでなるわ。おほゝゝ」

典子は、意味ありげに、笑ひこけた。

また典子の笑ひの止まない裡に、噂の主は、濃い薔薇色の地に、薄黃で、近代化された菊花模樣の出てゐる着物に、朽葉色の無地の羽織を着た長身の姿を、階段の所に現はしてゐた。

國際列車顚覆燒失で 死傷者四十餘名

旅客は救援列車でチチハルへ 邦人重傷者は三名

【ハルビン十八日發國通】その後の情報によれば小蒿子驛附近の國際列車顚覆事件による死傷者左の如し

一、重傷 滿洲里市政局長孟憲惠、國際運輸會社海拉爾出張所長野澤金太郎、三井物産ハルビン支店員山田順造、外輕傷一名

一、外國人負傷者 ドイツ人一名 ロシア人二名、滿人二名

一、卽死者 ロシア人男女二名、滿人二名

その他輕傷者約三十名の見込みであるが、右の椿事により鮮血に浸つた客車の破片は附近に散亂し現場は二眼と見られぬ慘澹たる光景を呈してゐる、尚生存せる旅客は救援列車に收容され十八日午前六時頃現場よりチチハルに引返して來たが續々たる列車事故により歐亞連絡旅客は非常な不安に驅られてゐる

【ハルビン十八日發至急報】十七日夜の北鐵西部線に於ける遭難列車の邦人乘客中中井航空少佐、國際ハイラル支店長野澤金太郎、三井物産社員山田順造氏は重傷を負ひ救護車に收容された

山田三井社員の 手荷物掠奪

野澤氏は前額部負傷

三井物産ハルビン出張所十八日發大連支店着電によれば、山田順造氏は齊克線大豆買付のためチチハルに向け列車にて出張の所昂々溪附近にて列車(機關車、一、二等混合車一輛、三等車七輛)脱線顚覆山田氏は後頭部打撲傷、兩臂の內側負傷し元氣なし、國際の世話にてチチハル日本人病院に收容手配した、手荷物全部掠奪された、十九日飛行機にてチチハルに出張させる、また國際運輸チチハル支店十九日發本社着電によれば野澤ハイラル出張所長は前額部負傷出血ひどきも生命に別條なし【寫眞は野澤氏】

帝政請願を 北陵に詣で祈願

奉天市民建白書決議

【奉天特電十八日發】全滿的に擴大されつゝある溥儀執政の皇帝推戴運動に對し奉天協和會では午後一時より市公署において市民大會を開き建白書を決議し鄭總理に提出するが奉天正義團では十八日午前十時團員三百名が團本部に集合二列隊を組み縣公署を訪問溥儀執政皇帝推戴に關する請願の決議文を提出し、了つて一同北陵に詣で陵前に帝政請願の祈願を爲した

建白文

【奉天特電十八日發】奉天協和會主催の帝政請願奉天市民大會の建白文は左の如くである

溥儀執政卽位せられ以て帝政を實施し國家の基礎を磐石の安きに置かれんことを希ふ

右奉天市民大會の決議により謹みて建白す

高波、牧野將軍

【東京十八日發國通】高波祐治少將並に牧野正廸少將は十八日午前十時半宮中に參內、表御座所にて天皇陛下に拜謁仰附けられそれぞれ在滿中の任務を奏上種々御慰勞の御言葉賜り御前退下したが、畏き邊りでは高波、牧野兩少將に對し本日それぞれ御紋章附銀花瓶一個及び金一封御下賜あらせられた

船舶檢疫錨區

大連港出入船舶は最近にいたり漸增の趨勢にあるが入港船中には沖待檢疫錨區を無視してたまたま航路筋に悠々とアンカーを下してゐる船舶を見受けるが、右は大連港則に違反するのみでなく海上交通安全策の上からも非難されるところで、海務局としては將來檢疫錨地外において投錨してゐた船舶に對しては檢疫順序を後廻しにする方針をとりこれら船舶の惡習慣を滿算する事になり、その旨十八日附海務局名をもつて各船舶業者に通達するところあつた

大連氷上選手 權大會を開催

大連氷上競技聯盟では來る二十八日午前九時より左記規定の下に各競技種目別に依る大連氷上スピード選手權大會を開催する

▲參加資格 大連在住者に限る

▲競技種目 (男子)五百米、千五百米、五千米、一萬米 (女子)五百米、千五百米

▲申込料 一名二十錢

▲申込締切期日 一月廿五日限り

▲申込場所 滿鐵本社地方部學務課體育係氣付、大連氷上競技聯盟宛

購買會事件の 控訴公判開廷

大連民政署購買會事件として騷がれた玉城喜四郎外十名に對する控訴公判第一回事實審理は十八日午前十時半から旅順高等法院覆審部に於て筒井裁判長係開廷した

日滿無線電話 一通話八圓

市內電話同樣に明瞭

【東京特電十七日發】國際電話會社に依る海外無線電話はこの四月から實施されることゝなり、同會社の通話業務規定は目下遞信省において綿密に査定中で二月中には認可の指令あるものと見られてゐるが、同社は大體滿洲及び臺灣との通話に重點を置き、滿洲方面は電々會社と連絡をとることゝなり目下具體的折衝中である、一通話の料金は臺灣滿洲共大體八圓程度であつてヨーロッパ八十圓、アメリカ七十圓といふ頗る高價のものだ、テストは既に幾度も行はれたが滿洲臺灣等は市內電話と殆ど變らぬ明瞭さであると

蓋をあけた映樂館 兩派遂に對立

吉田氏側からも興行屆を提出 大連署で屆出受理

活動常設館映樂館の營業權を繞る長、吉田兩氏の紛爭は所轄大連署が和解の捷徑として休館命令まで出し[illegible]寺田署長が調停に乘り出し銳意妥協勸告に努めつゝあつたが、今日に至るも妥協の曙光すら見えず兩者の紛爭は逐日尖銳化するばかりで遂に寺田署長もサジを投げ調停から手を引くに至つたので、長氏側では朝刊所報の如く篠崎豐彥氏名義で十七日附興行屆を提出、突如開館の戰法に出で同夜二十日ぶりで十錢興行で蓋を開けた、この結果吉田氏側の態度を注目されてゐたが、十八日午前十時吉田氏は香川義忠氏名義で興行屆を大連署に提出、俄然對抗的戰術に出るに至つた、しかし上映プロはマキノプロダクションの現代劇「南極に立つ女」八卷と時代劇「呑疇大論戰」十一卷を組み十錢興行で斷然映樂館で興行するといきまいてをり茲に一館に二人の經營者が現れ上映を爭ふといふ奇觀を呈し、事こゝに至つた以上血の雨を降らさなければ問題の解決は不可能と見られ、事態は休館前と何等異らぬ險惡な形勢に逆轉するに至つた、而して大連署保安係では興行は屆出主義であり、何人が興行屆を提出するもこれを拒む理由なしと長、吉田兩氏の屆出を受理したが、萬一暴行沙汰ともなれば刑事々件として檢擧する方針であると聲明してをり成行きはいよいよ注目されてゐる、なほ晝間興行は平穩裡に長氏側で豫定通り興行してゐる

血の雨が降れば 刑事問題で處理

調停から手を引き署長語る

右に就き寺田大連署長は語る

警察としては事こゝに至らしめまいと思ひ、昨年末以來双方妥協させるべく隨分骨を折つたが如何にしても當事者で妥協せぬので遂に調停から手を引いた、根本問題の解決には双方贊成してゐるが香川、五泉といふ關係者が奧地に旅行してなかなか歸連せず、これもはかばかしく進まないし、徒らに休館してゐる時は警察力で押つけてゐるといふ誤解やデマが飛んでゐるので、この際當業者の自由意志に任すより外はないと思ふそこで長、吉田双方から興行屆があれば警察は双方共に受理する、一館に二個の映畫を上映することは實際問題として出來ぬことであるがこの點は長と吉田とが何等かの妥協點を發見して經營するだらう、もし暴力沙汰になれば警察は刑事問題として處理してゆくより外はない、なるほど結果論から云へば、正月興行を休んだのみで、休館前と事態は何等變つてゐないではないかといふ非難も起るが、昨年末の形勢では血を見なければ納まらぬといふ程險惡な空氣をはらんでゐたので、あの際警察が放任してゐた結果、不祥事でも起ればこれ又警察はなぜこの不祥事を未然に防がぬかといふ非難が起きたに相違ない、そこで私は双方圓滿に妥協させやうと骨を折つた結果双方共に肯ぜぬのでそんなら君達の自由意志にし給へと謂はざるを得ないではないか、長卽ち篠崎に經營さすか、吉田卽ち香川に經營さすかは裁判を待つて決定することで警察はどちらにも味方は出來ぬから興行屆はどちらのものも受理するといふまでである

急停車で御難

十八日午前十一時半頃市內彌生町十五番地十字路において市內日進町八安家林方曲靈林(二七)の運轉するトラックと市內山縣通昌和洋行方劉顯奎(二一)のサイドカーが危く衝突せんとし辛くも急停車を行つて難を避けた際市內山縣通八四花乃屋菓子店員張宇內(二九)が自轉車諸共くだんのトラックに衝突唇に全治二十日間の負傷を受けた

けさ遺骨凱旋慰靈祭

北滿討匪行に從軍して、悲壯な戰死を遂げた步兵曹長榊原德松氏及び吉會線磐山において戰死した滿洲國軍松本少尉以下六名の英靈は木藤步兵曹長以下の宰領者に守られて十八日午前七時着驛直ちに埠頭祭壇に安置されて八時半より市主催の下にしめやかに慰靈祭が執行され、同十時出帆のあめりか丸にて官民多數の見送裡に一路故山へ【寫眞は慰靈祭】

第四埠頭築造の 認可を當局躊躇

羅津港の將來を考慮

輸入貨物の激增から滿鐵大連埠頭は未曾有の雜沓を來し殊に輸入貨物の埠頭收容能力は輸出貨物に比し

約四倍の 容積を必要とするため鐵道部では大連埠頭設備の改善には全く四苦八苦の態で、既報の諸事業以外現在第一埠頭にあるカーダンパーを取外して同所に野積場および岸壁を造ることゝなり、この工事は近日中に着手一日も早く完成を急いで輸入貨物の輻湊に備へることになつてゐるが、俄然滿鐵々道部が輸入港として大連港の能力を完全に發揮する必要から工費四百萬圓を計上して計畫した第四埠頭築造工事が拓務省の査定に引つかゝりその前途を危まれるの狀態に立至つた、拓務省が本計畫に未だ認可を與へない原因は將來の羅津港完成を考慮しての結果と見られてゐるが、鐵道部としてはこの點に關しても充分

統計的に その結果を調査のうへ計畫したもので、これに關する資料を充分に取揃へてをり、近く更に竹中理事の許に資料を提供のうへ原案通過に努める模樣である、從つて同部としては充分に說明をなせば原案通過は可能であると樂觀してゐるが、何れにしてもその成行は各方面から重視されてゐる、右につき淸水鐵道部次長は語る

その話は聞いてゐないが、決して拓務省も積極的に反對といふのではないだらう、鐵道部としては充分調査のうへ立案したことで是非共實現するつもりであり資料も充分に送つてあるからそのうちに認可になると思ふ

埠頭待合所 暖かくなる

埠頭船客待合所の溫度引上げが各方面から要求されたことは既報の通りであるが埠頭當局でも捨て置けず爾來同待合所の暖溫裝置を嚴密に點檢した結果送氣パイプ十本が詰つて送氣に支障を來してゐることを發見直ちに修理にとりかゝつたから同待合所に再び六十度前後のポカポカと陽氣な春が來るのも遠くないであらう

埠頭の新道路

過般來工事を急いでゐた船客待合所より六號倉庫屋上ベランダに通ずるモダンな通路はいよいよ竣工して來る二十二日より使用されることになつたが同通路の設備によつて定期船貨物の陸揚げは非常に便利となり又船客、送迎人にも大變都合がよくなつたと各方面から喜ばれてゐる

惡道に適する 車體の改良

けさ大石橋出發に際して 工大自動車隊語る

【大石橋特電十八日發】工大學生の旅順新京間自動車走破隊の一行は十七日午後二時四十分住民の熱誠な出迎へに到着し十八日午前八時當地を出發し遼陽に向つたが、出發に先立ち副島隊長は語る

熊岳城、大石橋間七十五粁を四時間半にて走破し第一の難關と豫想された瓦房店、熊岳城の樣には惱まされませんでした、熊岳城、蓋平間は馬車の往來激しきため轍の跡深く大型車では特に苦痛を味ひました機關が好調を保持し強い自信を得てゐます道路の改修完備はもとより必要な事ですが惡路に適する車體の改良設計こそ急務と思ひました

只今より出發鞍山を經て遼陽に午後三時半頃到着の豫定でゐます、大石橋市民の熱意ある見送り、聯合婦人會長代理三浦署長夫人から壯途を祝する意味の花環を頂く等大石橋を擧げての熱意に對し隊員一同勇氣百倍してゐます、尚大石橋守備隊の好意に依り輕機關銃隊の警備兵を乘車して頂き又滿鐵では新京までバスを出して應援して頂いてゐます、大石橋出發に際し隊員を代表いたしまして御禮の言葉を申述べます

終るやエンヂンの音も勇ましく盛んな見送り萬歳の聲に送られて遼陽に向つた

灣內航路に また波瀾起るか

各關係方面では憂慮

交通機關こゝに海上における船舶の不當競爭は避くべきであるとの見解のもとに大連を中心として甘井子、柳樹屯、長山列島等へ延びてゐた通船業者が打つて一丸となり大連海運合資會社を創設し、諸航路の通船業務に當つてゐたが、この會社が生れる迄は水上署長二代を經て漸く合同の氣運に乘じたもので當時卽ち昭和七年十一月、同社創立の際は將來同社と競爭線に立つ同業者の就航は許可しない方針であつた、ところが最近にいたり事情を知悉しない一部のものが廻漕業として當地水上署宛就航許可願を提出、同航路を廻つて一波瀾を豫想されその成行注目されてゐたところ更に同社內に內部的に代表社員並びに一部出資者間に面白からぬ空氣が流れ、大連海運は正に內外ともに危機を孕んでゐるが、右に關し當地土屋水上署長は語る

この會社がそうした生みの惱みを經た事は萬事諒承してゐる、從つて創立當時の精神はそのまゝ自分は引繼いでゐるわけだ、新らしいものゝ介入は許可しない方針である、更に內部的にいざこざがある樣に聞いてゐるが實に同社一部のものが會社の內容現狀といふものに對し色々說明して行つたがまあ耳に入れておく程度で同時に相手方の言分も一通り聞きたいと思つてゐる

同時に海務局方面の意向としてはこちらとして一番大きな問題になると思ふのは折角あゝして合同されたものが再び競爭者が現はれるといふ事で延いては不當な競爭まで進展しやしないかと危ぶむものである

"泥棒"と"未亡人"

ホテル泊りの御道樂

去る十六日市內連鎖街龜屋ビル本村テルは自家奧の間の簞笥中に仕舞つてあつた筈の衣類十數點紛失してゐるのを發見、所轄小崗子署に訴へ出でたが小崗子署では直に犯人の目星をつけ嚴探中のところ十八日早朝原籍大阪府三島郡高槻町大字野田三六五番地住所不定無職橋長善吉(五二)を被疑者として取調べた結果犯行の全部を自白した橋長は前科二犯の強者で、昨臘二十一日前記本村方を手始めに市內各方面に窃盜の手を延ばしその都度得た金で市內西通五六番地の未亡人土屋ハツエ(四五)と夫婦氣取りで市內一流のホテルからホテルを轉々と泊り歩いてゐたものであるが十八日遂に金に窮しハツエを捨てゝ何れかへ逃亡せんとしたところを刑事の手に捕つたものである

蘇聯飛行機また 越境飛翔す

滿洲國で詳細調査中

【ハルビン十八日發國通】滿ソ東部國境ボグラニーチナヤよりの報道によれば、去る十六日午前十時頃ソ聯飛行機數臺は銀翼を連れて滿洲國領空を飛翔したが、委細調査の結果滿洲國は適當の措置を執ることになる模樣である

度が過ぎる 港の女

水上署で對策

最近碇泊中の船舶の下級船員相手の逢坂町、小崗子方面の藝妓、酌婦達が頻々と出入りし時には一日に二十名近くが外部との連絡をとつた船室內へはいつて行くが水上署保安係では從來出來るだけ寬大にきかせ風紀を亂さない範圍內で彼女等の出入を許可してをり日沒後の取締りを嚴重にしつゝあつたが最近に至りさうした女の中には一二時間の許可を受けて置き乍ら夜間に及んでも船から出て來ないばかりか中には髮ふり亂してはだしの儘驅だして來るものもあり、埠頭風紀取締上面白からざる情景がしばしば演ぜられ新興滿洲國の玄關口に位する大連港の面目をけがすものとして保安係では目下その對策を考究中であるが右に關し小林保安主任は語る

從來かうした事に對しては之といつた取締り規則も設けず善良な風俗を害さない範圍で出來るだけ大目に見一應面會に行く場合、とゞける程度に止めてをり日沒後はなるべく禁止してゐたが大體そんなに用件のある筈もなく近頃では隨分長時間に亘つて話しこんでゐる者もあり、中には無屆の者或は西門その他からこそこそと歸つて行く者もあり、可成り風紀を亂してゐる樣子で場合によつては船舶の一齊臨檢をやらうと思つてゐる、なほ一度近日中に各組合長を呼び對策を講じる考へである

日滿電報復舊

十二日以來不通であつた佐世保大連線は十四日午後五時二十分全通し又三日以來不通であつた長崎大連線も十六日午前十一時全通したので日滿間の電報は全く常態に復した

大連より長崎鹿兒島行

(毎十日目出帆) —九州への最短連絡航路—

千歲丸

大連發 一月廿日午前十一時
長崎着 廿二日正午
鹿兒島着 廿三日午前十時

		長崎	鹿兒島
特等	甲	三六圓	四五圓
	乙	二八圓	三五圓
並等	甲	一六圓	二〇圓
	乙	一二圓	一五圓

近海郵船代理店 日本郵船大連出張所 電三七三九・七八四六
丸二商會(電四二二四六・五八八八)
ジャパンツーリストビユーロー 電四七一三・五五五四

千歲丸初入港

日本郵船が新たに西南九州と滿洲を結ぶべくピックアップした優秀船千歲丸は十八日午後一時その初姿を大連に見せた

大相撲八日目取組

【東京十八日發國通】

綾若(岳羽花 伊達花(磐石
桂川(太刀若 金湊(綾昇
富の山(越の海 若瀬川(土州山
駒の里(射水川 九州山(和歌島
番神山(鏡岩 銚子灘(双葉山
吉野岩(新海 松前山(大浪
出羽嶽(寶川 太郎山(古賀浦
小野錦(幡瀬川 巴潟(錦華山
海光山(大潮 筑波嶺(男女川
瓊ノ浦(大邱山 外ケ濱(綾櫻
旭川(清水川
武藏山(能代潟

贋時計賣り

十七日午後沙河口署金長刑事が管內を密行中擧動不審の鮮人を發見その儘尾行を續けると件の鮮人は京町三十三番地古賀友一氏宅に立寄り自分は明日京城に歸る者であるが旅費がないとて持つてゐた金側時計を出し、法外の安値で賣付けてゐたので愈々不審を生じ、其儘本署に連行取調たところ原籍京畿道儷州郡與川面粟極里百六十四番地生れ王陽街四百六十番地居住の時計行商安又成(二五)と稱し贋金時計を賣捌いてゐたこと判明、十七日夕刊既報の平和街田村質店で入質したのも此奴の仕業なることを自白したので餘罪多數ある見込みで嚴重取調中である

末松氏負傷

【門司特電十七日發】福岡縣第四區補缺選擧に民政黨公認候補として立ち本日門司小倉兩市部開票で壓倒的優勢を示した末松偕一郎氏は午後五時頃夫人同伴自動車で小倉から門司に向つた際門司市大里東口で電車と衝突自動車大破し末松氏夫妻共顏面其の他に重傷を負ひ附近の宮崎病院に收容手當を加へてゐる、なほ同乘せる末松氏選擧事務長の縣會議員栗林力太郎氏も負傷して同じく宮崎病院で手當を受けた

天氣予報

十九日 南西の風曇

各地溫度(十八日)

	午前五時	午前十一時
大連	零下四	零度
旅順	零下三	零度
營口	同十一	零下二
奉天	同十八	零下六
新京	同十八	零下十
新義州	同十五	零下十

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百十六圓十錢

南蠻彩船（16）

鈴木氏亨作　布施長春畫

吹けよ戀風（五）

座敷に歸つて來た、紀州熊野の蜜柑大盡と名乘る嫖客は、怒つたそぶりも見せず、別に氣色ばんだ樣子もなく、平靜な態度で、供の若い侍と向ひ合つて杯を傾けてゐる。

「私も、いろ／＼な女にかゝり合つたが、楓と云ふ女は變り者ぢや、若い女の心と云ふものは、思ひ詰めるとあゝも激しいものか、だがあれでこそ女と云ふものゝ命があると云ふものぢや。面白いのう、讃岐——いや讃岐氏！」

と、ひとりで興がつてゐる。

「われ／＼田舍者には、都に住む女の心意氣などは解りませぬが、左樣に熱烈なものであるとしますれば、ちと拙者なども肖りたいもので御座いますのう！」

讃岐氏と云はれた若侍、解らぬながらも合槌を打つた。

どうやらこの若侍、亞禮奈を奪つて逃げた讃岐の小平次らしい。

花車の淡路は、罷ものゝ袖を捲くり上げて、銀の銚子で酒をすゝめてゐる。

「太夫は、ほんとにどうしたのでせう。こんなことは滅多にないのですが……妾にも、何がなんだか解らないのでございますよ」

「人間、蟲の居どころのよい時もあれば、惡い時もある。海の上だつて、いつも暴風ばかりは決つたものでない。希には鏡の上を行くやうな平穩な日もある。楓も、今夜は蟲のゐどころが惡いのだらう。心配せえでもよいわい」

大盡は、意外に、洒々落々たるものだ。

「御大盡のやうに、さう仰しやつて下さると、妾たちは、どんなに助かるかしれません……ですが妙なんで御座いますよ。呂宋樓の八幡船が堺の港に入つてくると、太夫はどうしたのか、あんなに我儘になるのです。どうかお氣にかけないで下さい」

「呂宋の八幡船！」

二人の顔色は颯と變つた。

だが、淡路は、そんなことは少しも知らずにゐた。

勿論、淡路にそれと悟られる程二人はうつけ者でもなかつた。

「いや、かやうな變つた女こそ、酒の肴になると云ふものだよ」

大盡は、わざとらしい、高らかな笑ひを上げた。

何處か庭の隅の方で悲しげな、か細い、蟲の鳴く聲がした。

「亥の刻も過ぎたで御座らう——大盡、御歸館となされますかな」

「楓のわがまゝで、夜の更けるのも知らずにゐた。小平次、そろそろ歸るといたさうか」

「また、およろしう御座いませうそのうちには太夫の氣も鎭まるでせうから……」

「そのうちに、また參つて色よい返事を聞くとしよう、アッハッハ……」

熊野の大盡と、若い侍は、てんでそんなことは、問題でもないと云ふ風で廊下へ出た。

暗の廊下で、二人は互に見合はして、にんまりした。

「讃州、楓は心變りはせぬやうだのう」

「先生、之でこそ、參つた甲斐があると云ふもので御座いました」

熊野の蜜柑大盡と云ふのは、云ふ迄もなく僞名、實は南蠻堂坤齋。侍者の讃州は綵天丸の腕方讃岐の小平次だつた——二人はなんのために、高須の里の經師屋庄右衛門方の太夫、楓の心の動靜を探りに來たのだらう？

やがて、四つの足跡は、堺の町はづれ、百舌鳥村の山續き、追跡を極度に怖れながら——人踪も稀な深林地帶に向つて行くのだつた

さつきからたゞ一人、部屋に殘された楓は、涙に洗はれた黒い睫毛を、行燈の灯に背けて、ひとりもの思ひに沈んでゐる——いつの間にか彼女は重い惱みにつかれたか、すやすやと眠りに入つた。

開館した映樂館　本格的興行へ

突如十七日から開館した映樂館は同夜間興行より長氏側の手で蓋をあけ同夜は取敢ず再映十錢興行をなしたが、十八日より從前通り新興キネマ映畫を上映、番組は村田實監督中野英治主演「春の目醒め」及び阪妻プロ作品東隆史監督阪東妻三郎主演「浪人祭」で料金は永らく休館してゐたのでファンへ奉仕のため特に階下三十錢で公開すると

寺田署長談

寺田大連署長は左の如く語る

紛爭中の映樂館問題について兩方の當事者を呼び出した、實は香川氏が旅行中なのでその歸連を待ち問題解決の心算であつた然しながら長い間解決しないことは警察が權力を以て押へ長引かしてゐるやうに思はれては迷惑な話であり、警察としては公平に裁かうと思つてゐたが、玆に双方から興行屆が出されたのでこの興行屆に對して警察はどうかうはいはぬから君等の間で善處したまへといつたところ何一つ質問するところなく歸つて行きました、それで或は双方話合ひの上で開館するかも知れぬがこれに對し警察は干渉せぬ考へである

うわさ話

[illegible]休館中だつた映樂館の蓋があき長氏側は凱歌をあげて早速夜間興行から事務所は祝杯をあげ氣焔萬丈▲ところで今度の映樂館問題に對する大連署の執つた態度は終始一貫したところは偉いが、終始一貫したところが呆れる外なしとあつてはどうかと思ふ▲今更休館命令をしたとがないとはソラ聞エマセヌと世間は言ふだらうし▲誰が興行屆を出してもよろしいなんて興行が許可主義でなく屆出主義である位のことは先刻御承知の常識である▲しかし映樂館が昨日まであかなかつたことは何と言うても事實である▲結局あの休館で何が殘つたかといふことになれば一年中の唯一の書入時である正月興行が完全にベシヤンコにされたことだけである

◇◇春の目醒め◇◇　「青春街」に次ぐ村田實監督の新興入社第二回作品で中野英治、高田稔の主演で濱本浩の原作「三人の親友」を小林宗吉と村田監督が共同脚色したものである（映樂館上映中）

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

國家組織の變革 重大宣明を發表す

來る廿日午後四時の豫定

鄭國務總理より

【新京特電十八日發】滿洲國政府では三月一日の新國是制定の前に鄭國務總理の名に於て全國民に對し國家組織上の重大變革を行ふべき所以を明かにする聲明を二十日午後四時を期し發表することに決定した（寫眞は鄭總理）

執政敎書と共に對外通告發出

三月一日の大典當日

【新京特電十八日發】滿洲國政府は來る二十日全國民に對し國務總理の名で新國是制度に關する重大聲明を發する事になつたが是は來る三月一日の建國二周年記念の佳日をトし行はれる國家組織の變革が滿洲國の國是をいよいよ鞏固ならしめ東洋平和延いては世界平和を確保する上に重大意義を有する所以を明かにしたものであるなほ右に關する對外通告は執政敎書、政府組織法その他關係法令などと共に三月一日の大典當日一齊に發表することになつた

皇帝推戴の宣言可決

奉天市民大會

【奉天特電十八日發】協和會地方局主催の溥儀執政皇帝推戴運動は豫期以上に大衆が參加し十八日盛大に行はれたが會場において滿場一致建白書を決議、左の宣言を可決した

宣言

滿洲國建國の使命は舊九・一八事件前に於る東北軍閥のあらゆる苛斂誅求を解除し公明にして仁德篤き溥儀執政を君主に推戴することであり、全滿五民族が王道政治の王者として豪庶瞻仰する執政を推戴することは飢饉に瀕したものが糧を求むるが如きもので遼東の一角に輝く旭光に餓てわが民衆の幸福はたゞに王道政治によつて世界に呼びかけることである、帝制氣運は三千萬民衆が突如として目覺めたものではなく古來上に皇帝を推戴してゐた習慣が然らしめた以外に何ものもなく溥儀執政は五族の共に戴くべき元首の資格を備へ全人民心を一にして帝制の一日も早からんことを希望して已まぬ次第である、奉天省全市民を代表してこゝに宣言す

蘭花頓に芳しく 天の命斯人に降れ

門野重九郞氏御召

【東京十八日發國通】天皇陛下には十八日（木曜日）午後二時から國際經濟會議に我顧問として出席、更に日印會商豫備會議に盡力し、この程歸朝した門野重九郞氏を宮中御學問所に召され日英貿易の關係について御聽取あらせられた

比島獨立お流れ

議會受諾を表明せず

首席使節獨立建議書提出

【ワシントン十七日發國通】比島獨立法案は成立後一ケ年を經過しその間フイリッピン議會が受諾を表明しないため遂に十七日を以て解消するに至つた、尤も米國政府は同法案が既に上下兩院を通過してゐるので何時にても大統領の權限を以て復活出來るとの見解を持してゐるものと解される、一方獨立法修正のため、特にワシントンに乘込んだ比島使節首席上院議長ケゾン氏は十七日ル大統領に對し比島獨立に關する建議書を提出した、右建議書の要旨次の如し

一、二年乃至三年以內に比島に獨立を許容す

一、但し獨立後も米國政府は比島に對し通商上特惠待遇を認める

スノー參事官

【東京十八日發國通】久しく駐日英國大使館參事官として勤務して居たスノー氏は今回スペイン在勤を命ぜられたので夫人を同伴十八日午後零時二十二分英國大使館員を始め外務省官吏在京各國外交官等の盛んな見送り裡に東京驛發午後三時橫濱出帆の淺間丸にて米國經由任地に向つた

インドチャイナ總督の死

佐藤大使弔問

【東京十八日發國通】去る十五日フランスに於て飛行機より墜落慘死した印度支那總督ピール・パスキエ氏の逝去を悼み佐藤駐佛大使は佛國政府に又平塚河內領事代理は印度支那官憲に對し夫々日本政府の命を受け深甚の弔意を表した旨十八日外務省に報告があつた

林總裁

廿日東上

滿鐵林總裁は議會の開會期も迫つたので西脇秘書役帶同滿鐵關係諸問題に關し議會關係者と打合せをなすため二十日出帆のうらる丸で上京することになつた

尹少將參內

【東京十八日發國通】來朝中の滿洲國海軍江防司令官尹少將は皇室に敬意を表するため十八日午前十時參內宮中鳳凰間に進み天皇陛下に謁見仰付けられ來朝の御挨拶を言上した

東郷元帥喉頭癌の疑ひ

【東京十八日發國通】東鄕元帥は舊臘から喉頭癌の疑ひあり特に耳鼻咽喉科の專門醫帝大の鹽田博士並に安藤博士を聘して療養に努めてゐるが老齡の事とて頗る憂慮されてゐる

米蘇復交論評感（中）

―及び兩國人的關係―

東京にて　一記者

この邊が、或は當らずとしても遠からざる想定であるかも知れぬ何れにせよ、右の問題を繞るルーズヴエルトとリトヴイノフの話し合ひは最も眞面目なる議論の對象でなければならない。白亞館における兩氏の交渉は、初めに豫想されたよりも遙かに長時間を要したこれは國交缺如が十六年に亘り、その間に兩國に關係ある諸懸案を一も議論する機會がなかつたためと浩瀚なる文書材料を點檢するためであつたのだ。

かくて米蘇國交回復が我々の前に種々の謎と秘密を藏して展開されんとしてゐることは疑ひを容れない。この大なる謎から假に北鐵蘇聯幹部が北鐵及びシベリア鐵道の管理經營を相當期間アメリカに委任するの可否を協議したとか、承認の代償として米蘇間にサガレン租借その他の問題が審議されてゐるとかいふ噂が報道されたのである。かゝる噂はもちろん我々を遽かに信ぜしめるべく、餘りに縮い調合の調劑であるが、これに類似の臆測は、今後蘇米外交の實踐が進むに連れ、それからそれへと飛び出すであらう。

☆

それやこれやと關聯して、蘇米外交關係の將來をトする一助として、兩國の人的關係の方面を少しく吟味して見やう。

蘇米國交回復間もなくソウエート聯邦中央執行委員會幹部會によつて任命された初代駐米蘇聯大使トロヤノフスキーは舊臘二十六日モスクワ出發赴任の途に就いたがこの駐米大使詮衡には大いにわけがなければならない。同氏は大學の化學部及び法學部出身であるが軍人の子弟として砲兵學校にも學び、日露戰爭に參加し、革命後は西南部戰線を統轄し赤軍の飯を喰つた經驗がある。

それから日本に大使として赴任する前は國營貿易局理事長や外國貿易人民委員會參與會員を勤めてゐた、從つて彼は外務畑の人間ではない、彼が普通の意味における外交官で無くて、如何に經濟に、商賣に長けた外交官であるかといふことについてはかういふエピソードある。

☆

數年前例の漁業問題についてかの喧々たるルーブル換算率問題が起つた、その時トロヤノフスキーは直接わが漁業家連と折衝したが、文字通り算盤を片手にして蘇聯側の主張する換算率を基礎に借區料を計算し「あなた方は換算率が高くて採算が取れないといふが、この通り立派に收益が上るぢやありませんか」と算盤を彈して見せたので、流石の漁業家連もその商人振に驚いたといふ。

このやうな貿易當局出身の外交官をソウエート聯邦中央執行委員會幹部會がワシントンに送つたことには、蘇米兩國政府がその經濟關係改善に大なる期待を懸けてゐることに徴し、大なる目的があるのである。それと同時に彼が滿五ケ年の長日月に亘り日本に大使として滯在したことを深く考慮に容れなければならない、その五ケ年間は我國の內外に瞠目すべき諸事件が相踵いで生起し、我國が大なる諸困難を通じて、急激な成長を遂げた諸年である。彼は五ケ年間にかゝる發展過程を進む日本の事情を周密に硏究し、我が國のマイナスとプラスを知悉し、同時にわが朝野の名士から多大の好意を獲得した。彼はその駐日中にこの問題はこの方面と折衝し、その方面とは協議すべきでないといふ外交のこつを呑み込んだのだ。

日本に關することの知識と外交上の伎倆がアメリカにおいて如何にして發揮されるか、種々の觀點より注目に値する。

不死身の“法”は昂然

八割準備を恃みて

擧國一致金本位を維持

【東京特電十八日發】某所着報によればアメリカの新通貨政策に伴ふポンド、フランの動きが注目されてゐるがポンドはフランの關係を捨てゝドルに引摺られることは想像されない、ドルは平價を切下げられても依然不換紙幣であるから　フランスは現在七十九パーセントの金準備を有し擧國一致金本位維持の熱意をもち殊に現在の政治勢力は中產階級を基礎とするが故に平價切下げは容易に行はれない、從つてアメリカの新政策はフランに對して格別の動搖を與へる模樣がないといふ

綿布輸出統制機關

事務局設置案可決

商相官邸の協議で

【東京十七日發國通】商工省では本日午前十一時商相官邸に省議開催竹內氏より對印綿布輸出統制機關として協議會及び綿布割當實施機關として對印綿布輸出組合設立案を中心として事務局案を提示審議可決し正午散會、二十日頃右に關する官民協議會を開催して具體的事項を決定の筈

工業生產指數

商工省で發表

【東京十七日發國通】我が國には工業生產指數調査は三菱經濟硏究所の外纏まつたものがなく統制經濟確立に遺憾の點があり商工省では四月の新年度開始と共に民間團體の數字を參考に生產資料指數月報を發表する事に決定した

銀行團招待

社債發行につき懇談

【東京特電十七日發】滿鐵では九年度事業資金調達の準備工作として十七日午後二時から理穴社宅でシンヂケート銀行團結城興銀、石井第一、森安田、星野川百、中根三和、菊本三井、八代住友最上正金、串田三菱、松田鮮銀の各代表者を招待し滿鐵側から竹中、大淵兩理事等出席約二時間に亘つて九年度以降數年間の收支見込、事業資金見込、會社營業狀態及び改組問題等について詳細說明しなほ將來の建設事業の槪要を報告し、事業資金として此の年度內に三千萬圓の社債發行の必要を述べたが社債問題については銀行團が改めて會合の上滿鐵と共に對策を協議する事になつた

滿鐵車輛註文

【東京十七日發國通】滿鐵は今回內地車輛製造會社に機關車、客車約一千萬圓を註文したので日本車輛、川崎車輛、日立製作所、大阪鐵工、田中車輛、汽車製造會社等はこれが割當を協議の結果大體一社六十輛引受けに決定、右車輛引受けによりその材料たる鋼板、型物、ボイラー、チューブその他鋼管物等の需要を喚起、各關係會社は夫々引合を始めた

準備工作を經て“新平價で解禁”

藏相米の刺戟を語る

【東京特電十七日發】アメリカの平價切下げ新貨幣制度の確立は今後の世界貨幣制度への新なスタートとして注目されわが國としても深甚の注意を要するが從來この問題について一切發言しなかつた高橋藏相は十七日これに對する感想を述べ

わが國の金保有量は僅か四億に過ぎないが今は金本位を離脫してゐるから通貨準備に對する影響はないがアメリカが金本位に復歸すればわが國としても新平價で解禁をするやうな事態が發生する時期が來るであらう、卽ち今政府が買上產金の國內保有をやつてゐるのは爲替平衡資金といふ如きものでなく將來平價切下げ解禁の場合に備へる意味である

と明瞭に意思表示をなした、卽ちこの議會に提出される金國內保有案は通貨の增發でもなく爲替平衡資金制度をとるのでもなく將來の平價切下げ解禁への具體的準備工作の第一步であることを明示したのはわが國の經濟政策に對する指導精神を明らかにしたものとして注目され今後この問題を中心に財界、政界の論議が捲き起るであらう

相當の影響

高橋藏相談効果

【東京特電十七日發】平價切下に關する藏相の談話は內外に相當の影響を及ぼすものと見られてゐるが、將來金解禁の行はれる場合舊平價によつてこれを行ふことの不可能であることは何人も知る常識であり、藏相の言も別に不思議はないのであるが兩來圓價の對外信用を顧慮して苟くも口にしなかつた藏相がこの聲明をなした點が重大視される、もとよりこの問題は世界の大勢によるものでアメリカも歐洲諸國の情勢を無視して單獨に解禁を行ふことは不可能であるから直に金解禁まで進むもので なく我國としては爲替關係から觀ても法の動きを見なくてはならぬで萬一アメリカが單獨に解禁しても我國はすぐに解禁せねばならぬわけのものでない、その時期はもとより不明であるが藏相の說明では今年は至難で來年も疑問であるが要するに國際趨勢がそうなる場合を考慮して對策を講ずるのだといふ

四割か

切下げ率は

買金値段發表

【ワシントン十六日發國通】ニューヨーク聯銀は本日復興金融會社に代り政府代理として產金を一オンス卅四弗卅五仙（聯銀の手數料約十仙を差引く）で買上げることになつた

從つて現在の一弗は法定弗に換算せば六十仙となり四割の平價切下げと同意味となるものである

上院に提出

【ワシントン十六日發國通】上院銀行通貨委員會委員長ダンカン・フレッチャー氏は十七日政府の弗平價切下げ法案を上院に提出すべき事を聲明し次の如く語つた

上院銀行通貨委員會は明日上院に對し弗平價切下げに關する政府の法案を提出する事と窺つた

憲法違反か

上院の質問

【ワシントン十六日發國通】各聯邦準備銀行保有の金を政府に收有することはル大統領の新通貨政策の根幹となつてゐるが政府の金收納が米國憲法に違反しないか否かに就ては重大疑義をもつものあり上院銀行通貨委員會は十六日政府の弗平價切下法案につき最初の會議を開いた結果この點につきカミングス司法長官に對し文書を以てその憲法違反ならざるを表明すべきことを要請するに決した

太田胃散

實質本位

盛んに賣れてる胃病藥

本舖 東京 太田信義藥房

蔡軍、泉州から廈門へ向ひ前進

廣東軍一部と呼應

【上海特電十八日發】確報によれば蔡廷楷氏は同十九路軍の敗兵を集め泉州より、又廣東軍の二個師は福建南部より何れも廈門を目標とし呼應して前進しつゝあるが、今後の形勢と福建政府推移は注目されてゐる

中央陸上部隊福州入城

【福州十七日發國通】中央軍第八十七師蔣鼎文部下の約二團は本日午後一時陸上部隊の先鋒として當地に入城した

福州市內大混亂

殘兵陸戰隊衝突

【上海特電十七日發】福州にある舊十九路軍の殘兵二千名は十六日未明中央軍陸戰隊と衝突して激戰二時間に亘り福州市內はこれがため一時大混亂に陷つた

人民政府要人香港に到着

【香港十七日發國通】今朝當地着の汽船で陳友仁、徐謙、譚啓秀、余心清等の人民政府の幹部をはじめ多數の秘書、局長級の人物が福州より到着した

外蒙政府の國防狀態

【滿洲里十八日發國通】滿洲國領內の蒙古人をして國境線に近寄らしめず越境暴行掠奪し居る外蒙政府最近の國防狀態は左の通り判明した、卽ち外蒙の軍備は四萬の正規軍騎兵が當り、庫倫には總指揮官ハチウ大佐以下赤軍指揮官千四百名あり、西部國境には總指揮官ロッチラ中佐以下正規軍指揮官千二百名あり

第一線　オレンサブよりハイシトロガイへの日本里二百里の間に駐屯する

第二線　ゴルフンバインよりホルンデルスへの二百里、この間に駐屯地十ケ所あり

第三線　アゴムルよりタムスクに至る百里、ウゴムルの兵數五百野砲二十臺、タンク五臺、センボーイロは障碍物により防禦線を圍らしタムスクの兵數五百、野砲十八臺、タンク三臺あり

以上の諸線を統一するため後方のサンベノスには主力兵數十萬集結同地より庫倫指揮部へは自動車道路で連絡を執り水も漏らさぬ警備振りに內外蒙古人は戰慄してゐるさ

玖馬のクーデター

大統領又更迭

【ハバナ十七日發國通】サンマルチン大統領辭職後十六日前農省エビヤ氏が大統領に就任したがキューバの政情は依然險惡で革命軍事委員會の實權を握るバチスタ大佐は十七日突如クーデターを斷行キューバ政府を乘取つた

ザール領域人民投票問題

ドイツの態度

【ベルリン十六日發國通】第七十八回聯盟理事會は一九三五年ザール領域にて擧行さるべき人民投票の準備に就きドイツ政府に對して會議出席を要請したがドイツ政府は十六日明確に理事會出席を拒否したドイツ政府が軍備平等要求に關聯して聯盟脫退を敢行した以上理事會出席を拒否するのは當然とも見られるがザール領域の歸屬決定に關する人民投票はドイツ政府の協力なしには施行困難に陷る惧れありドイツ政府の今回の思ひ切つた態度はザール領域を繞る佛獨兩國關係に相當大きな波紋を投ずるものと見られる

ガンヂス河溪一帶激震被害

【カルカッタ七日發國通】ヒマラヤ山麓からガンヂス河溪谷一帶を襲つた激震の被害はその後調査の結果死者二千人負傷者一萬人以上に及ぶが判明した

社說

北鐵不安と讓渡交涉
警備の嚴と交涉の急を要す

十七日には北鐵東部線及び西部線に於て列車事故があつた。東部線の方は午後三時三十分でポクラ發、ハルビン行の五〇一裝甲列車で、橫道河子東方五キロの地點。線路に裝置された爆藥破裂の爲である。幸に車輛の一部を破壞したのみで顚覆を免がれたが、尙石頭河子と小嶺子間に於ても同樣爆破裝置あるを事前に發見して事なきを得たのである。西部線に於けるものはハルビン發滿洲里行の國際列車で、小蒿子附近の地點、豫じめ犬釘が拔かれてあつたものである。午後八時四十五分で、列車顚覆し、同時に火災を起したのは注意すべきである。酷寒の闇夜中に燒け出された多數乘客の困苦察するに餘りある。卽死者四名、重傷者九名、無傷者約三十名に上る。

◇

近來北鐵線に於ける遭難事故は甚だ多い。滿鐵線は無論の事滿洲國鐵道諸線に於て、匪賊襲擊が漸次減少してゐるのに對照して注意すべきだ。北鐵線に於て、斯くの如く事故頻々たるは警備の不完全なると、從業員の注意の不足なるに由ることは察するに難からぬ。而してこれに乘じて事故を起すものは賊匪と赤匪であることはいふまでもないが、今度の事故の如きは、賊匪の所爲たる形跡を缺くが故に全然政治的計畫行爲たるを知る政治的といへば主として赤匪の所行であるが、或は北鐵讓渡交涉に不滿を懷くもの丶所爲ならずやとも思はれ、甚しきは從業員自身が交涉を妨害せんが爲めに計畫せるものにあらずやとも推測されてゐる。

◇

原因が何にあるにせよ、行旅の安全は最も大切であるから、滿洲國は、鐵道の性質如何に拘らず、その警備を更に嚴重にせねばならぬ。治安に共同の責を負ふ我邦にありても亦これを嚴重にすべきだ。匪賊はこれを剿滅し、且つ加害防止法を嚴にすべく、赤匪の陰謀の如きは最も嚴重に取締るべきである。殊に從業員の行爲たる疑ひあれば司法權並に警察權を用ふべきは當然である。その根柢を檢索し、これを突き止めて、相當の處置を講ずべきである。思ふにロシア政府が、日滿と紛議を生ずるを避けんとし、北鐵讓渡交涉にも圓滿解決を希望してゐるのに赤匪又は北鐵從業員が、力めて事故を起さんとするは、私心に由るか又は事情の認識不足に因るものであるから、ロシア政府及び北鐵幹部に嚴重にこれを取締らんことを注意するが必要であらう。若し萬が一にも、政府なり官吏なり第三國際なりに聯絡ありとするならば、嚴重な國際問題となすべきである。

◇

何れにしても、行旅の安全第一を主眼と爲すべく、この第一目的に適應して萬事を處理すべきである。それにしても、滿洲國內において、性質を異にする鐵道の存在する事、それ自身がすべての原因と爲るは爭ふべからざる事實である。而してそれが結局は日滿と蘇聯間の好ましからざる關係に推移すべきである。此事は早くから分り切つたことで、さればこそソ政府が讓渡を決意して自らの發意でその交涉を開き、滿洲國も之れに應じたわけである。然るにその交涉捗々しからざるが故に、更に事故を誘致することにもなる。

今やソ政府も一時の冷淡な顧意して取締めに熱意を生じたものの如く、滿洲國も目下審理中なる背任北鐵重要從業員を釋放せんとして、讓渡問題解決も今一息といふ所まで漕ぎつけた今日である。滿蘇政府双方がこの大局に着眼して、一日も早く此問題を解決し、行旅不安の根本原因を除去せんことを望まざるを得ない。

北鐵運賃値下げ運動刻々深化す
日滿蘇人の民衆大會

【ハルビン特電十八日發】北鐵運賃値下げに關する二十三日の民衆大會を目前に控へて早くも各方面に猛烈な運動が開始され十八日には平安座において十九日には華樂舞臺において滿人側の演說會、二十日には民會公會堂において日本側、同日商業俱樂部においてロシア側の大會が開かれる、なほ二十三日の民衆大會には地方農民五百名が參加し徒步にて市中を練り步く筈である

【ハルビン十八日發國通】ハルビン經濟團體は遂に北鐵運賃の引下同國策建の一大デモを敢行し北鐵蘇聯首腦部の反省を促すところあつたが何要領を得ないので滿人側は十八日劇場に集合し蘇聯側首腦部との會見內容を聽衆に報告すると共に蘇聯側幹部の一大彈劾演說大會を催し滿場息詰るやうな緊張した光景を呈した十九日は同樣の演說大會を唯一の滿人商業地たる傅家甸に於て行ひ又ロシア人側も來る二十日同樣の演說大會を開いて初志の貫徹を期することゝなつた斯くて今や右運動は最高潮に達した

新京見學 小八家子の女學生

【新京特電十八日發】既報京西の平和鄕小八家子の女學生十七名は十六日午後二時着京少憩の後新京高女における日滿交歡會に臨み午後四時半より川崎情報處長の招宴に出席し新京高女生と膝を交へて歡談午後七時からこの喜びを全國に向け放送したが十七日は午前九時半鄭總理を訪問し次で執政府を訪れ午後二時自動車で小八家子に歸つた

舊正は危險線
奉天省城の慘況 農作物暴落の結果

【奉天特電十八日發】滿洲國側では舊習慣による舊正の決濟期が間近に迫つたが本年度は農作物暴落による農村の購買力衰頹の影響を受けて省城の各商店も取引は著るしく減退し決濟不能のものもあり舊正明けには相當閉店者もある模樣で現在省城に七千餘軒の商店があるが決濟不能の餘波を受けて經費節減のため使用店員の減員を行ふ店が大部分で正月明けにはこれら各商店員約三萬人に達する模樣で恐慌を來してゐる

運行單例外 小口扱など

【奉天特電十八日發】運行單の無い特產物の輸出は鐵道で受託發送せぬことになつてゐるが左の如き場合は執照がなくとも鐵道は取扱ふ

一、小口扱ひ　白米糯米及び粳石屑物で貨率四級及び五級適用のもの

一、日本（內地樺太朝鮮臺灣）及び關東州產粳石但し粳石稅の未納と認めたものは最寄りの稅捐局に注意すること

吉林全省 縣參事官會議
好績を收めて終了

【吉林特電十八日發】十六日より三日間に亘つて開催された吉林全省縣參事官會議は十八日午後五時をもつて先づ閉會したが會議終了後熙省長は左の如く語つた

かれての懸案で參事官會議を開催したが豫期以上の好成績を收め實に滿足してゐるところである、今回の會議によつて充分の研究も出來また省として少からず參考になることが多かつた、各參事官の熱誠さには實に感謝した、將來きつとよくなるであらう、しかし憂慮する點は參事官中に未だ若いものが多數ある、環境、地方に對する一般事情とか又は滿洲國の慣習など認識如何によつては執務上において少からず支障を來すもので參事官が積極的であり縣長が緩慢であるときその間甚だしき意見の疏通を缺き感情的に走りはせぬかと思ふ、これは日滿融和の意味からして充分考へるべきことで事務遂行上においても圓滑を缺くものである、近く縣長會議を開きこの問題和協力して滿洲國のために貢獻するやう努力する覺悟である

外遊中 觀光局事務官
禁制地撮影で取調らる

【カニー（ニュージャーシー州十七日發國通）】觀光局事務官高橋藏司氏並に鐵道省技師四名はハーゲンサックメドウスの陸橋を撮影した廉でカニー警察署に拘引されたが取調の結果この點に關する嫌疑は晴れ十六日夜全部釋放された右邦人五名の旅券も移民局で取調の結果間違ひでない事が確實となつたが高橋事務官だけは自動車法違反の件があるので特に一本總領事の身許保證を受け自動車法違反で呼出されゝば何時でも出頭する事になつてゐる

滿洲語の更生提唱
建國二周年の國慶を機會に

開原にて　丘邊好幸

（一）

新しき國生れて早や二歲、列國環視の中にすくすくと生育し、來る三月一日の建國二周年記念日を卜して、歷史に燦たる盛典が三千萬民の歡呼の前に擧げられんとして着々その準備が各方面に進められつゝあることは、日出度き極みであり、獨り滿洲國民のみの喜びではない、この大なる國慶を期として滿洲國の國礎いやが上にも安泰に、民福より增進し、史上曾て見ざる理想鄕の建設が實現し、その建國當初よりの使命により、暗黑世界へ光明と希望とを與へるであらう、この重大なる時機に際して、筆者の熱望して止まない一事がある、それはこの滿洲古來の文化である處の滿洲語、滿洲文字の更生である、もとより筆者は淺學非才の一介の學徒、而もなほ且つ驕つて筆を執らしめたのは一本の草木をも愛し敬じ得るこの滿洲の地に生れ育ち咲いた固有の文化に對する衷心からの憧憬の念と、先人の遺跡の埋もれて餘りにも人に知られないのを痛惜するの至情からである。

（二）

建國以來滿洲語といへば、漢人を滿人と呼稱すると同樣に、漢語を指す如く一般に解されて居るが滿洲語は斷じて漢語と同一ではない、立派に獨立した言語文字である、それだけいつても、一部の學者及び篤志家を除いては諒解が困難かとも思はれるので簡單に說明をする、例へば奉天その他の地の城門の上部にある門名を記した額面には滿字と漢字とが兼ねしてあるのが常であり、その他の古蹟に滿字のあるもの少からず、吉黑兩省の或る地方では現に使用されてをり、殊に淸朝帝陵廟の大祭は滿洲語を使用して擧行されてゐる事實があり、更に淸朝時代仕官した五六十歲の旅人であるならば今なほやゝ解するものである、なほまた滿文古典の現代にまで保存されたるもの少くなく、好學者のよき伴侶となつてゐる。

（三）

惟ふに滿洲語は女眞族獨特の語であり、それを言語學上からみれば大和民族、朝鮮民族、蒙古民族各固有の言語と共にウラルアルタイ語に屬し兄弟姉妹の關係にあるものである、淸初太祖努兒哈赤は言語あるも文字のないのを不便として、萬曆二十七年（西曆一六〇〇年）巴古什額爾德尼及び噶蓋に命じて、蒙古字を以て滿洲國の發音に合致するやう製せしめたが、なほ不便であつたためにその後太宗時代の天聰六年卓越せる語學者巴克什達海出て統一整理し茲に蒙古字から獨立した滿洲文字を創制したのである、それから數多の書籍が漢語から滿文に滿字に飜譯され出版されたが、淸朝の入關につれて、康熙大帝其他の英邁なる皇帝の御苦心にも反して滿洲國固有の文化を表示する言語、文字は漢文化に同化され、死滅の一路を辿つたのである。

（四）

民族を超越した大乘的國家である滿洲國において、從來のやうな民族間の排他と對立は許さるべきでないことは勿論であり、實用的な日漢語偏重の前に、この土地古來の言語に對する冷淡なる態度と、その死語化しやうとするを救はんとの愛情と、先住民族のよき記念を永存し、殊に溥儀執政の祖先の功德をたゝへ追慕しやうとの見地から、この大いに記念さるべき國慶に際して、種々の行事もあるのであらうが、全滿に生存する優秀なる滿洲語の學者を招聘して重要な教書、宣言、聲明等が滿洲語文字にてものされ、或は執政府等に滿洲語文が使用されることゝなれば、一面滿洲語の更生となり、その生命の存在性を悠久ならしめるとともに、他面國民をして滿洲文化に對する尊敬の念を增さしめることゝなるであらう、以上の趣旨を廣く天下に提唱するとともに大典籌備當局に對し切に懇請する所以である。

ビールの洞門
輸出統制機關成立す 昨夏以來の懸案解決

【東京十八日發國通】ビール界の統制機關としては昨年夏帝國ビール輸出組合の創立により麒麟、大日本、櫻、壽屋の醸造會社並に輸出商、取扱店を網羅して輸出向けビールの統制を得たが內地向けは麒麟、大日本兩社のみで設立した帝國ビール共同販賣會社の手を通じ販賣統制に努めたるも櫻、壽屋側の値崩しから兎角圓滿を缺いてゐた、然るに此程櫻は共同販賣會社の決定せる價格統制に服する事に協定を取り結び殘る壽屋も大日本の壽屋鶴見工場買收談が（二百萬圓程度）近く解決を見るべく依つて茲にビール界は完全に統制が實現することになつた

自由移民輔導協會發會式

【新京十八日發國通】滿洲水稻研究の權威萩原昌彥氏は日本農民の滿洲移住を輔導援助する機關の必要を痛感し、これが實現に奔走中のところ、在滿各機關の共鳴同意を得たのでこの程贊成者の諸氏連名で趣意書を發し自由移民輔導協會の設立準備全く成つたので愈々二月十一日奉天において發會式を擧げ、積極的活動を開始することになつた、滿洲移民輔導協會は本部を奉天に置き日本農民の滿洲移住を輔導援助することを目的とするものである

奉天婦女會
廿一日發會式

【奉天特電十八日發】二十一日發會式をあげる奉天婦女會は省立圖書館長李夫人が會長となり各學校を中心とした女教員二百餘名の參加に省市立の各學校長を始め教員の希望者も贊助會員となり現在約四百餘名の會員申込みがあるが婦女會の綱領とするところは

一、母として立派な家庭をつくつて行く主婦たらしめる家庭生活の改造

二、建國精神を根據に女性として國家につくすべき義務とその本分の認識

三、日本側婦人會と提携し日滿親善は婦人の自覺からこれを建設して行くこと

といふ新國家の婦人として政治的思想とは全然別なものとして飽くまで中庸を本體に女性精神の涵養を行ふといふのである、なほ全省各縣には右の綱領を送附し地方の情勢に從つて婦女會を組織せしめその時期を待つて婦人聯盟の發會式を擧げる方針である

奉天滿鐵社員會

【奉天特電十八日發】十八日午後四時二十分より社員クラブに於て社員會奉天聯合大會を開催したが開會まづ君ケ代合唱あり、次で鎌田聯合會長の開會の辭あり、更に繁官傳部長、竹森幹事、加藤編輯長等の講演あり、後飛入り五分間演說あつて最後に滿鐵の歌を合唱し鎌田奉天聯合會長の發聲で萬歲を三唱散會した

國幣發行高

（自一月七日至十五日單位圓）

紙幣發行額	一二五、八九〇、七三七
準備	六八、一七七、七〇五
保證	五七、七一三、〇三二

論功行賞 上海事件

【東京十七日發國通】陸軍では午前十一時會議室に上海出動第九師團の大隊長以下の論功行賞審議の結果恩賞課の原案可決し十時半散會した

自動車運輸規程制定
總局より申請

【奉天特電十七日發】鐵路總局自動車科では營業線の增加につれ自動車運輸規定の制定を終り監督官廳の決裁を受くることになつてゐるがその主要事項は創業日淺く完備したものとはいへないため寄託貨物について故意或は重大な過失に基かない限りその責任を負はない、從つて貨物取扱證を發行しないことである、なほ旅客運賃は平均一キロ五錢見當である

田代司令官 安東へ初度巡視

【安東特電十八日發】田代關東軍憲兵司令官は初度巡視のため十七日午後九時三十分來安、十八日午前中安東憲兵分隊を巡視した後日滿各機關を歷訪挨拶をなした、十九日朝北行の筈

藏相談の效果
株式活況 氣迷商狀を吹ッ飛ばす

【東京十八日發國通】米國の平價切下げに對しては一般氣迷ひ風情を生ずるに過ぎなかつたこれに對する十七日の高橋藏相の意表示は我國においても國際情勢に對應して新平價解決方針を以て進むものと見られたため今朝の株式市場は著しく活氣を加へ殊に平價改訂の第一步と見られる產金株に對する買人氣は見るべきものあり三圓五十錢高の百三十圓四十錢と三年十一月以來の高値を示し三菱鑛業も六十錢高の百二十六圓六十錢と寄付いて八圓十錢と進みその他は新東二圓二十錢高、鐘紡二圓昌騰も寄付目立つたが新東は立會ぶり相當活況を示したとはいへ依然として產金株その他の活躍に牽制されてゐるかの振合ひであつた

賣上高
十二月中 大連各市場

昭和八年十二月中における大連市設五小賣市場賣上高は四十四萬八千二百九十六圓にして前月に比し二割三分八萬四千二百三十四圓、前年同月に比し一割八分六萬七千九百十七圓の增加を示したこれ十二月は迎年準備のため一般に生鮮食料品並びに日用必要品等の需要最盛期であつたため主として滿洲人のみを顧客とする小崗子、千代田町兩市場を除く各市場とも前月に比し著しく增加し信濃町市場のみにても前月より六萬餘圓の增加を示した尙山縣通市場が前年より八千餘圓も減少した事は大連入港の石炭積込船が主として甘井子で荷役する關係上艦船賣込品が減少した事と、且秋津町、幾久屋地下室に食料品部が出現した爲これに顧客を奪はれたことによる、今各市場別に十二月中の賣上高を示せば（單位圓△印減）

市場別	十二月	前月比較
信濃町	三一〇、七五一	六〇、〇八九
山縣通	六〇、〇八八	八、六三〇
沙河口	五三、一五三	一五、〇八一
小崗子	三一、〇八一	一、四一二
千代田	五、五〇〇	九五五

大連市場小賣 八年中成績

八年度に於ける大連市設五小賣市場の賣上高は三百八十六萬三百七十圓に達し前年に比し五分四厘、十九萬六千九百四十一圓の增加であつて前半期殊に一、二、三、四の各月は前年より夫々三、四萬圓の減少を示してゐたが五月より增勢を辿り六月に入つては卅萬圓臺に達し逐月增加十二月に於ては實に四十四萬圓の賣上げを見せた、これを各市場別に見ると（單位圓）

市場別	八年度	七年度
信濃町	二、七〇六、九九九	二、五二〇、四〇四
山縣通	五四〇、九二九	六〇八、一〇四
沙河口	三〇九、三〇八	二五〇、四〇九
小崗子	一四〇、三四四	一二五、六二四
千代田町	一六二、八一〇	一四九、八二七

となり信濃町は前年より十八萬八千圓の增、沙河口五萬九千圓增、小崗子一萬五千圓、千代田町一萬三千圓の增を示した、なほ山縣通は前年より四萬八千圓の減を示したがこれは例の聯合艦隊の大連還航が昨年中止を見た爲艦船への賣込が激減したものによる　なほ右の三百八十六萬圓の賣上高は昭和五年度の四百二十四萬三千圓に次ぐ數字で前年は近年になき賣上げを見せた各月別に賣上高を示せば左の如し（單位圓、△減）

月別	八年度	前年同月比較
一月	二五〇、一六七	△三〇、四一〇
二月	二七〇、五〇四	△三六、五〇四
三月	二五三、六〇三	△四九、一八六
四月	二六九、一〇三	△四二、六九六
五月	二九三、六九五	三八、八一七
六月	三〇八、六三一	三〇、五〇五
七月	三二八、九四七	四〇、八〇〇
八月	三三一、三一六	五五、九六九
九月	三四七、一五七	七一、五九七
十月	三五七、七〇四	五九、八一三
十一月	三一四、四六一	五〇、一〇一
十二月	四四八、二九六	六八、九一七

大觀小觀

英國は奉天の總領事館を新京に移さんとしてゐるとのこと、いふまでもなく滿洲國の承認を必要とすることで、畢竟、英國の滿洲國承認にもなる▲印度の雜貨關稅引上に關し日本政府調查の意見書を提出して考慮を求めんとす▲ボア長官スナホに之れを受け入れて、誠意を以て考慮せんことを約す、大國同士の交涉はかくてこそ▲福建に共產黨の根が張つては、困るのは南京政府も廣東政權も御同樣、陳濟棠もこれには不卽不離では居れぬ▲人民政府のやうな根無し草とはわけが違ふ、外國の事だとて、日英米も坐視するわけにもゆくまい▲どれだけの程度のものか、今のところまだ不明だが、支那にとつては重大問題に發展する虞多し▲帝制問題やかましくなつて、淸朝遺臣の來滿するもの多しといふ、德を慕つて來るのはよいが、獵官運動などは困る▲東鄕元帥、喉頭癌の噂ひあり、此の國寶、切に噂ひだけに終らんことを祈る。

八相

投書歡迎　五十行以內

日蓮宗の寒行

日出生

◇最近本欄で日蓮宗派のもの丶寒行について非難するものがあつたが、私は日蓮宗派のものではないけれど敢て彼等のために辯護する。

◇これらの寒行非難者がある意味において日蓮そのものには敬服してゐるやうであるが、私も同じくこれに尊敬の念を抱いてをり、このためかこれらのもの丶いふ「狂信者の團扇太鼓」の音には、私は何等痛痒を感じないばかりでなく寧ろ敬虔な氣持をさへ覺える。

◇文字通りの寒行を彼等は朔風を衝き凍土を踏んで精根をつくしてやつてゐる、その陰には彼等の熱烈なる信仰心、始祖日蓮への飽くなき憧憬心が如實に現はれてゐる、己の信ずるものに身も心も捧げつくし何等の邪念もなき無我の境地が彼等の美しい姿である、この姿に向つてうるさいと映えるが如き甚だしい冒瀆である。

◇元來佛教は消極的な陰氣臭い宗教であるが、その中にあつて日蓮宗は積極的な健康的な宗教であるやうだ、積極的にやる、そういふ觀念が寒行の如きものを產み出したものとみるべく、この根強い信念、この永き教義は如何なる迫害、壓迫あらうとも今更打破出來るものではない。

◇自動車も通れば電車も通る現世である、しかもあの轟々たる電車の音、自動車の警笛も聞き馴れた我々の耳にはさして喧しくないやうに、團扇太鼓の音も聞き馴れゝば何とも感じなくなるのが普通である。

◇人のすることが何でも氣に入らんでいら〳〵する人間の多いのは困つたものだ、お互同じ人間寄り集まつて住んでゐるものだお互に寬容と愛とをもたうではないか。

市況（十八日）

株式　內地變らず　當市保合

東新後場保合を入れ當市五品二、三十錢安他株も概ね保合であつた

◇定期後場（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	—	二〇一
	引	—	二〇一
東新	寄	—	一七六〇
	引	—	一七六〇
五品	寄	二七五	二六〇
	中	—	—
	引	—	—

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二三六	二三六	二三五	二三五
新豆	一九八	一九八	一九八	一九八
錢鈔	一〇一	一〇一	一〇一	—
電々	—	一五五	一五五	一五五
大新	三三五	三三七	三三二	三三二
東新	一七四八	一七四八	一七四〇	一七四〇
鐘新	—	一二四〇	一二四〇	一二四〇
滿鐵新	六五〇	六五〇	六五〇	—
日產	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三五

◇羅取引　代行二四八、商取一六二、滿鐵二六、一六一、一六二

特產　買氣薄に豆粕軟調

後場大豆は邦商の賣りに弱保合を辿り豆粕は買氣薄に軟調を示し豆油も人氣なく軟弱、高粱は閑散區々保合を呈した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
三月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
四月末	三四〇	三四〇	三四〇	三四〇
五月末	三四〇	三四〇	三四〇	三四〇

出來高　百六十七車

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	一〇九〇	一〇九〇	一〇九〇	一〇九〇
五月限	一〇九〇	一〇九〇	一〇九〇	一〇九〇

出來高　六千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	八〇	八〇	八〇	八〇
四月限	八〇	八〇	八〇	八〇
五月限	八五	八五	八〇	八〇

出來高　三千五百箱

▲高粱（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	一七五〇	一七五〇	一七五〇	一七五〇
二月末	一七六〇	一七六〇	一七六〇	一七六〇
三月末	一七六〇	一七六〇	一七六〇	一七六〇
四月末	一七八〇	一七八〇	一七八〇	一七八〇
五月末	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇

出來高　三十三車

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	三三〇〇	三三〇〇
大豆（裸物）	—	—

出來高　百車

	寄付	大引
普通大豆（袋込）	三三三〇	三三三〇
大豆（裸物）	—	—

出來高　五車

豆粕	一〇八〇	一〇八〇
出來高	二萬枚	
豆油	八七〇	八八〇
出來高	六百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　材料區々で弱保合

上海市場滙水弱含み標金高に寄鼻軟弱なりしも神戶日米安を入れ無碍にも押さず保合に引けた

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	二八五〇	二八五〇	二八〇〇	二八一〇

出來高　期近三百卅九萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一二八〇〇	一三六一〇	一二六〇五
二時	一二八七五	一三六〇〇	一二六一〇
三時	一二八九五	一三六〇五	一二六〇五

出來高（銀對金五十四萬千圓　銀對洋一萬九千圓）

商品　麻袋見送り　綿糸保合

綿糸●大阪三品後場保合を入れたが當市は相當買氣あり商內活況を呈した

銘柄	約定期	値段	梱數
綿助	一月限	二〇四六	三〇
同	二月限	二〇一二	一〇
同	四月限	一九八七	五〇
同	五月限	一九八一	一〇
同	同	一九六三	二〇

出來高　二百二十梱

麻袋●出來不申

奥地市況

▲奉天奉票對金票　現物　五、二八〇

▲奉天國幣對金票　現物　一二三、四〇　一二二、八五

▲奉天國幣對鈔票　先限　八八、三〇　八八、四〇

▲開原國幣對金票　現物　一〇五、一五　一〇五、二五

▲新京國幣對金票　現物　一二三、四〇　一二二、九五

▲哈爾濱國幣對金票　現物　一二三、〇〇　一二三、〇〇

▲安東鎭平銀　當限　一、六〇三　先限　一、六〇七

▲哈爾濱大豆

限月		
二月	五一〇〇	五一〇〇
三月	五三〇〇	五三〇〇
四月	—	—
五月	五三七五	五四〇〇

▲同小麥　三月　一、二二七五　一、二二七五

市場電報

神戶特產

大豆現物	五三〇
大豆先物	四〇〇
豆粕現物	一四二
豆粕先物	三一二
滿洲小麥	四六〇
豆油現物	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一六三六〇	一六四〇〇
東新	一七六九〇	一七五九〇
五品中	二五四〇	二五四〇
五品先	不申	不申
豆新	二六〇〇	二六一〇
豆中	一九九〇	不申
豆先	二〇一〇	不申
豆先	二〇三〇	二〇〇〇

東京株式（短期）

銘柄	東新	鐘紡
寄値	一七五四〇	二四二六〇
引値	一七四八〇	二四二一〇
高値	一七五五〇	二四三五〇
安値	一七三七〇	二四二〇〇

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	一二六二〇	一二五八〇
大新	一三一二〇	一三〇九〇
鐘紡	二四四六〇	二四五二〇
鐘新	一三五二〇	一三六九〇
東株	不申	不申
東新	一七七二〇	一七六九〇
日糖	七七五〇	不申
郵船	五三三〇	不申
滿鐵	不申	六六四〇
滿鐵新	不申	不申

大阪株式（短期）

銘柄	大新	鐘新	東新	滿鐵
寄値	一二九〇〇	二八六〇〇	一七五〇〇	六五七〇
引値	一二八六〇	二九四〇〇	一七四四〇	六五六〇
高値	一二九四〇	二八八〇〇	一七五三〇	六五七〇
安値	一二八六〇	二八六〇〇	一七四二〇	六五三〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
一月	二二三〇三	二二九九
二月	二二三二一	二二三一二
三月	二二三四三	二二三三五

世間ッて甘いもの 嘘つきの超特急
新京、奉天、大連を股にかけ 知名士間を泳ぎ廻る

「意氣な軍服　偽飛行中尉殿」

滿洲事變勃發以來全滿に亘る皇軍不斷の大活躍は目醒ましく皇軍への感謝の念が萬民の心に深く植ゑつけられてゐる折柄、巧にその心理狀態を利用して飛行將校と化けこみ、時にはスマートな軍服を、時には背廣服を着用し奉天を中心に嘘のスピードで新京大連と飛び廻りさう〳〵ガソリン盡きて十七日朝憲兵隊の御用となつた男がある(寫眞は偽中尉岩本秋夫)

この男は山口縣下關市の生れで奉天住吉町五番地靴製造業岩本某二男秋夫(二五)といひ、親父が愛想をつかす程の遊蕩兒で、奉天中學を操行不良で中途退學し、それ以來家業の關係から

奉天 飛行隊に出入りしてゐるうち將校連と知り合ひとなり少々ばかり飛行機に對する知識を注入された、折柄事變で將校連が素晴らしく持てるところから昨年二月ごろ「靴屋の伜」を廢業、奉天飛行隊附航空中尉石本秋夫と早變りし、各知名士の間を盛んに泳ぎ廻つてゐたものであるが、十一日の來連にはハルビン飛行隊附中尉石川某と僞名、奉天某小學校某訓導の紹介狀を持參し市內薩摩町某小學校訓導宅に

止宿 して「近々に周水子飛行場に陸軍爆擊機が來るからその時は乘せてあげやう」と大見得を切つてゐたところを遂に憲兵隊で不審の行動を探知され十七日朝薩摩町で逮捕されたものである

この僞中尉の自供するところに依ると、この男、ホラを吹いて歩き廻つてゐるうち一度　年十月二十五日新京憲兵隊に捕はれたが說諭の上奉天の親許に引きとられたこともあつたが、なかなか拔目のない男で　年二月初めて飛行中尉の看板を掲げて以來新京、奉天、大連と流れ歩き言葉巧みに知名士を瞞着しては紹介狀を書かせて、知名士に取り入り

莫大 な金錢を借り込み遊興費にしてゐたもので、大連の知名士間にも相當損害をかけてゐるといふ、またこの男のホラと僞名は眞に迫つたものがあり、嘗て新京某銀行員は一年近くも同居してゐたが全くその間飛行中尉と信じ切つてゐたといふくらゐである

その反面女にかけても凄い腕を持つてをり奉天明星ダンスホールのダンサー土岐文江(二三)(現在市內某ホール勤務)を始め、新京、大連等の良家の娘を甘言を以つて誘拐せんとし、その毒牙にかゝつて人知れず泣いてゐる娘もあり、さうかと思ふと新京、奉天、大連の各所で

多衆 の前で堂々と軍事講演まで行つてをり、その厚かましさには取調べの係官も驚いてゐる始末である

國際列車顚覆
十七日西部線小蒿子驛附近で 邦人十數名が乘車

【ハルビン特電十七日發】十七日午後三時廿五分ハルビン發滿洲里行國際列車は西部線小蒿子驛附近で脫線顚覆した、なほ詳細不明なるも同列車には飛行將校、國際ハイラル支店長ほか十數名の邦人が乘車しあり安否氣遣はる

列車顚覆遭難者氏名

【ハルビン十八日發國通】第三國際列車遭難邦人乘客氏名、十八日ハルビン停車場司令部着によれば左の如し

興安東警備軍司令部笠田重一郞△哈爾濱東路街橫田源次△海拉爾西二道街辻本繁△國際海拉爾出張所　澤金太郞、同田村光四郞△哈爾濱特機中井少佐△○○○隊二等　醫　澤長造△○○○隊上等兵　澤義和、同筒井謙造△同愛宕　雄△○○○隊古市大尉△三井物產山田順造△東京昭和製作所松浦忍、同相田辰男△滿洲里電燈廠鈴木嘉雄△靖安軍　少佐伊藤幸成△日本工業株式會社松富五郞△警乘兵靑木軍曹

死傷者は昂々溪の病院に收容應急手當中なほ安達を發した○○團長の搭乘せる裝甲列車は無事昂々溪に到着した死傷者は列車顚覆と列車の火災の爲めである

【ハルビン特電十八日發】顚覆列車の遭難者左の通り判明した

重傷後燒死した者ウオロンツオフ・リンク事務所員フツクス夫妻、滿人カトリツク宣教師二名

重傷者は既報邦人三名の外、滿洲里市政局長孟憲惠、以下六名

輕傷三十名、尚は同列車に乘つてゐたドイツ人新聞記者グレエネは頭部に負傷し重態である、又フランス人記者ラウレンスも右眼に重傷を負ひ同夫人は打撲傷を受けた、出火の原因は顚覆とともに食堂車のストーブが顚覆したためである

鞍山に到着 工大自動車隊

【鞍山特電十八日發】旅順工大の旅順新京間耐寒自動車踏破隊一行は十八日朝大石橋を出發一路北進し午前十一時四十五分海城を經て湯崗子に入り晝食もそこ〳〵にして午後一時十五分同地出發鐵道に併行して警備道路を鞍山へと一氣に驀進し同二時三十一分鞍山市街に入り社員俱樂部前道路に堵列歡迎せる當地官民學校生徒等の盛んなる出迎へを受けて俱樂部前に停車、六臺の自動車をバックに一同下車すれば松田地方事務所長代理の歡迎の辭を述べ副島學生隊長謝辭を述べ吉信富士小學校長の發聲にて工大萬歲を唱へたが同夕遼陽に入る豫定の一行は直に發車、守備隊、地方事務所、昭和製鋼所に敬意を表し滿鐵三十分にして全行程の三分の一を無事走破し三時立山街道を遼陽に向つて驀進した

海城を通過 【海城特電十八日發】撫順工大生の自動車走破隊一行は十八日午前十一時に當地着、縣公署及び○○○隊を訪問して同十一時三十分北進した

加速度に增える 哀れな行倒れ
豫算も赤字が出さうな樣子 昨年・救護事業の決算

大連市社會課の昨年中の救護事業に關する冷たい統計に肉をつけて脈打つ物が生命線下にうごめく哀れな相や醜い貌をゑがいてみよう

——昨年中社會課で大連聖愛醫院に委託收容して救護したものは總百七十六人、延人員一萬二千百十八人で經費九千八百六十五圓かゝつたが、救護中死亡したものは約三分の一の五十五人に上り、火葬料を

免除 されて全部五十六錢の書留小包で內地に淋しく歸つて行つた、行旅死亡人として死體を收容し無料火葬されたものは二十四人、うち五人は無緣佛である

次に市內居住の貧困者に對し生計費その他を支給救助したのは七十三人千二十八圓で、割合に少いのは方面委員や滿洲社會事業協會で直接救護に當つてゐるからである、同樣貧困者を聖愛醫院に送り無料で診察投藥したもの六十一名、それから市內における扶養者のない貧困者や病人に旅費を給して內地や朝鮮などに送還したもの百六人で千四百五十圓かゝつてをり三百十二人に汽船割引證明書を交付した

送還費が案外多いのは

在留 しても生活向上する見込みのないものは緣家親戚のある內地に歸した方が本人のためであり經費の上から云つても病人など二ケ月引受けると五十圓位市役所の金を食ふのに對し送還費は十五圓內外で濟み安上りだからである、さてこの種救護費の總額はどの位かと云へば昭和七年度は九千九百圓だつたところ昭和八年度には一萬三千百圓の豫算を組んだが三月末迄には千圓位の赤字が出さうな形勢、明年度は二萬圓位なければまだも足らぬと社會課では頭を惱ましてゐる、なぜか?いふまでもなく上つ調子の滿蒙認識や滿洲景氣にフラ〳〵と來滿する失業者やルンペンが

俄に 殖え殊に大連市はその芳しからぬ玄關と奧地落伍者のタマリ場さへ兼ねてゐるからである、なかには計畫的に春やつてきて市役所の世話になり、寒くなるとまた空涙こぼして歸つて行く職業的ルンペンもある

もう一つ困りものは植民地の名物たる鐵砲打ちだ、滿洲主要都市をグル〳〵廻り當るか當らぬか分らぬ無心を常習とするから鐵砲打ちといふのだが極く內輪に見積つても滿洲に二百人はゐやう、無論大抵の救護事業關係者はスッカリ顏馴染になつてをり佛の顏も三度で

相手 にしないから廻り道してよけて歩く、だから食へるだらうかと心配は御無用、彼等は一日二十錢もあれば食つて行けるので「內地に歸ります、十錢下さい」とあやしげな鐵砲を打ち散らしても充分商賣になる

藝苑花形京史

日本映畫チヤンバラ劇の雄、坂東好太郞氏と歌姬小林千代子さんの今日を成す迄の血と淚と戀に彩られた半生のロマンスを講談俱樂部二月號に公開、大好評である。

三人組强盜 二百圓强奪

【奉天特電十八日發】十七日午後四時頃城北街分署管內紐工廠に三人組の拳銃强盜侵入し居合はせた職工約七百名に對し二發の威嚇發砲を爲し一同の怯む隙に主人を脅迫現金二百餘圓を强奪悠々と立去つたが、居合はせた七百名の職工連は威嚇發砲に恐れを爲し逃走後漸く附近の第五署に屆出でたので目下犯人嚴探中

映樂館封切り
突如大連署からお達しがあり 十七日から開館す

久しく閉館中の映樂館が突然十七日夜からネオンを輝かし月形半平太の看板をかゝげて開館、久しぶりにレコード伴奏の音を西廣場にまき散らし道行く人々の注目をひいた、右開館に到るまでの經過は左の如くである

最近大連署でも大衆の慰安物を奪ひ且つ從業員の生命線を奪つたまゝ今後尚は長期に亘つて閉館せしめることは如何との意見が有力となり遂に寺田署長は十六日正午映樂館家屋所有權につき係爭中の篠崎、香川兩派代表の出頭を求めたところ篠崎氏側より長谷三郞辯護士、香川氏側より吉田辰太郞氏が出頭、同時に寺田署長と會見、寺田署長は兩氏に對して映畫興行の大衆性と從業員問題を語つた後、大連署としては閉館前の白紙に返る旨を傳へて會見を終つた、右に依つて長辯護士は直ちに長次郞吉氏並びに篠崎氏代理人高橋辯護士と會見協議の結果、既に高橋辯護士と債權團の有力者たる八木氏代理人木原氏との間に映樂館家屋の受け渡しが成立して家屋は篠崎氏のものとならんとしてをり、また上映者は長氏の手に握られてゐる以上直ちに開館興行を行ふべしと意見一致午後二時高橋辯護士は篠崎氏を興行名義人とし長氏をその使用人とした形式によつて十六日夜間より興行屆を提出、同時に映樂館の表に突如開館の大幟をかゝげ月形半平太、明暦風流陣、ロイドの初戀のプロを十錢でたゝき久しぶりに館の大戸を開いたものである

昭和製鋼所の 舊社屋改築
工場員のために利用

【鞍山】昭和製鋼所の舊社屋はバラック建の古い建物ながら四千餘坪の廣い建物であるので、本社移轉後の現在ではその利用方について種々研究中で、一時は同所將來の發展期に備ふべく職工養成所開設の說が有力に傳へられてゐたが、右は急を要することでもないといふので最近では工場現場關係の診療、應接、武道その他に利用すべしとされ、目下明年度豫算を以て實施すべく約二萬圓を計上中である、なほ舊社屋はその半以上は廢材使用價値がないので、最南端及工務部跡だけを模樣替へする筈で、舊社長室及常務室は柔道と劍道の道場に庶務課、文書課室は應接室や控室、工務部には現在の構內診療所を全部引移すことになつてゐるが、實現の上は製鋼所構內現場俱樂部と醫院が出來るわけである

城安バス試乘記(二)

記者 和氣特派員　撮影 佐內特派員

壯快!唯一筋
追ひ越す馬車には野の幸滿載 鐵條網張る莊河の街

十四日午前七時二十分、城子疃のバス營業所前を出發、二臺の試乘自動車には新に配屬された警備員十名が分乘し旭日のさし通す城子疃の街を見捨て、小川を渡ると、もう滿洲國で熊東鎭の部落だ、旅客は國境通過の際稅關の檢査を受ければならぬ、何分密輸の盛んなところだから相當嚴重な檢査が行はれる模樣でこれに三十分以上を要するとの事だ

◇

エンジンの調子はよいらしく速力板は三十哩を示して居る、この路線の自動車の樣子を聞くと配屬車數はバス二十八臺(二十人乘り)、トラック十五臺(一噸積み)監督車一臺合計四十四臺、いづれもフオード型で六十五馬力(三千四百回轉)、新造車のみだ、それに座席はクッション付きで來て居るから滿洲の田舍を驅るバスとしては勿體ないやうな氣もする

◇

間もなく碧流河に來る、この河は太洋河と共に新國道の難所の一つで、河中分の砂洲は割石道とし半分の流れは高さ一米ほどの鐵筋コンクリート橋となつて居る、碧流河から小丘陵が連亘し波狀地になる、柞蠶を飼ふ櫟林の鳶色低い松原、楊柳の疎林、新道路はその間を切り開いて永い蛇のやうに續いて居る、この附近こそ曾て屢々襲撃した匪賊の根據地で燒かれた豪家の跡が路傍に立つてゐたりする、見晴らしのよい丘陵上に登りつめた時、小沙河の凍つた流れが遠く光つて、その果にちよつぴり見える半島が日露戰爭の際第二軍が上陸した花園口だと指さされた

◇

直線から直線へと續く新道を杉に見立てれば曲線また曲線とくねつて絡りついてゐる舊道は藤に喩へる事が出來やう、そこで新道と舊道はところ〴〵で交叉し又新舊兩道が併用されてゐる、そんなところで會ふ色々な乘物の姿も興趣深いものがある向ふから來る馬車は穀物を積んで居り、追ひ越す馬車は雜貨類や魚類の桶を積んで居る、これは莊河から城子疃までの間が鏡子窩または城子疃の商圈內にある事を示すもので、この海岸の諸市街が鐵道敷設後衰微して行つた樣も如實に見る事が出來る

◇

莊河は二百年程前から出來た古い町で大莊河に沿うて居る、元來が河口港として山東地方と滿洲との間の貿易で發達した町だが、年々土砂のために海岸線が前進し、今では戎克は八支里も下流の大船場までしか來ない、十年前に戶數千三百、人口一萬二千と稱したが現在はこれより少いらしい、事變前まで五つの門以外に何の防禦もない町だつたが、事變後匪賊の襲撃が絕えないので町の周圍に深さ一間もある濠を掘り、土堤の上には鐵條網まで張りめぐらして物々しい光景である、市街は丘陵の上にある方を上街、下にある方を下街といひ、縣公署その他の官衙は上街にあり、下街は商店が多い、古めかしい船問屋がある、糧棧を覗いて見たら柞蠶の山が築いてあつた

◇

莊河から輸出される物資は縣公署の大同二年の調査によれば

品名	數量
大豆	一二、〇〇〇百斤
小豆	二、〇〇〇百斤
籾	一〇、〇〇〇百斤
山繭	五、〇〇〇粒

とあつた、十年前の統計では大豆五萬石、小豆五千石、豆粕三千枚、豆油十萬斤、山繭一萬袋、鹽四百萬擔とあるから、この十年間に莊河の貿易が如何に衰へたかゞわからう

◇

縣公署の近くに瓦房店國境警察隊の莊河分遣隊が出來て新しい看板をかけて居る、渡部分遣隊長に縣內の匪賊情況を聞くと莊河と岫巖の縣境に少し匪賊が蠢動して居るが大した事はありません、海城は解氷後でなければわからぬがこれまた問題ぢやないとの事だつた(カットは警戒嚴重な莊河の入口、寫眞は莊河縣公署と碧流河の本橋上を通過する城安バス)

安樂椅子

濱町大汽ドックで目下大馬力で製作中の海のキングコング百二十噸クレーンは流石にでつかいもので組立てを引受けたドックの連中も「組上つたらどんなものになるか解らん」と內心興味を持ち乍ら作業をつゞけてゐる。

……◇……

何分百六十尺もある高い鬪鐵に加へてクレーン据附けの船體が海上にフワリ〳〵浮いてゐるだけに突端で仕事をしてゐると少しの風でもグラ〳〵揺れて危險極まりない高い所だけに風の當りも地上ぢや考へられぬ位で鋲一つ打ち込むにも異常な努力が要る。

……◇……

ドックマスターの松永さんあれで荒仕事が出來るかと心配させられる程の優男だが、流石に商船學校出身だけに高いところ、グラ〳〵するところなどはお手のもの、毎朝猿の如く八分通り出來上つたクレーンの上にスル〳〵とよぢ登つてその日の仕事の計畫を決めてゐるが、先日會つたら「舊正前迄には完成させますよドックの係りの者が一生懸命です、あれが竣工してノコ〳〵海上を動いてゐる姿は見物でせうよ」

東京大相撲 六日目勝負

【東京十七日發國通】大相撲六日目勝負

勝	決り手	負
楯甲	押し倒し	伊達ノ花
瀧ノ花	吊り出し	大八洲
綾若	下手投げ	磐城山
金湊	叩き込み	九州山
銚子灘	叩き込み	若瀨川
磐石	寄り倒し	小野錦
幡ノ海	外掛け	駒ノ里
巴潟	掬ひ投げ	出羽ノ花
土州山	打ちやり	射水川
太刀若	寄り倒し	外ケ濱
海光山	寄り倒し	番神山
松前山	下手投げ	出羽嶽
鏡岩	寄り倒し	和歌島
吉野岩	切り返し	太郎山
大浪	切り返し	新海
綾昇	下手投げ	寶川
瓊ノ浦	寄り出し	幡瀨川
筑波嶺	寄り倒し	古賀浦
大邱山	叩き込み	能代潟
双葉山	出し投げ	大潮
男女川	突き落し	旭川
武藏山	突き倒し	錦華山
清水川	寄り倒し	綾櫻

公示催告

大連市平順街拾五番地 申立人 德昌和事 王子英

目錄

一、種別 倉荷證券
一、發行者 福昌公司
一、發行年月日 昭和九年一月十日
一、證券番號 第二三二九六號
一、入倉番號 A四九三號
一、寄託者 德昌和
一、荷造及記號 蓆包順天昌
一、品名 川表紙
一、價格 金二千四百圓也

右證券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立チ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和九年七月二十日午前九時迄ニ當法院ニ權利チ屆出テ且ツ其證書チ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出チ爲サヽルニ於テハ其無效チ宣言スルコトアル可シ

昭和九年一月十六日

關東廳地方法院

女の部屋 (67)

林芙美子作 一木弴書

母と娘 (五)

一二分間沈默が、底氣味惡い程嚴かな夜の闇に閉された沈默が續いた。扉の開く音につゞいて、忍びやかに中庭を歩いて行く足音、こつそりと裏口の芝戸が開いて閉つた。

思ひ思ひの考へに沈んでゐた二人はそれにも氣付かなかつたが、先刻から隣の室ばかり氣にしてゐた洋子の耳には針でさす様にピンピン響いた。

そして張りつめてゐた洋子の胸は遂に絶望の泪の中に一溜りもなく溶け込んだ。ぽつてりと肉附きのいゝ肩が搖れ出したと思ふと、スーと泪が一つ頬に條を引いて、又一つ、又一つ、次々に、軈て自分ではどうにもならない程激しい歔欷に變つた。

——どうしたのです？

夫人は當惑と同時にすつかり慌てゝ了つて、兩手に顏を蔽つてしやくり泣いてゐる娘の肩に手をかけて覗き込んだ。

洋子は駄々つ子の様に冠りを振りながら、頑強にむせび泣く。

——泣いても仕方がありませんよ。ね、もう晩いのだから、早くお暇しなくちや。

——ひどいわ、明さん、あんまりひどいわ！あんまり……

——何を云ふのです！

夫人は娘の突然な昂奮に何か深い仔細があるのだとは思つたが、突嗟の場合さう云つて窘めるより他仕方なかつた。

——いゝえ、妾、もう結構、もう澤山、もう是以上辛抱出來ないわ。

——何をはしたない事を云ふのです！

夫人の語氣は恥しさの爲めに苦にもなく荒くなつてゐたが、それは益々娘の昂奮に油をかけたに過ぎなかつた。

——あんなお美しい人があるのなら、あるのだつて何故……何故……

——洋ちやん！

——ね、ね、明さん！

洋子は今日迄あんまり耐へてゐたのだ。天才的少女ピアニストと謳はれる華かさ、現代的——よい意味にもせよ惡い意味にもせよ——明さを多分に持つた美貌、容姿美さ、何にもせずにゐても月々何百圓かの收入のある金の背景さで今迄の彼女は戀愛を請はれた事はあつても請つた事はなかつた。まして云ひ度い事も云へず、訊し度い事も訊せずに、たゞ怯々と哀れを請ふ仔羊の様に耐へた事のあらう筈がなかつた。その苦い味を土方に戀を感じたその日から彼女はいやさいふ程味はゝねばならなかつたのだ。

だから一度堰が切れると、誰にも手のつけ様のない程自分を失ふのだつた。

彼女は立つて土方の膝に顏を伏せた。夫人はどうしていゝか判らずに、度を失つてしまつた。彼女は目から火が出る様な思ひをしてゐた。

——お願ひだからはつきりさせて頂戴！

なほも武者振りつく洋子の肘を持つて、石の様な顏をした土方は、落着いた聲で云つた。

——今夜は晩いからもう歸つて下さい。それに今夜はそんな問題を語るにはあんまり重大な問題が降りかゝつて來てるし……何れ近日、ゆつくりお話する事も出來ると思ふのです。

——だつて今の方は？今歸つて行つた方は、今日、グロリアの……？

——さうです。もう歸りましたか？

と彼は時計を見た。

——十二時十五分だから終電車がなくなると思つて默つて歸つたのでせう。

少年倶樂部(一月號)

少年倶樂部一月號内容「金鵄の輝」「文寫眞ニュース」「僕等の新聞」「文明を生んだ人々」少年拳鬪家堀口ピストン君の忘じ美談、陸軍少佐吉備眞彦氏の「僕の見たソウエート陸軍」里木悦郎氏の末次信正將軍訪問記「昭和遊擊隊」平田晋策「青空に微笑む」久米正雄「星の生徒」山中峯太郎「狼隊の少年」大佛次郎「仲よし圓タク」竹田敏彦等

少女倶樂部(一月號)

少女倶樂部内容「新聞の出來るまで」神戸商大の坂西盲博士の美談中村正常君の學校物語、池田宣政氏の「樂しい修養會」「細川忠興夫人」「夕空晴れて」小島政二郎「秘密の地下道」森下三於菟吉「別冊附錄に前田曙山氏の勤王繪物語「雪子の御」等

お正月のお化粧

喜多村緑郎丈

お正月ですから身も心も更まりお化粧にしてからが、何うしても一般に濃化粧、ことにお若い方々ではさうで、又さう無くては第一お召物にうつりません。と云ふ意味は、お化粧だけがお召物なり又周圍の状況から別箇に獨立してゐますのでは、それこそ所謂借物の不自然さに墮してしまひますから で、勿論お化粧は技巧には違ひありませんけれど、併も其技巧が結果に於て自然に見へなければいけません。如何にも

白粉を附けました

と云つた態とらしさは、結局正しい意味のお化粧とは申せますまい。つまり洒落て云へば自然と技巧との調和、それがお化粧の妙味だと思ひます。

さて濃化粧と云へば普通煉白粉を使ひますが、此煉白粉といふのが元來東洋特に日本支那の特色で、——尤も今は西洋にもありますが、然し之は、東洋の眞似だらうと思ふのです。勿論薄化粧にも使へますから便利な品で、特に近年では此煉も一般には固煉の方が多く使はれて居ります。と云ふのが何うせ水で溶伸すのですから、此方が徳用といふ譯からでせう。

何れにせよ之の化粧が従來とかく所謂面かぶり式で、今一つ生々した所に缺けて居たといふのが一般の實情だつたと思ひます。つまり一口に云つて死んだお化粧、

も一つくつきりと

行かなかつたゝです。之ではお化粧意識の進んで來た今の若い方々の氣に入らう筈はありません。とところが好くしたもので、此濃化粧を眞に生々と、全く我ながら惚々とさせるやうな生彩に仕上げる白粉が發明されたのです。と云つたら最うお氣付の方も御座いませう それは彼のチタニウムを主劑のサーワ白粉です。

實際之はお化粧上劃期的の事實で、薄化粧は勿論の事、従來は兎角生彩を缺いた濃化粧が實際冴々と美しく如何にも生々と出來る白粉なのです。之は寫眞を撮つて見ると直ぐ分る事で、従來の寫眞と比べて見て吃驚する所です。何しろ美粧効果が三倍と云ふのです。加之面白いのは此白粉に限り時が經つて假令堅く成つても、清水さへ注せば何時でも亦

元々通り新しく

成る事です。その重寶な性質から發明されたのがサーワの固形白粉で、丁度従來のパッチリが鉛毒の故で愈々禁止せられる、其代りとして今や大層愛用せられて居る樣子。勿論無鉛無害——といふのがサーワは總て此鉛毒の慘害を防がうといふ處から、其研究が出發して居るのですから、之は當然な話です。

◆人の氣附かぬ處を丹念に◆

柳橋 菊増田 梅菊孃

白粉が附いてをかしいところ

素人の方を見て私達が教へられるのは、白粉の附いていけないところに白粉を附けてゐらつしやることです。私たちはそんなことはよく氣を附けまして、衿を塗る時に、鬢や髷に白粉が附かないやう、それから眼瞼の上、睫毛、顎、指の股に白粉が附かない樣に注意いたします。私などは仕込みの時は白粉一つ附けませんけれど、お酌になる前には、毎晩、白粉を附ける練習をいたしました。そして前に申しました白粉の附いていけないところも、心得ておくのです。

それからお化粧品を取り返へ引返へしてゐる方がありますが、あれはどうかと思ひます。最初自分に合ふ化粧品が見つかりましたら、それを手際よく使ひこなすことで御座います。人が良いと言つても自分の顏に合はないものがありますから、私共はうつかり人の口には乘りません。私は、お酌時代からサーワを使つて居りますけれど何か一つ自分の顏に合ふものを持つて居りますと、お化粧も早く出來て美しく出來る樣に思ひます。

生地を尊ぶ柳橋

夜休みます前に、コールドクリームで必ず顏の白粉を落して休みます。ですから朝起きましたら洗面の代りに、顏に浮いた油をガーゼで拭くだけにして、あとは食鹽水で含嗽いたします。ちよつとしたことですけれど、どんなに綺麗な方でも口臭があつたりしますと厭がられますので、始終食鹽水等で口を綺麗にいたして居りますと口臭の豫防にもなる樣で御座います。お顏をガーゼで拭いた後粉白粉をはたき、口紅、眉墨を附ける位のもので少しもかまひません。

一體私達はお顏をいぢらない方が良いと信じて居ります。土地によつて違ひますけれど、柳橋は、色を白くと言ふよりは、黒くても良いから生地の方を大切にする傾きが御座います。

濃化粧をします時に、ちよつと普通と違ひますのは、衿はサーワのパッチリ(固形白粉の事)をつけますけれど、お顏は下地にサーワの白粉下をつけましたら、固煉白粉を水で溶いて二三回板刷毛で附け、素早くその刷毛を洗つて、それで水刷毛をいたしますと、白粉が皮膚にしつとりと落ちついて艶が出ます。さうしましたら、鼻の上だけ乾性クリームを附けまして、顏は殘りの白粉を薄く刷いて置きます。

口紅は、近頃青く光る樣な紅は流行りません。一般に煉紅になりましたが、あまり濃く附けますと日本趣味に釣合ひませんので、わざとらしくないのがよろしう御座います。…………(下略)

(雜誌婦人倶樂部十二月號より抜萃轉載)

サーワの固煉、色味(白・肌)二種、水と粉白粉、色味(白・肌・新肌・濃肌)各四種づゝ、他にヴァニシングクリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帶用小器入一揃ひ、新聞名記入の上、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋區米澤町ミツワ石鹼本舗丸見屋商店へ御申越次第早速郵送いたします。

戸外生活獎勵座談會（四）

瑠璃盤上に輝く酷寒の保健法

榮養不良は日光の不足から

細野 西岸さんのお話を伺ひまして洵に御尤もと思ひます、只今のお話によつて進んで戸外に出ると云ふことが、この不健康を救ふ方法であるが、それがどう云ふ理由であるかと云ふことは明確なお考へ方を得たと思ひます、つきましては戸外に出ると云ふことが吾々の健康を增進すると云ふことの第二段に移りまして今度は戸外生活への誘導方法と云ふものを主體として御高見を拜聽するのが適切ぢやないかと考へます、この第二段の點につきまして林田さんから一席拜聽致したいと思ひます

林田 私はたゞ強く強くといふ考へしかほか何もない、外へ出す方法としてどうするかといふと人間は面白い事か又得になることでなければなかなかやらないのだから先づ外における面白い遊び場所を造ることと何か慾を充たすやうな催しをやらなければ駄目だ、それにはスケート場及び大連神社に參詣した者にスタンプを捺して懸賞付きで一等には柳の簞笥でもやるといふことをすれば皆慾の皮の突張つた者が多いのだから相當出ると思ふ、私は弱い人間を放つておいて健康な人間を益々強くするといふ主義だからあの大連病院に四百萬圓も金を出すなら運動施設に四百萬圓も出してもらひたいと思ふ、弱い人間は死ぬものなら仕樣がないぢやないか、私は體力の最も優秀な人間を造ることを主義としてやつてゐる、今日の滿洲では各戸外に出るやうに誘ふには結局スケートをやらすのが一番良いことゝ思ふ、スケートで怪我をする心配などは氷の破目を始終手入するとかその他よく注意さへすれば避けられるものだ（寫眞は林田氏）

細野 この以外に戸外に誘導する方法があつたら諸先生から伺ひたいが

林田 もう一つスケート場の……掃除を各兒童にやらせ生徒に愛氷心を植付ける方法も一つぢやないかと思ふ、各自が箒を握り一米でも掃くと酷寒でも汗が出るし又一面勞働精神を教へる

牧 私ども乳兒を取扱ふ者にとつて榮養の問題に就いては先般お話があつたやうな貧富の差がなく大體同質な母乳又は牛乳によつて育てられてゐるのですが、それでもなほ榮養の良悪が現れるのは外氣に觸れる結果によつて現れる現象かと思ふ、卽ち、新鮮な空氣を吸收することが榮養といふものに對する吸收を增加させることになる、或はその利用率を進めることになるのではないかと思ふ、先程も金子さんが冬子が弱いと云はれたが、やはり私の調査によつても奉天において春三、四月になると乳兒の佝僂病が多い、これは一二月における戸外に出ることの不足が紫外線攝取の不足となつて榮養不良となりこの病氣を來す原因ぢやないかと思ふ、榮養不良は單に口から攝ることの不足ばかりでない、日光の不足が大きな原因ともなる、昨年夏、關東廳後援の下に赤十字の主催で柳樹屯において小學校の虛弱兒を集めて色々な施設をして子供を一定の統率の下に二週間程體育並に教育をやつたがその結果日々の體重その他を檢査したところ好成績で體重も增加した、然るに家に歸つてから冬になるに從ひ夏ふやしただけの體重を維持することが出來なかつた、これをみても體重は戸外生活の少い冬は減り春から夏にかけてふえて來る傾向があり結局戸外運動は一年中必要だと私は考へる

“ねんねこ亡國論”

乳兒の佝僂病が多い

遠藤 元來日本の子供は弱い、生れてから第一歩の育て方卽ちあのねんねこで背負ふことが第一子供の皮膚を弱くする原因ぢやないかと思ふ（寫眞は遠藤氏）

金子 大いに同感です、あのねんねこで背負ふため腋の下を壓迫しその爲めに佝僂病の原因ともなり呼吸器管が害されるのではないかと思ふ、又鳩胸になる弊害も生じる

遠藤 ねんねこで背負ふことは胸廓を害すばかりでなく風邪をひき易くする、他人の體溫を借りなければ生活出來ない習慣をつけることになるし又その點母親の添寢の習慣も、子供に獨自の體溫によつて生活するといふ癖をつける必要から云つて大變悪いことだ

34年を濶歩する 怒り肩・流行

婦人服のモード

「多くのスポーツは女性の優美な姿體美を打壞すものだ」として、わづか數種の運動を除いて女子のスポーツを禁じてしまつたファッショの國イタリーはあつても、世界の婦人服のモードは依然スポーツ女性を中心に發展してゐます。ごらんなさい、二三年前までの

圓味 を持つたなだらかな肩の線は今日婦人服のファッションから全く姿を消して、背中に板でも背負つたやうな或はカミシモでも着たやうなガッチリした怒り肩が1934年の街頭をのしてゐるではありませんか

最近のパリのファッションはいよいよこの傾向が著しく、綿や芯で突張らせただけでは未だ物足りないとあつて外套はおろかスーツやワンピースの肩にさへアストラカンやフォックスをくつつけたり肩布をとりつけたり、なかなかスサマジイものです。えりは支那服に近いまでのハイネック（これはイヴニングドレスも同樣で前襟はほとんど顎をすれすれでたゞしバックレスなんです）ウエストラインは幾分下つて

乳の 下二三吋、スカートは前シーズンと大差無しでヒールから二十五センチ…このスカートの長さはアチラでは背の高い人も低い人も必ず同じなのです。何故なら若しオペラやダンスにお出かけの時、廣い階段を肩を比べて昇降するレディ達のスカートは必ず一直線上になければならないからです。

撫順炭の焚き方

第一に酸素の供給が必要

奥さま經濟・第一課

大連 市で一年間に消費される石炭の量は約六十萬噸、このうち工業用として使はれるのが約三十六萬噸であとの約廿四萬噸が採煖用としてスチームや溫水煖房やペーチカ、ストーヴ或は風呂の下に焚かれてゐるわけです、工業用炭は別として普通採煖用としては殆ど撫順炭に限られてゐる有樣ですから、撫順炭を如何に焚くべきかに就て一般主婦方も相當研究される必要がありませう、撫順炭は石炭としては極新しく瓦斯分や揮發分が多くて焔の長い大變燃え易い炭なのです、この撫順炭の持つ

熱量 を完全に利用することが出來れば撫順炭は非常に經濟なのですが揮發分や瓦斯分が多く火焔が長い爲によほどうまく焚かないと（勿論燃燒裝置が第一の問題です）充分熱量を發揮させることが出來ず熱になるべき大切な部分が徒らに煙突から逃げてしまふやうなことになります、煙突から黑い煙りが出るのは不完全燃燒のしるしで、若し完全に燃燒するならば煤煙などはなく唯白い煙りが煙突から拔ける程度で經濟的であるのは勿論空氣を汚すことも大變少く都市衞生の上にも非常に好結果をもたらすことになります

實際 問題として今日市中の家庭に用ひられてゐるストーヴとかペーチカとか或は溫水煖房にしろ、完全燃燒と銘打つてゐても撫順炭を完全に燃やし得る裝置を持つたものは滅多にないやうです、卽ち撫順炭を完全に燃す――その熱量を遺憾なく發揮させるためには第一に酸素の供給をよくすること、それには石炭の層をうすく通風をよくせねばなりません、火焔が長いからなるべく手前の方で焚いて焔道を長くすることも必要です、又その發生する瓦斯分を徒らに逃がさない爲には二次空氣の利用といふやうな點も考究されねばなりません、又煙突の近くにフレームや放熱板を設置して

餘熱 を利用することも大切ですが專門的にいへば未だいろいろありますが兎に角撫順炭をそのまゝ使ふとすれば裝置の上にも焚き方にも就いてもつともつと研究の必要があります

手頃な新型煉炭

採煖用として好適

中塊炭が市場に出て以來塊炭は追々驅逐されて今日では一部の支那人の家庭に使はれる位で、大がいの日本人の家庭には多く中塊炭が用ひられ塊炭時代に比ぶれば遙かに能率的にはなりましたが、尙この中塊炭をして充分その效力を發揮させる事が出來ないならば寧ろ

煉炭 を使つた方が遙かに能率的で經濟的だと思ひます、煉炭は粉炭をピッチで固めたもので一定の圓い形をしてゐますから積み重ねて空隙が多く空氣に觸れる面積が廣くてよく燃えます、中塊炭のやうにボッと燃えたり消えたりしない代りに火の保ちがよく割合に平均した溫度が得られることも採煖用に好適です、從つて中塊炭のやうに始終火をいぢる必要がなく、しかも尙よく燃えますから一酸化炭素や游離炭素などとなつて煙突から無駄に逃げる熱量が極めて尠くわづかに白い煙がボツボツと拔ける程度です、在來の煉炭（八十瓦）は風呂やボイラーなどに使つて大變よい

成績 を示しましたがこれは少し大きすぎて普通のストーブには多少都合のわるい點もありますので今度新型（五十瓦）を揃へましたこれは中塊炭程度の大きさで煖房にも風呂にも丁度手頃でせう（滿鐵商事部大連販賣事務所長加藤榮之助氏談）

家庭手帖

肉類を軟かく

硬い肉を軟かくしますには料理しやうと思ふ一時間位前にさつと酢で洗つてそのまゝ置いてから使ひますと、どんな肉でも軟かになります、又ビフテキ等に使ふ場合はサラダオイル又は胡麻油、落花生油等を全面に塗つて二時間ばかり置いてから用ひます、又小間切り肉のやうなものは水一升について鹽一匁の割合で入れ、煮立つた處へ肉を入れて弱火で三四十分コトコト煮ますと、どんな肉でも軟かになります

日本棋院秋季大手合戰譜（第十局）

先　三段　加藤三七一
　　初段　竹中幸太郎

●四一レの三　○四二レの四
●四三タの三　○四四ヨの四
●四五ヨの三　○四六レの十二
●四七タの十二　○四八タの十一
●四九レの十三　○五〇ソの十二
●五一レの十　○五二ヨの十二
●五三タの十三　○五四レの九
●五五ソの九　○五六ソの八
●五七ソの十　○五八ソの十三
●五九ソの十四　○六〇ツの九

【3】

所要時間累計（白　一時二十五分　黑　一時十七分）（制限時間各七時間）

對局者のことば

白　四十二を四十三の方から遮るのでは四十の手が効果を失つてしまひます、それに三十二の裾があいてゐますから—

黑　四十五はこの場合（ワ二）のコスミではない理でせう、白三十二の裾があいてなり、三十三の方と低い連絡をもとめることはやむを得ない時の外全然無意味です

白　四十六のツケコシは勿論四十二、四十四に含まれた手段に外なりません

黑　四十九は五十のアテを先にすることもできました

白　それは白四十九黑五十八白五十一黑（ソ十一）のまゝ手をぬいて他に轉ずるつもりでした

黑　五十五は大へんな輕率で、これは（ソ十一）にオサへ白（タ十）黑五十五白（ツ十一）黑五十七白五十六黑五十八を期するのでなければなりません白（ツ十一）を打たせてゐる點、譜の白六十までとは小さくない差です—

戰の跡

◇黑四十五までとなつた時、白四十の位置がをかしな點にあたつてゐるのはやむを得ない

◇白四十六のツケコシは勿論これを犧牲にして外部をシメツケる意味である、この點、黑四十九は五十からアテる方がよかつたやうにも考へられる

◇黑五十五の輕率は單なる部分的の差にはちがひないが、白（ツ十一）を打たせるといふ事は現在二目の差であつて專門家の棋にあつては重大なる得失である

ラヂオ RADIO

大連 JQAK　一月十九日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十一時相場（錢鈔、特產、株式、各地相場、公設市場値段）
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時卅分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後五時三十分　戸外デー行進歌練習（昭和八年度滿鐵懸賞當選歌）「吾等の冬」大山芳郎作詞高津敏作曲、合唱大連彌生高等女學校、指揮伴奏增田先生
▲午後六時　ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分（東京より）講演「我國の海外發展に就て」拓務政務次官堤康次郎
▲午後七時（大阪より）ラヂオレヴュー（ラッキー・エール作並演出、宇津秀男、上野勝教、川崎一郎、森安勝作曲、出演寶塚少女歌劇星組生徒、同聲樂專科生徒）＝配役＝ロキシー劇場支配人ロイレイン（門田芦子）リチヤード（佐保美代子）フランク（山路靜香）メリー（櫻緋紗子）リリー（須磨磯子）ハリス（春日野八千代）エドマンド（園井惠子）アトランチック艦長、ランラン先生（嵯峨あきら）ボニー（倭ひふみ）オットー（千村克子）ジヤック（泉川美香子）ドロシー（高千穗峰子）新婚の男（山野松子）同女（草路潤子）唄ひ娘（櫻井七重）同（壽三千代）伴奏寶塚オーケストラ、指揮古谷幸一
▲午後七時五十五分（東京より）浪花節「雷電爲右衞門」（終席）木村重友
▲午後八時三十分　時報（東京より）
▲午後八時三十一分　ニュース
▲氣象通報
▲JQAK語學講座　語學研究者の好伴侶たる語學講座は來週より次の如く何れも午後五時三十分より放送することに變更
▲支那語講座（火、木曜日）講師滿鐵學務課秩父固太郎氏
▲英語講座（水曜日）講師大連第二中學校片山篤郎氏
▲獨逸語講座（土曜日）講師大連語學校荻榮氏

本社特選　新棋戰（其二）

香落　七段△宮松關三郎
　　　五段▲塚田正夫

【圖は三二玉迄の局面】　宮松氏持駒ナシ　塚田氏持駒ナシ

△三八玉　▲一四歩
△一六歩　▲五二金右
△四八銀　▲六四歩
△七六銀　▲五四歩
△五六歩　▲四二銀
△五八金左　▲五三銀左
累計二十八手

土居八段講評

宮松君の四八銀は、形に於て贊成出來ないが、若し敵が六筋より攻めて來れば、此の銀を五筋へ繰り出して防戰に努めようとの心算なのである塚田君は、五四歩の處を六三銀、五六歩、五四銀と繰り出し、所謂腰掛銀の戰法で六筋より攻めを圖る方法もあるが、敵に六七金と防がれては攻め切れない、因つて二枚銀の戰法を執つたのは至當である。

萩原七段解說

宮松氏の四八銀は、七六銀と指すと形が定まるので敵の模樣を見たのであつて、次の七六銀は、敵の六五歩の急戰に備へたものである、塚田氏の五四歩は、急戰か持久戰かの分岐點で持久戰を選んだのである、その理由は、この手で六三銀と指すと、五六歩、五四銀の急戰策は敵に五七銀と摑かれて敵の四八銀がこの急戰に備へた含みある順であるから、五四歩と持久戰に出たのである、塚田氏の四二銀は持久戰の要素たる二枚銀の趣向で、次に五三銀左はその[illegible]承である。

工大自動車隊 意氣軒昂と來石 日滿官民の歡迎に感激

【大石橋】凍原の荒野零下三十有度の酷寒を突破し、耐寒機能の測定試驗を目標に併せて日滿學徒の交驩を兼ね、旅順新京間自動車道路八百六十粁踏破の壯途に上りつゝある旅順工大學生自動車隊は十七日午前九時熊岳城を出發し蓋平以南の悪路を物ともせず只管北へ北へと進路をとつた

一方大石橋においては倉橋地方事務所長、小林地委議長等軍警方面と協力し意義深き一行の壯途を

應援

すべく歡迎方法を講じた、協和會大石橋辦事處においては美座主事オートバイにて滿洲國旗を背一杯に翻へし滿日支局員と共に正午大石橋發、道案内のため蓋平目差して出發した、大石橋警察渡邊警務主任、平田高等主任の同乘する自動車は守備隊川村少佐、平田地方事務所庶務係長の同乘する自動車と共に其の跡を追ひ蓋平に向ひ疾驅した

午後一時半出迎ひの一隊と一行とは博落舖に於て會し、双方感激裡に握手しつゝ滿洲大國旗を押し立つる協和會のオートバイを先頭に威風堂々として大石橋に向つた、大石橋滿洲街入口には滿洲國官衙代表營口縣地方警察第二分署長何祥驎の指揮する警察隊及手に手に滿洲國旗を打ち振る滿洲國小學生百名に出迎へられ、戸毎に滿洲國々旗を掲揚する市民に

感激

しつゝ前進すれば、大石橋市民及び日本小學生四百名が日の丸打ち振りつゝ萬歳聲裡に出迎ふるに、一行は行進を止めて歡喜裡に名刺の交換を開始した、斯くて午後三時さしもに難行程と思はれた道程も無難に突破し地方事務所前において出迎への官市民と交驩し、記念撮影の後地方事務所長の歡迎宴に臨んだ、斯くて午後五時より滿鐵倶樂部日本間における官市民有志合同の歡迎宴に招ぜられたが、我が子を迎ふるが如き市民の誠意に一行は感激の色を漂はしてゐた、宴中大石橋聯合婦人會においては三浦署長夫人、伊藤地委夫人其他幹部總代十名と共に慰問品を携へて來席し、疲れと餓へに喰ふ學生諸子に對して御飯給仕を奉仕した、副島班長は語る

沿道の滿洲國官民が熱心に歡迎して下さいました日滿融和の美しき情景に我々一行は感激して悪路の疲れは忘れて終ひました道路は大變悪くオーバーハングの長い車輛は凹凸で後端が地面と激突するのでした、もう大分

惡路

に馴れどんな道路でも運轉には自信がついて來ました、段々奥地に來るに隨ひ日滿融和の美しい情景と王道平和の光りが一杯滿ち充ちて居るのに驚きます、瓦房店、熊岳城間は非常に辛い道程でしたが熊岳城、大石橋間は豫想外道路が立派です、道路わざわざ出迎へて下さつた守備隊、警察、地方事務所及び協和會の方々には勿論滿洲側官民學生諸君、大石橋の日本側小學生及市民の各位へは貴紙上で厚く御禮を申述べて下さい、又斷ふ迄して婦人會の方々迄慈母の如き愛情を以つて歡迎して下さるのに對し前途益々

勇躍

して成功しますと共に涙ぐまれて何んとも申上げられません

宴酣なる五時五十分孫平君が突然「坂宮、西澤、學校からの電報だ〃五八にて五分置きに打て機關完成す〃と、やあ明日から又大變だしつかりやろうぜ」一行勇氣百倍同行の江口軍曹が「大石橋は俺の故郷だ」と繰返し繰り返し放言しながら懐舊談に花を咲かせてゐた

一行は十八日午前八時驛前に集合し聯合婦人會より壯途を祝する花輪を受け一路北行の豫定なり

(右)大石橋驛前に到着した一行
(左)自動車の威容

激增の見學者に パンフレットを配布 製鋼所宣傳に乘出す

【鞍山】製鋼所庶務課の調べによる昨年中の同所見學者數は約七千名を算してゐるが、本年は製鋼所も所謂建設第二年を迎へ製鋼、壓延、成品の三大新設工場を始め選鑛、骸炭、副産物其他各工場の擴張工事何れも年度内に完成を告ぐることゝなつて居り、一方滿洲國も劃期的の躍進を遂ぐる折柄内地其他からの鐵都來訪者も一層增加するものと見られてゐるが、新社屋に移ると共に飛躍を目ざして活躍中、同所としてもパンフレットの作製頒布、休憩室設置等參觀者の便宜を計り鐵都の印象を深からしむると

戸外デー 四平街の計畫

【四平街】在滿邦人の健康增進生活改善の目的を以て來る二十一日(日曜)を期し全滿一齊に各種の催しを擧行する由にて、當地に於ては地方事務所社會係主催となり目下催し物の立案中であるが、大體の案を聞くに本年は寶探し、旗行列、スケート大會を開催しこれが趣旨の徹底を期する企てゞある

而して當日は正午のサイレンを合圖に小學校々庭に集合、石岡所長の戸外デーに就ての講話後一同旗行列を作つて四平街神社に參拜、公園に到り寶探しに移る順序であるが、寶探しの賞品はうんと氣張つて一等米一俵二等以下それぞれ相當な賞品が當てられてある

なほ寶探し終了後は小學校のリンクに於て市民のスケート大會を催し優秀者にそれぞれ賞品を授與することゝなつてゐるさなほ具體案は本日役員會に於て決定を見る筈である

天然痘發生 鐵嶺では最初

【鐵嶺】各地に於て天然痘流行し多大の脅威を與へてゐるらしいが鐵嶺では未だ一名の患者も出ず流行地奉天に隣接せるも頗る安心されてゐたところ十七日に至り附屬地に一名と城内に一名の天然痘患者發生して隔離されたるが各地蔓延の兆ある際とて鐵嶺に於ても近く臨時種痘施行の準備中である

施療班の來營

【營口】去る十四日河北驛において行はれた鐵道愛護村發會式當時決定せられた奉山鐵路局施療班は沿線各地の貧困者のため施療すべく二十日頃營口河北着の豫定であると

旅順の噂

旅順の住宅拂底は數年來の惱みで海軍の機構擴充から警備船隊遊撃のため一層住宅難を來してゐるが一方新築方面はどうかと云ふと最早その土地が無いため全く行き詰まつて仕舞つた、然らばこれが對策は如何といつても土地が無いのは一番困る次第でこの點を打開する事が市としての一大急務である▲過去三年から(昭和六年)から昨年末迄の旅順市における新築はどうかと調べて見ると昭和七年の銀安時代が一番建築が多く八年には新京の勃興で材料高のため手を出す者さへ無くなつて工事出願數は五九〇件であつた、今八年度の狀況を見ると七年度よりの繰越工事中平家が七、二階建が七、三階建が二此工費八三、一五〇圓、八年出願工事は平家建二六、二階建一三此工費二七五、二三九圓六〇錢取り消したのが平家建で五、〇〇〇圓竣工したのが平家建三一、二階建一六此工費一一〇九、八九九圓六〇錢、九年へ繰越されたのは平家一件、二階建四件で此工費三三、三〇〇圓を示し土地の關係上逐年旅順の建築費と云ふものが減少されつゝある▲これは市税徴收の行づまり、居住者の行詰り土木請負業者の行詰りを物語るもので何んとかせにやなるまい

旅順に水飢饉 使用量激增して 急速龍河上流に井戸

旅順の水道は現在龍眼泉、大孤山、寺溝の三水源地より供給せられ一日の湧出量は龍眼泉一三六五立方米、寺溝一一〇立方米、大孤山七五一立方米、合計三三三一立方米で目下の給水戸數三、〇二四戸、人口一五、九八六の外に途上給水七ヶ所を算し、一日平均使用水量はザット一六五リットルとなるの湧出水量と比較すると殆ど同一レベルにある爲め、昨年の夏は遂に斷水を見せ民政署の警告、市民の節約に依つて辛くも救はれた實状であつた、その後海軍艦船の給水その他で使用水量が增加する一方、湧出水量も減少する傾向であるため此の狀態で進んで行くと水源地の涸渇を來し容易ならぬ事となるので、旅順民政署では關東廳土木課に交渉しこれが善後策を講じてゐるが、何分經費の伴ふ問題のため簡單には進捗せず、依つて關東廳土木課では應急設備として龍河の上流へ二個の井戸を掘りそれより桃園地ポンプ場に送水の上給水を爲すべく萬一の準備を進めてゐる

東邊道、安奉の聯合治維會

【安東】東邊道、安奉地區聯合治維持會は十七日午前九時半安東會堂で開會、土肥原奉天特務機關長、板津守備第○隊長、坂本憲兵司令部附少佐、奉天省公署金井總務、三谷警務兩廳長を始め安東、寬甸、○安、臨江、長白、撫松、鳳城、本溪各縣の縣長、參事官、指導官、地元からは岡本領事、金谷憲兵分隊長、前田安東署長その他出席し守備隊司令官、土肥原少將、于奉天省警備司令官、金井總務、三谷警務兩廳長、神子特務、高井財務兩科長等の訓示、挨拶、講演あり

午後は懇談の後板津委員長の講演があつた、この地方における聯合治安維持委員會は最初のことである(寫眞は同會における土肥原少將の挨拶)

討論に終始した 縣參事官會議 小磯參謀長も來吉す

【吉林】參事官會議第二日は諸般一括したるところの各參事官同士の項目別意見の開陳を行ひ、中央省地方との命令系統に關し樺甸、五常、依蘭各縣參事官の提出に依る連絡の迅速確實なるを期し、これに省及び中央の回答あり

次で間島方面の日鮮人問題に移り琿春、和龍、東寧、延吉、延壽、双城、依蘭各縣參事官の意見が議せられこれに對する板屋次長、長尾警務司長などの回答があり、該日鮮人問題に關しては相當複雑な關係もあり容易にこれが一括した意見もまとまらず結局現地の事情に照らし妥當辦法を講ずることゝなつた

午前十時三十分飛行機にて來吉せる小磯參謀長は午後一時より會議に列席し訓示を行つた後、引續き縣參事官の意見開陳を續けた、今回の會議は吉林省における第一回の會議とて議長、省長、副議長、三浦廳長等の熱心さと各參事官の熱誠さに、帝國議會以上の緊張味を早し會議は息づまるやうな熱にあふれてゐる、午後六時よりは吉林倶樂部に於て軍部の招宴あり引續き金華で小磯參謀長の招宴があつた

兵士『ホーム』に 畑○團の感謝

【チチハル】チチハル婦人會主唱の下に日滿諸有志の淨財によつて設立された前線將士の慰安所「兵士ホーム」は讓頭以上の好評を博し、日曜日毎にカーキ色が雪崩打つて押寄せ、麻雀、カルタ、ピンポンその他の娯樂に打興じてゐるが、右に對し畑○團參謀長飯野大佐は麾下全將兵を代表し、本紙を通して次の如き謝辭を寄せた

今回當地婦人會主唱の下に日滿諸有志の援助によつて、立派に「兵士ホーム」が生れ諸兵の勞苦を犒ひ心からの至情を捧げて慰安せられつゝあるを見て予は衷心より感謝に不堪次第である今や日滿兩國は未曾有の非常時に直面し國を擧げて懸命の狀態である此時に當り我々は重大使命を双肩に負ひ北滿の最前線に服務し得ることは軍人の本懐とする處であり如何なる艱苦にも喜んで飛込む決心と勇氣とを持してゐる

然し諸兵士が遠く故國を離れて身命を賭する戰闘又は繁激なる勤務に服し殆んど席の溫むるの違なきの時其の疲れきつた身體を此親しく懇切なる「兵士ホーム」を訪れ家庭的の親しみと赤き眞心の待遇に接する時諸兵の感想は如何であらう、兵士等は一時に其の極度の疲れを忘れ感激は新しき勇氣と化し一層奮闘力を倍加することであらう(中略)

幸多き新年を迎へ「兵士ホーム」の諸設備完備し諸兵團欒して其の實績の顯著なるを見て誠に歡喜に堪へず茲に貴紙を通じ「兵士ホーム」設立に獻身せられたる婦人會並に之を援助せられたる日滿有志各位に對し深厚なる謝意を表する次第である

鞍山の誘拐魔 また餘罪自白 彼を繞る五人目の女

【鞍山】誘拐魔!市内南一條通源一雄(三五)の憎むべき婦女誘拐事實は本紙既報の通りで鞍山署司法係では犯人留置の上引き續き嚴重取調中のところ、十七日に至り更に次の通り彼の爪牙にかゝつた第五人目の被害者が判明した、即ち被害者は熊本市春竹小學校通森田太郎二女森田タイ(二一)=假名=にて同女は先年同市本庄町野村正行に嫁し本年四歲になる女兒ありながら、正行の不行蹟から昨年離別しその後十一月十五日本山通松本光夫に再縁したが同家でも夫婦仲思はしからず再び離縁話が持ち上つてゐるところに、偶然にも店子の關係から以前より知合の源が歸省し例の甘言を以つて滿洲行をすゝめ、夫との手切金三十五圓を立替へる等同情的態度に出たゝめ同女はすつかり源を信頼し昨年末來鞍したものであるが、鞍山につくや適當な職もないので最早料理屋の酌婦にでもなつて自分の立替金や旅費を支拂へと迫られるに及び同女も初めて誘拐されたと知つて酌婦になるべく諦め、目下本籍地に戸籍謄本を請求中で到着次第酷くも酌婦に賣飛ばさるゝところを源が鞍山署に擧げられその難を免れたが、同女も他の婦人と同樣途中暴行を受け又酌婦になるには子供があつてはいかぬとて危く子供もまき取られるところを、子供だけは死んでも放さぬと手放さなかつたものである

ピストン 堀口の生ひ立

拳闘界のダイナマイト、ピストン堀口の奇しき半生を、堀口自身が筆にした自叙傳、キング二月號に發表されて大變な評判である。

各地片々

◇チチハル 新春とは名のみ、北滿に極寒が押し寄せて來た、チチハルにおける氣溫は元日以來俄に奔落し、二日の零下三十三度一分を最低に連日三十二三度内外を示してゐるが、中旬から下旬にかけて更に低落するものと豫想され戰慄すべき殺人的寒氣襲來に住民は惱まされてゐる

◇營口 滿鐵社員營口聯合會にては兼ねて乘馬班設置に關しては既報の通りなるが今回滿鐵社員營口聯合會運動部乘馬班と稱して第一條より第八條に至る規約を制定して斯道發達を期すべくこれが顧問として社外より大畑憲兵分隊長、松木營口警察署長、長岡哲成の三氏を推薦して承認を得、又同班長には地方事務所長武田龍雄氏これに當り外幹事六名、教導三名を擧げ身心の鍛錬、馬術及び馬匹に對する趣味涵養を圖る目的で邁進する筈であると

◇營口 遼東區警備司令部にては十六日午後二時營口河口の傍りにある西砲臺に於て大砲の試射を行つたが其の成績良好であつた

◇營口 當地馬蜂溝水上警察分局長蘆受天氏は去る十五日附を以て依願免官となり後任として關原警察署に十餘年在勤せし趙明德氏が任命され十五日着任した

◇撫順 既報古城子採炭所北側六段で發破作業に氣づかず通行し爆破の破片で重傷をうけた技術員城九州男氏は撫順醫院に收容手當のところ同十七日午後三時遂ひに絶命した、氏は大分縣宇佐郡四日市生れ大正五年滿鐵入社以來精勤よく模範社員として昨年十月技術員に登格したばかりでその訃は非常に惜しまれてゐる

◇鞍山 眞言宣教當地高野山寺にては今回慈愛會を組織して大いに弘法大師の教へを奉じて世の氣の毒な人々の心身慰安に努むることゝなり目下御詠歌會員及贊助會員の募集中であるが、今後は寒彼岸土用臨時修業等により得たる淨財並に會費により佛教精神特に大師主義の發揚其他慈悲の事業に盡すと

旅順放送

▲天然痘豫防のため旅順署では愈々左記の如く臨時種痘を行ふことゝなつたから各家庭では此際進んで受けられ度いと

新市街 二十日 千歳倶樂部
舊市街 廿二日 昭和園

にて滿洲國人は二十三日昭和園にて行ひ時刻はいづれも午前九時から午後三時迄である

▲教化團體旅順支部では來る二月十一日建國祭當日の事業に關し二十三日民政署食堂に於て打合せ協議會を開催するが本年は殊に非常時の際でもあるので從來より重きを置く方針である

▲商工事業に關しても市として例年の如く建國祭を擧行する豫定で市に於ても目下考案中である

▲鱗江町內會總會は十六日午後六時から町會所に於て開催、收支決算、庶務報告の後役員改選の結果町總代には福永新七氏を重任副總代には古安克道氏を押し顧親宴の後散會した

▲旅順體育協會では左の規定に依りスケート講習會を開催する事となつた

一月十九日、二十日 大正公園リンク
同二十二日、二十三日 富士町リンク

時間は午後六時半から午後八時迄で講師はスピード及初心者には鐵研所員フイガーは瀬原卓爾氏が指導し初心者には特に指導を爲すからスケート所持者は遠慮なく受けるが好い

遼陽片々

▼煙臺採炭所長粟屋東一氏は撫順龍鳳臨時竪坑計畫主任に榮轉後任は大山採炭所長であつた技師荒賀直彥氏に決定新舊所長は十九日午後六時から遼陽玉家に遼陽煙臺等在住官民の主なる向を招待披露宴を催すと

▼在鄉軍人分會では二十日午後七時から公會堂に於て臨時總會を開催すと當夜總會の順序は左の如くである(1)開會の辭(2)國歌合唱(3)講演(4)鞍山支部長訓示(5)議事宣言決議(6)會歌合唱(7)閉會祝宴

▼海城○○○隊の下士官現地戰術が二十一日遼陽附近に於て實施さるゝと

中學校の增設運動 一時中止に決す

女學校の入學難も緩和されて 奉天代表間で決定

【奉天】中學校增設問題に關し十七日午後二時より粟野地方事務所長、鹽尻地方委員議長、安孫子民會長代理、皆川、高垣、久保田町內聯合會正副會長、西田父兄聯合會長等會合協議を爲したが、中學校增設問題に關しては本年度入學希望者を調査の結果現在の處では二百六十三名で四學級二百名を收容する奉天中學校としては強ち入學難と云ふ程のことでないから增設運動は一時見送りとして若し將來入學希望者多數となりたるとき改めて運動を開始することとした又奉天女學校は本年一學年の三學級百五十名を四學級二百名とし二學年を一學級增加する豫定であつたが二學年入學希望は僅か二十名であるから二學年學級增加を廢して一學年を五學級として二百五十名を收容し入學難を緩和せんとの學務課の意向であるから女學校問題も將來の情況を見たる上改めて運動することとして午後三時散會した

家庭婦人の生活改善座談會

十七日奉天にて開催

【奉天】最近在滿邦人の間に桃色事件等の問題續々と起り家庭生活の頽廢せる事實を物語つてゐるのでこの弊風矯正のため家庭婦人の自覺を促すと共に各地が既設の家事講習會と各種婦人團體及び一般家庭婦人との密接なる連絡を圖り以て家事講習所の機能を充分に發揮せしめる目的を以て家庭婦人生活座談會を十七日午後一時半より社員クラブに於て地方事務所社會係主催にて知名婦人及び學校各婦人團體の人々二十名會合本社社會係より中根氏出席の下に開かれ種々の意見の交換が行はれた、特に在滿邦人の家庭には老人の少ない爲か信仰心の不足してゐる點が遺憾とされ之が對策に就いて種々意見の交換が行はれたが其他日常のことに就いては集まつた婦人方が品格ある圓滿な家庭の人々ばかりだつたのであまり突込んだ意見が出ず四時十分散會した

夾雜物檢查 各主要驛で施行

總局で二十日より實施

【奉天】鐵路總局では現在滿洲國線での製油原料夾雜物（雜穀）檢查を京圖線下九臺、樺皮廠、孤店子及吉林の四驛で行つてゐるが各線の出廻り增加に鑑み其の取引圓滑をはかり出荷促進を助長せしめるため來る二十日より圖寧線の主要出廻り驛全部に社線と同一の新規程により前記檢查を實施することになつた、尚ハルビンの物資を拉濱線經由北鮮に吸收するため一月二十日より六月末迄拉濱線濱江、三棵樹の二驛で國際運輸の下請負の下に同樣製油原料夾雜物檢查を行ふが、料金は一口小麻子、大麻子、胡麻、蘇子は國幣三圓、同專用線構內檢查は四圓、棉實は何處でも五圓である

鞍山守備隊 初年兵查閱

【鞍山】獨立守備第○隊の初年兵無教育查閱は酷寒零下二十三度の十六日午前午後にわたつて○隊長春見中佐查閱官となりゴルフ山練兵場附近に於て行はれたが、流石滿洲事變當初に偉功をたてた第○○團將兵を先輩に持つた東北健兒や鐵外入隊志願者現役志願者が大部分であるため勇敢且つ眞面目であり從つて教育成績頗る良好酷寒の查閱に當りノー手袋で銃を持つたご查閱官の度膽を抜いた者も多かつたさいふが、隊當局では十二月入隊したばかりだがもう匪賊が出ても何時でも討伐に行けると頼母しがつてゐる

金融合作社 蓋平に創立

【熊岳城】蓋平縣金融合作社の創立に就いては豫て縣民に於いて要望の聲高まり總ての準備は佐藤參事以下各係員の奔走の結果至極順調に進行して一月十五日午後一時より蓋平縣商務會內に於いて其の創立總會を開かれたが會場は正面に溥儀執政の大寫眞額を掲げ日滿國旗並に小旗を以つて飾られ莊嚴場に滿ち來賓辛縣長以下四十餘名の日滿各官民新聞關係者列席、社長遲慶春氏議長席に着き開會劈頭先づ設立の經過報告をなす、續いて第一區より第七區に亘る評議員の選舉行はれ議長の指名に依つて七名の評議員は選出せられた、こゝに始めて蓋平縣金融合作社の主旨目的其他に關する決議錄は制定署名を終り自治の社礎は堅められかくて天野理事の致詞、奉天金融合作總處員關時麟氏の致詞次いで來賓代表辛縣長の祝詞、小林地方委員の祝詞奉天省財務局長以下數十通に亘る祝電の朗讀ありかくて滯りなく會を閉ぢ一同は同會廣場に整列記念の撮影を終り別室祝賀會場に入つた

席定まるや遲會長の招宴の挨拶よろしくあつて之れに代り笹山蓋平地方委員は一同を代表して謝辭を述べ酒宴に移つたが滿堂の日滿官民は等しく喜色を滿面に浮べ王道政治下に於ける民衆の歡喜を讃へ眞に王道樂土を具現し快飲快食眞に十二分の歡を盡し午後四時半大盛會裡に散會した

鞍山社員會 聯合會總會

【鞍山】滿鐵社員會鞍山聯合會總會は十六日午後四時半より富士小學校講堂において開催出席會員百餘名にして定刻開會の辭について森聯合會長の挨拶ありついで大連本部より來鞍の曾田常任幹事並に加藤宣傳部長より滿鐵改組問題に關する報告をなすところあり最後に當地聯合會の活躍方策並に社員會員の結束につき協議盛況裡に閉會した

社員會瓦房店 聯合會總會

【瓦房店】滿鐵の非常時に直面し緊張味を見せて一月十五日午後三時より家事講習所において社員會瓦房店聯合會役員總會を開催この日本部より態々加藤宣傳部長臨席定刻越智地方事務所長拍手に迎へられて登壇開會の挨拶次に加藤宣傳部長株主總會において代表社員の執りたる態度につき一時間餘に亘つて縷々力說し續いて五日本部において開催されたる緊急幹事會の情況を報告し主義の貫徹について論及續いて再び加藤部長來る二十日に行はるゝ評議員會の選舉について階級本意でなく眞に社員會を背負つて立つ有能なる人格者を擁立すべく力說午後五時一先づ閉會それより晩餐を共にしながら評議員選舉について座談に花を咲かせ午後九時散會した、當日は中間驛各分會遠く熊岳城の役員全員出席非常に盛會であつた

鐵嶺社員會 評議員改選

【鐵嶺】任期一ケ年と定する滿鐵社員會評議員の改選は全線一齊に近く施行される筈で大連本部からは熱ある社員を選べ意氣ある人に投ぜよと大書ぜるポスターを各地に掲示して此の改選に多大の關心を與へてゐるが鐵嶺でも多事多端な昭和九年新春の改選にあたり社員會の重大使命を充分遂行貫徹せしむる爲めには地位の上下を問はず熱あり意氣あり有能な社員を選出せんと各分會とも非常な意氣込みである、當地に於ける選擧は來る二十日八分會一齊に行はれ十一名の評議員を選出し二月五日には聯合會長を選擧八日には幹事、十五日には幹事長を選擧して多端なる昭和九年の新陣容を整へんとするものであると

鐵嶺社員會 の臨時集會

【鐵嶺】滿鐵社員會代表として這回の東京株主總會に出席せる加藤新吉氏は十六日來鐵したので鐵嶺社員會聯合會では午後四時より滿鐵クラブにおいて臨時集會を催し小野聯合會長の挨拶に次いで松岡幹事長より近く行はるべき評議員改選に對する希望を述べ最後に加藤代表より約二時間に亘り上京問題に對する報告演說あり社員會の使命の重大なる警鐘を鳴らして散會直ちに鐵嶺良久において加藤代表の慰勞會を催した

奉天に天然痘猖獗

一家族の内から三名も發生し 邦人罹病者廿六名

【奉天】天然痘が猖獗を極め目下日滿當局では極力豫防に努めつゝあるも尚ほ蔓延の兆著るしく毎日の如く患者が續發し十七日も八幡町九番地向井熊吉（六二）同居人長谷川正己（二一）が天然痘と診定されたが同井方ではその前日も同居人小林◯雄（三六）が天然痘にかゝり一家より三名も發生して居る、此の主なる罹病者は邦人が大部分を占め且つ內地より來滿した者が多い事は注目すべきで之が豫防法としては種痘を勵行する外にないが患者が發生したからと云つて同居人が直に種痘をすれば體質により傳染し易いので患者が出たら四日乃至二十日隔離してその後種痘されたいと奉天署管內に於ける患者發生數は半年間に廿六名に上つて居る

馬占山の副官

【奉天】洮昂線第一鐵分駐所よりの報告によれば一月九日午前十一時頃江橋街錢湯で料金を支拂はず入浴しやうとした者があつたので同所警察署に同行取調べた處原籍北安鎭で邱鶴山（三二）と稱し現在人民軍上席馬占山の副官で今回馬の指令により滿洲國內各縣の日滿軍隊の內情視察その他の要務を帶び多數の密偵が潛入して居るが自分もその一人であるとの申立てにより江橋日本守備隊に身柄を引渡した

黑省の人口

三百八十一萬九百餘人 邦人は八千五百人

【チチハル】黑龍江省警務廳の調査によれば大同二年十二月末日現在に於ける江省一市四十六縣の戶口は

▲戶數　六〇四、三三七戶
▲人口　三、八一〇、九七七人

にして內外國人は

▲日本人　八、五七〇
▲蘇聯人　五〇八
▲瑞西人　一二
▲丁抹人　一一
▲波蘭人　一〇
▲米國人　七
▲獨逸人　六
▲諾威人　一六
▲佛國人　一
計　九、一四一

である

金澤大佐來鞍

【鞍山】旅順要港部所屬軍艦大龍艦長金澤正夫大佐は副官帶同十八日來鞍製鋼所其他視察の筈

早大快勝

【奉天】早大對奉天醫大のアイスホッケー第二回戰は十七日午後四時半から醫大リンクに於て擧行の筈であつたが、都合により中止となり早大對奉中のホッケー戰が同日午後三時半から醫大リンクに於て擧行され結局七對三で早大快勝し午後五時閉戰した

哈市富錦間の自動車開通

賑つた第一日の乘客

【奉天】ハルビン富錦間の自動車は去る十五日より運轉を開始したが當日はバス五臺トラック九臺で十四輛の編成よりなりうち貨物六臺、手荷物郵便一臺、自動車用油脂二臺で乘客はチャムス行二十二名、富錦行二十二名、三姓行四十四名の豫想外の好績を收めた十名の警備員に護られて午前八時五分ハルビンを發したが第一日の行程は木蘭まで第二日三姓、第三日チャムス、第四日富錦到着の豫定で總局の優秀車運轉は各方面の讃辭を受けて居る、因に旅客の運賃は左の如し（ハルビンより）

木蘭　國幣　八圓七〇
三姓　一八、九〇
チャムス　二五、五〇
富錦　三四、二〇

パイプハウス

北滿で活躍すべく 總局で組立試驗

【奉天】既報鐵路總局のパイプハウスはいよ〳〵完成に近づいたが十米に二十米を標準として軟鐵パイプを骨組として外部をトタン張りにし內部はセロテイックス張り床は板張り屋根は粗殼や藁類で防寒設備をした簡單な組立家屋であるが一部は事務所或は宿舍として夫々設備し得るので約坪當り二十四、五圓、一舍約四千圓のものである、又內部設備をしない場合は倉庫としても利用出來、總局で今回の試驗の結果により直に北滿で假事務所假宿舍として實用する筈である、乾式野營家屋、或はドライハウスとして非常時北滿で軍事用其他に大に貢獻するだらう（寫眞は竣成近きパイプハウス）

吉林省の校長會議

各學校長五十名參集 重要議案の討議終了

【吉林】省公署教育廳主催に依る事變以來最初の吉林省校長會議は豫定の如く十二、三の兩日に亘つて盛大に擧行されたが中央文教部よりは三名列席あり榮教育廳長、桑畑事務官、伊藤視學、岩間股長、同文商業佐久間校長、青木醫學校長外約五十名列席し會議は順調に進行して主なる諮詢事項は充分の討議を經つた

第十二の本省を六個師範區に區劃する方法に就いては第一師範區吉林市、永吉、敦化、額穆、樺甸、磐石、濛江、雙陽、舒蘭、九台、第二師範區を長春、伊通、長嶺、扶餘、農安、德惠、榆樹、乾安、第三區を阿城、賓縣、雙城、五常、珠河、延壽、葦河、寧安、穆稜、東寧、密山、方正、勃利、樺川、富錦、寶清、同江、撫遠、饒河、第六師範區を延吉市、延吉、和龍、汪清、琿春以上に分劃し其他に兒童の體育問題教科書問題教員の待遇又は諸設備等各般に亘つて根本基礎の研究を行ひ將來の教育に關する一大改革案を討議したこの最初の吉林省校長會議によつて討議された教育の主要問題は、果してどの程度迄實現さるゝや今後全省各縣の學校に及ぼす新方針は如何に展開されて行くか右會議こそ各所から多大の興味が懸けられてゐる何會議終了後に於ける教育廳の英斷はどの程度迄下されるか吉林省の教育會に異常な緊張味を喚び起してゐる

偉大な收穫

桑畑事務官會議後語る

【吉林】會議終了後桑畑事務官は左の如く語つた

事變以來最初の校長會議で若干の不成績は覺悟して居たが豫想外の好成績を示して誠に喜んで居る、久しく頽廢して居た吉林省の教育界を一朝一夕に改革する事は誠に困難な話で如何にしても改革の方法を講ずべきかに研究を重ねて居るが今回の會議に依つて偉大な收穫が有り漸次的に一切の弊害を除去して王道滿洲國の教育界として恥しからぬ樣充分の考慮を拂つて改善して行く覺悟である、治安平定の今日第一の主要問題として現はれるのは教育問題であるから滿身の力を以て努力したいと考へてゐるが豫算がないために計畫通りの事業も遂行出來ず目下未開校の學校だけでも著しい數字を示して之が開校を一日も早くしたいと切り詰めた豫算を以て請求しても其の半分に滿たぬ豫算しか許可されず全く途方に暮れて終ふ、今回の會議に依つて或點迄の實狀並に希望も聞いたから萬難を排しても充分の回復策を講ずる覺悟である

社告

本社吉林通信員として今回左の如く囑託しました

吉林通信員を囑託す　築山乙次郎

昭和九年一月十七日

滿洲日報社

商工省地質調査所 木下亀城博士發見

明治藥學專門學校 有馬愼吉教授鑑定

東北大學理化學 石原富松博士證明

發賣元 延壽堂
大連市京町七十一番地
電話九三二八番
振替大連一三一六番

滿洲總代理店・日本賣藥株式會社大連支店
大連市浪速町一四七番地
電話六一三九番

到る處の藥店にて販賣します

定價 內服用 浴用 一週間分金八十錢 (市外送料實費)